發令年月日	辭令	官名	氏名	摘要
昭和九年十月四日	大邱支局製造課長ヲ命ス	專賣局技師	中津忠吉	元全州支局製造課長
同　日	任專賣局技師 全州支局製造課長ヲ命ス	專賣局技手	林壬也	元京城支局義州通工場勤務
同　年十月二十四日	京城支局製造課長宇治川渉外國出張不在中同課長代理兼務ヲ命ス	專賣局技師	瀨渡光雄	本局製造課勤務
同　年十一月二十七日	依願免官	專賣局長 男爵	松田正之	
同　日	任專賣局長	本府事務官	安井誠一郎	本府審議室勤務
同　日	任道事務官 忠清北道內務部長ヲ命ス	專賣局事務官	松島清	元全州支局長
同　日	任專賣局事務官 全州支局長ヲ命ス	府尹	陣內利夫	元馬山府尹
昭和十年二月二十七日	文官分限令第十一條第一項第二號ニ依リ休職ヲ命ス	專賣局副事務官	櫻木醇平	本局鹽蔘課勤務
同　年三月二日	本局塩蔘課勤務ヲ命ス	同	吉田眞次	元平壤支局庶務課長
同　日	平壤支局庶務課長兼務ヲ命ス	同	篠崎龍太郎	平壤支局販賣課長
同　年三月十六日	任專賣局副事務官 本局事業課勤務ヲ命ス	道屬兼道警部	小野文質	元平安北道警察部勤務
同　年三月二十七日	依願免官	專賣局副事務官	三井助四郎	元本局事業課勤務
同　年三月三十日	任專賣局副事務官 平壤支局庶務課長ヲ命ス	專賣局屬	富永繁行	元全州支局大田出張所長
同　日	平壤支局庶務課長兼務ヲ免ス	專賣局副事務官	篠崎龍太郎	平壤支局販賣課長

備考　退官ノ際高等官ニ昇任シタル者及兼任ノ高等官ハ之ヲ省略セリ

昭和十年三月三十一日現在高等官及出張所長ノ配置ヲ示セバ左ノ如シ

昭和十年三月三十一日現在高等官及出張所長

一　本局及本局出張所

局長	課長	副事務官	技師	出張所 所名	出張所 所長
安井誠一郎	庶務課長 事務官 森長文	原田勘一			
	事業課長 事務官 信原聖	岩原信盛	佐藤憲三郎		
	製造課長 事務官 山地靖之	小野文質			
		成瀨仁喜太	瀨渡光雄		
			唐澤信一		
	鹽蔘課長 事務官 山本義一郎	吉田眞次	兼(事業課) 佐藤憲三郎		
		兼(事業課) 岩原信盛	兼(內地專賣局技師) 森澤博	開城	副事務官 加藤重貞
			兼(朱安出張所長) 山岸睦造	朱安	技師 山岸睦造
			兼(製造課) 瀨渡光雄	廣梁灣	技師 眞田吉之助
			兼(內地專賣局技師) 田中新吾	南市	技手 佐藤與市

二　支局及支局出張所

支局名	支局長	課長	副事務官	技師	出張所 所名	出張所 所長
京城	事務官 關口聰	庶務課長 副事務官 東島傳八 收納課長 技師 井上茂勇		兼（京畿道）山本寅雄 兼（忠清北道）高木幹雄 兼（江原道）鹽見節二 兼（木局製造課）瀨渡光雄 兼（木局製造課）唐澤信一	仁川	屬 鵜澤二月
					龍仁	屬 幡鎌芳三郎
					忠州	屬 鶴岡十九三
		製造課長 技師 宇治川渉			清州	副事務官 滿田武夫
		販賣課長 副事務官 中山米太郎			寧越	屬兼技手 花田挺介
					金城	屬 國友勝男
					春川	屬 正村英吉
					江陵	屬 安東六郎
					元山	屬 關正直
					咸興	屬 長谷川作治郎
					北青	屬 青木芳郎
					清津	屬 松田爲久
					南陽	屬 若山利秋
全州	事務官 陣內利夫	庶務課長 屬 藤本貞之			大田	屬兼技手 高村政吉

		收納課長 副事務官 木佐貫浩吉		兼（全羅北道）岡田美宏	禮山	屬 岡田薰
		製造課長 技師 林壬也		兼（忠清南道）庄田眞次郎	群山	屬 井上貞正
		販賣課長 副事務官 池田彌助			長水	屬 中根直一
					木浦	屬 松田助雄
					光州	屬 菊地孫兵衛
					濟州	屬 山本末弘
					安東	屬 河內山加祿
大邱	事務官 山本坂太郎	庶務課長 副事務官 岸本房吉 收納課長 技師 伊藤眞一 製造課長 技師 中津忠吉 販賣課長 副事務官 荻原圓藏		兼（慶尙北道）立山軍藏	金泉	屬 武田武平
					釜山	屬 內海留三郎
					晉州	屬 岩下谷三
					河東	屬 荒木繁重
					沙里院	屬 松井三郎
平壤	事務官 中原史郎	庶務課長 副事務官 富永繁行 收納課長 技師 桑田誠之		兼（黃海道）調武男	海州	屬 井上庄平
		製造課長 技師 橋本廣 販賣課長 副事務官 篠崎龍太郎		兼（平安南道）北條智勇	鎭南浦	屬 山岸精雄
					成川	屬 飯塚禮三郎
					新安州	屬 今井政次郎
					新義州	副事務官 石谷寅三

支局名	支局長	課長	副事務官	技師	出張所
					所名
					所長
					江界	關前隈廣次

第四款　懲戒

煙草專賣ハ官廳ガ煙草ニ關スル商工行爲ヲ營ムモノニシテ利權ニ關スル事最多ク動モスレバ弊害ヲ生ズル虞アルヲ以テ風紀ヲ維持スルコト嚴正ナラザルベカラズ是ニ於テカ官紀ノ振肅ニ付テハ周到ノ注意ヲ拂ヒ一般ノ官吏服務規律ヲ嚴守スベキハ勿論時々注意ヲ加ヘ其ノ適從スル所ヲ知ラシメタリ

懲戒ノ手續ハ非違ノ事實アルニ當リ其ノ直接監督ノ地位ニ在ル者ヲシテ精密ニ調査セシメ必ズ本人ノ手續書又ハ始末書ヲ徵シ其ノ事實ヲ明確ナラシムル監督者ノ報告ト本人ノ始末書ト事實ノ點ニ於テ齟齬スルモノアルニ當リテハ別ニ之ヲ審案シ各種ノ證憑ヲ蒐集シ本人ノ辯明ヲ許シ其ノ眞相ヲ盡スコトニ努ムル而シテ文官懲戒令ニ依リ減俸又ハ免官ニ處スベキ非違ニ付テハ專賣局長ハ夫證憑ヲ具シ本屬長官タル總督ニ稟申シ總督ハ高等官ノ場合ニハ文官高等懲戒委員會ニ判任官ノ場合ニハ文官普通懲戒委員會ニ書面ヲ以テ其ノ審査ヲ要求シ其ノ議決ニ基キ本屬長官ニ於テ夫々處分スルモノトス

譴責ニ處スベキ非違ニ付テハ高等官ノ場合ハ總督ニ於テ判任官ノ場合ハ總督府所屬官署委任事項規程ニ依リ專賣局長ニ於テ專行スルモノトス

今制度實施以來昭和九年度末ニ至ル間ノ懲戒件數及決定ノ大要ヲ揭グレバ左ノ如シ

大正十三年懲戒ニ付セラレタルモノ一人

雇員ニシテ無屆缺勤後所在不明トナリ其ノ後辭表ヲ郵送シ來リタルモ其ノ間擅ニ任地ヲ離レ且職務ヲ拋棄シタルモノトシ文官懲戒令ヲ準用シ免職

昭和三年懲戒ニ付セラレタルモノ四人細別スレバ左ノ如シ

一　失火ノ爲工場ヲ燒失セシムルニ至リタルハ平素工場ノ管理、部下ノ指揮監督不行屆ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ二人

二　失火ノ爲工場ヲ燒失セシムルニ至リタルハ當夜徹夜作業監督員トシテ注意周到ナラザルノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

三　失火ノ爲工場ヲ燒失セシムルニ至リタルハ當夜宿直員トシテ用意周到ナラザルノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

昭和四年懲戒ニ付セラレタルモノ二人細別スレバ左ノ如シ

一　食卓鹽工場ヨリ出火シ同工場ヲ燒失セシムルニ至リタルハ平素部下職員指揮監督不行屆ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

二　食卓鹽工場ヨリ出火シ同工場ヲ燒失セシムルニ至リタルハ同工場擔任者トシテ平素注意周到ナラザルノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

昭和五年懲戒ニ付セラレタルモノ四人細別スレバ左ノ如シ

一　部下職員ガ公金一萬一千七百圓ヲ詐取スルニ至リタルハ平素部下監督ノ周到ヲ缺キタルニ基因シ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

二　犯則嫌疑者及其ノ使用人ニ對シ犯則ニ關スル調査ヲ爲スニ當リ服務ノ範圍ヲ超ユルガ如キ行爲ニ出デタルハ職務上不都合ナリトシ譴責セラレタルモノ三人

昭和六年懲戒ニ付セラレタルモノ四人細別スレバ左ノ如シ

一　物品會計官吏ガ補助者タル雇員ニ專ラ賣捌ノ出納保管ニ當ラシメ該雇員ガ賣捌人ト結託シ擅ニ賣渡通知及賃込傳票ヲ發行シテ安價ニ之ヲ賣渡シ其ノ賣上金ノ利益ヲ分配着服スルニ至ラシメタル爲懲戒令ニ依リ一ケ月間月俸十分ノ一ヲ減セラレタルモノ一人

二　部下職員ガ擅ニ賣渡通知及積込傳票ヲ發行シテ賣捌人ニ定價ヨリ安價ニ賣渡シ其ノ賣上金ヲ着服スルニ至リタルハ監督者トシテ平素部下ノ監督不充分ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ，譴責セラレタルモノ一人

三　內地種葉煙草更新用母木ノ選定管理ノ任ニ當リナガラ異種類ナルニ氣付カザリシハ技術員トシテ平素注意不周到ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

四　內地種葉煙草更新用種子ニ重大ナル過誤ヲ生セシメタルハ種子取扱主任者トシテ平素ノ注意不周到ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

昭和七年懲戒ニ付セラレタルモノ六人細別スレバ左ノ如シ

一　業務橫領公私文書僞造行使詐僞ノ被疑者トシテ起訴セラレ文官分限令ニ依リ休職ヲ命セラレタル者ニシテ判決確定シ免官トナリタルモノ一人

二　出納官吏ノ補助官吏トシテ出納官吏ガ官金ヲ橫領費消スルヲ情ヲ知リナガラ官金ヲ提供シ或ハ虛僞ノ檢定書ヲ作成シ又ハ支拂證憑書類金前渡請求書，前渡資金出納計算書，現金出納簿及經費內譯簿等ヲ僞造シ長期間ニ亘リ出納官吏ノ非行隱蔽ニ努メ且其ノ不正行爲ヲ幇助シタリトテ右ハ懲戒令第二條第一號ニ該當スルモノトシテ免官セラレタルモノ一人

三　部下ノ出納官吏ガ長期間繼續シテ帳簿其ノ他ノ關係書類ヲ僞造シ又ハ變造シ少カラザル官金ヲ橫領費消シ爲ニ國庫ニ對シ多額ノ損失ヲ負ハシメタルハ平素部下監督ノ周到ヲ缺キタルノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノ一人

四　出納官吏ガ其ノ地位ヲ利用シ長期間ニ亘リ其ノ保管ニ係ル少カラザル官金ヲ橫領費消シタルニ之ニ氣付カザリシハ平素所部官吏ノ統督ノ周到ヲ缺キ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ二人

五　部下ノ出納官吏ガ長期間ニ亘リテ其ノ保管ニ係ル少カラザル官金ヲ橫領費消シタルニ氣付カザリシハ平素部下職員ノ監督周到ヲ缺キタルニ基因シ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

昭和八年懲戒ニ付セラレタルモノ四人細別スレバ左ノ如シ

一　許可ヲ受ケズシテ妄ニ任地ヲ離レ旅行先ヨリ辭職願ヲ提出セシ儘職務ヲ放棄シ行衞ヲ晦マシタルハ懲戒令第二條第一號ニ該當スルモノトシ免職セラレタルモノ一人

二　業務橫領，私文書僞造行使及背任罪ノ被疑者トシテ起訴セラレタル際文官分限令ニ依リ休職ヲ命セラレタル者ニシテ判決確定シタル爲免官トナリタルモノ一人

三　販賣所配給員ガ煙草賣上代金等ヲ成規ノ手續ヲ履マズ其ノ儘之ヲ拐帶逃走スルニ至リタルハ畢竟出張所長トシテ平素部下販賣所職員ノ指導監督不行屆ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

四　自己ノ使用セシ取締補助員ガ容疑者ニ恣ニ尋問追究等ノ越權行爲ニ出デ暴行負傷セシメ遂ニ起訴セラルルニ至リタルハ犯則事件調査主務者トシテ注意ノ周到ヲ缺キタルニ基因シ職務ヲ怠タリタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

昭和九年懲戒ニ付セラレタルモノ四人細別スレバ左ノ如シ

一　職工補習教育室ヨリ出火シ遂ニ同建物及格納物品ノ一部ヲ燒失スルニ至ラシメタルハ畢竟當該課長トシテ平素部下職員ノ指導監督上缺クル所アリタルニ基因シ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

二　事務室ヨリ出火シ建物備品及簿書類ノ一部ヲ燒失スルニ至リタルハ販賣所長トシテ平素部下ノ指導監督不行屆ノ

致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

三　廳舍ヨリ出火シ建物、備品及簿書類ノ一部ヲ燒失スルニ至リタルハ當日販賣所長出張不在中火氣取締上注意不周到ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトシ譴責セラレタルモノ一人

四　取締補助員トシテ出張ノ際阿片ヲ所持セル者ヨリ之ヲ沒收シ制規ノ手續ヲ爲サズ之ヲ衒賣セントシ又同行セシ同僚ノ精神衰耗者ナルヲ奇貨トシ自己ノ犯罪ヲ他ニ轉嫁セシメントセシ爲解職セラレタルモノ一人

昭和十年三月マデニ懲戒ニ付セラレタルモノ二人

職務上直接關係アル商人ヨリ數十回ニ亘リ多額ノ饗應ヲ受ケタルハ懲戒令第二條第一號ニ該當スルモノトシテ免官セラレタルモノ

右ノ外事件輕微ニシテ懲戒ニ依ラズ誡告ニ止メタルモノ大正十年二人、大正十一年六人、大正十二年七人、大正十三年十一人、大正十四年二人、大正十五年五人、昭和二年八人、昭和三年十七人、昭和四年十人、昭和五年十一人、昭和六年六人、昭和七年五人、昭和八年十六人、昭和九年八人、昭和十年（昭和十年自一月至三月ナシ）ナリ而シテ是等事件ノ内容ハ犯則嫌疑者ヲ留置シ之ヲ毆打シ負傷セシメタルモノ、包裹印刷遲延ノ爲製品ノ配給ニ支障ヲ生ゼシメタルモノ、肥料用トシテ移入シタル屑煙草ノ喫用ニ適セザル處置ノ不完全ナリシ爲其ノ一部ヲ喫用トシテ販賣セラルルニ至リタルモノ、事業進捗ノ爲ナルモ現場ノ構造不完全ナルコトヲ認ムルニ不拘能力以上ノ火力ヲ使用シ乾燥室ヲ燒失スルニ至ラシメタルモノ、鹽價改定ノ際思惑買請求ハ之ヲ拒否スベキ旨注意シ置キタルニ不拘多量ノ賣渡ヲ爲シタルモノ、部下職員ノ官金ノ橫領費消ニ氣付カザリシモノ、專賣官吏證票ヲ遺失シ紛失シ又ハ盜難ニ罹リタルモノ、取締ニ當リ銃器ヲ借受銃砲火藥取締規則ニ違反シタルモノ、出張先ニ於テ飮酒官吏ノ體面ヲ汚シタルモノ、麻雀賭博ヲ爲シタルモノ、資金前渡官吏ノ代行官吏トシテ保管上過失アリタル爲資金盜難ニ罹リタルモノ、本屬長官ノ許可ヲ受ケズシテ兼職ニ就キタルモノ、監督員ニ對シ虛僞ノ答辯ヲ爲シタルモノ、無斷ニテ用務地外ニ宿泊シタルモノ等トス

第十二章　局報其ノ他

本章ニ於テハ局報、報告、年報及統計ノ四節ニ分チテ述ベントス

局報ハ專賣ニ關スル法令ハ勿論本局ヨリ地方機關ニ發シタル令達通牒其ノ他事務ノ參考ト爲ルベキ事項ヲ網羅シ之ヲ剞劂ニ付シ地方機關ニ配付シ以テ事務執行ノ指針ト爲シ報告ハ地方ノ執行機關ヨリ主要ナル事項ヲ報告セシメ執務實況ヲ知悉シ指導監督ノ資ニ供シ年報及統計ハ地方機關別ノ事業ノ成績ヲ審ニシ事業ノ改善進歩ヲ圖ルニ在リ

本章ハ煙草、人蔘、鹽、阿片ト共通スルモノ少カラザルヲ以テ人蔘、鹽、阿片ニ關スル事項モ便宜本章ニ併錄シ人蔘、鹽、阿片ノ部ニハ省略スルコトトセリ

第一節　局　報

局報ハ大正十一年五月局訓令第十七號ヲ以テ定メタル局報規程ニ依リ發行スルモノナリ局報ニ登載スベキ事項等ナリ而シテ局報ハ毎月一日及十六日ノ二回定期ニ發行シ尚特殊ノ事項發生シタル爲ルベキ事項ハ法律、命令、達示、告示、指示、例規、通牒、府議又ハ局議決定、敍任辭令、其ノ他事務上參考トトキハ臨時ニ發行スルモノトス今局報規程ヲ掲グレバ左ノ如シ

局報規程（大正十一年五月局訓令第一七號）

第一條　專賣局ハ局報ヲ發行シ左記事項ヲ登載ス

一　法律、命令、達示、告示、指示
二　例記又ハ參考トナルヘキ通牒
三　府議又ハ局議決定
四　敍任及辭令
五　前各號ノ外事務上參考トナルヘキ事項

第二條　局報ニ掲ケタル事項ハ該局報ノ配布ヲ以テ周知セシムルモノトス但シ別段ノ周知方法ヲ取ルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二節　報　告

報告ハ地方執行機關ヨリ專賣事務ノ狀況及成績等ヲ報告セシメ其ノ實況ヲ知悉スルト共ニ地方機關ノ指導監督ノ資料ニ供スルモノトス而シテ報告ハ大正十一年四月局訓令第八號ヲ以テ定メタル專賣局報告規程ニ依リ報告スルモノトス而シテ樣式ハ煩瑣ニ過グルヲ以テ之ヲ省略スベキモ該規程ノ本文及報告セシムベキ事項ヲ掲グレバ左ノ如シ尚發令後十餘回ニ亙リテ改正セラレタルモ主ニ樣式ノ變更ニ過ギザルヲ以テ本文及報告事項ハ現在ノモノヲ掲ゲタリ

專賣局報告規程（大正十一年四月局訓令第八號）

第一條　專賣事務ノ狀況成績等ハ本規程ノ定ムル所ニ依リ報告スヘシ但シ別ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二條　報告ヲ分チ記述及統計ノ二部トシ別冊ニ依リ所定ノ期間內ニ提出スヘシ

第三條　報告ニ掲記スヘキ專賣支局、出張所及道府郡等ハ別表ノ順序ニ依ルヘシ

第四條　統計表ニシテ二頁ニ亙ルトキハ用紙裏面ノ一行目ニ項目ノ欄ヲ設クヘシ

第五條　報告ニ圓面又ハ圓表添附ノ必要アルトキハ成ルヘク美濃判一葉ニ縮寫シ四邊ニ餘白ヲ存スヘシ

第六條　計數ハ單位ニ「・」ヲ附シ右傍ニ圓、斤、貫等單位ノ名稱ヲ記入シ千位、百萬位等三位毎ニ「,」ヲ附シ單位未滿ノ數ハ總テ四捨五入スヘシ但シ對比及平均數等ハ特ニ定メタルモノノ外單位以下三位迄ヲ掲クヘシ

第七條　計數未詳ノ欄ニハ「?」計數ナキ欄ニハ「—」計數ノ單位ニ達セサル欄ニハ「〇」比較減ノ場合ニハ「△」ヲ記入スヘシ

第八條　計數前回ニ比シ著シキ增減アリタルトキハ其ノ理由ヲ備考トシテ詳記スヘシ

第九條　報告期ニ至リ調査未濟等ノ爲延期ヲ要スルモノハ其ノ都度理由ヲ具シ其ノ豫定期日ヲ稟申スヘシ

第十條　報告期ニ至リ報告スヘキ事實ナク又ハ調査シ難キ事情アルトキハ期限ニ先チ其ノ旨報告スヘシ

第十一條　本規程ニ定ムルモノノ外特ニ必要ナリト認ムル事項ハ適宜之ヲ報告スヘシ（別表別紙省略）

報告事項

一　事務ノ成績
二　煙草ノ耕作期節
三　煙草作柄ノ概況
四　煙草ノ耕作
五　道府郡別煙草ノ耕作
六　葉煙草ノ收穫高
七　優良耕作者ノ褒賞
八　葉煙草賠償價格
九　葉煙草種類別等級
一〇　葉煙草收納高
一一　道府郡別葉煙草收納高
一二　月別葉煙草收納高
一三　等級別葉煙草收納高
一四　葉分別葉煙草收納高
一五　包數數量別葉煙草收納高
一六　葉煙草再調理收納高
一七　葉煙草ノ再鑑定
一八　葉煙草ノ包裝
一九　葉煙草輸移入購買高
二〇　葉煙草回送拂出高
二一　輸移出葉煙草賣渡高
二二　葉煙草受拂高
二三　葉煙草種類別使用高
二四　開切、口付、刻煙草製造高
二五　製品別月別煙草製造高
二六　煙草製造用機械
二七　印刷用機械
二八　工場坪數
二九・職工ノ功程及日給拂別人員
三〇　職工年齡別人員
三一　職工教育程度別人員
三二　職工健康診斷
三三　煙草製造作業時間及工賃
三四　日付、開切、刻、荒刻職工一人一日當平均功程及所得

三五　現業員共濟組合人員
三六　現業員共濟組合收支計算
三七　製造煙草ノ回送受拂高
三八　製造煙草販賣人員
三九　製造煙草道別販賣人員
四〇　製造煙草輸入(購買)高
四一　製造煙草製品別移入高
四二　製造煙草賣渡高
四三　鮮內製造煙草ノ製品別賣渡高
四四　移入製造煙草ノ製品別賣渡高
四五　製造煙草月別賣渡高
四六　鮮內製造煙草月別賣渡高
四七　製造煙草道別賣渡高
四八　賣上高別煙草小賣人營業所數
四九　煙草ノ消費高
五〇　製造煙草ノ輸出高
五一　製造煙草ノ引替及買戻高
五二　製造煙草ノ製品別引替及買戻高
五三　製造煙草受拂高
五四　煙草專賣令違反者人員
五五　煙草專賣令違反者行爲別人員
五六　煙草耕作組合

五七　煙草耕作組合ニ對スル交付金額
五八　鹽ノ製產高
五九　加工製鹽高
六〇　鹽ノ月別生產高
六一　鹽受拂高
六二　鹽ノ回送拂出高
六三　鹽販賣高
六四　鹽ノ月別販賣高
六五　鹽百斤當販賣價格
六六　鹽賣捌人別賣渡高
六七　鹽ノ賣渡代金卽納延納別數量價額
六八　鹽ノ輸移入高
六九　鹽ノ月別輸移入高
七〇　鹽ノ輸移出高
七一　鹽ノ月別輸移出高
七二　在來煎熬鹽製造高
七三　再製鹽製造高
七四　人蔘ノ耕作
七五　水蔘ノ採掘高
七六　水蔘收納高
七七　水蔘收納及賠償金額
七八　紅蔘製造高

七九　紅蔘賣渡高
八〇　人蔘製品ノ製造及賣渡高
八一　紅蔘、白蔘、水蔘輸移出入高
八二　蔘圃ノ監離
八三　紅蔘專賣令違反者人員
八四　罌粟栽培面積
八五　阿片收納高
八六　收納阿片分析成績
八七　沒收阿片及麻藥類月別引繼高
八八　醫藥用阿片及麻藥類月別製造高
八九　醫藥用阿片及麻藥類月別賣下高
九〇　收入支出計算
九一　歲入豫定額實蹟對照
九二　歲出豫算額實蹟對照
九三　固定資本價額
九四　官有財產
九五　保證擔保充用國債證券現在高調
九六　職員及俸給
九七　職員階級俸給
九八　職員及使用人員
九九　文官ノ收發數

第三節　年報

年報ハ本局ニ於テ報告規程ニ基ク報告、統計原簿其ノ他ノ資料ニ依リ專賣事業各般ノ成蹟ヲ審ニスルヲ得ベキ事項ヲ網羅シテ之ヲ剞劂ニ付シ本局各係及地方機關ニ配付シ以テ事業ノ改善進歩ニ資スルモノトス年報ノ樣式ハ略一定シ居レリト雖其ノ樣式ヲ揭グルハ煩雜ナルヲ以テ省略スベキモ其ノ登載事項ノ概要ヲ揭グレバ煙草ノ部ニハ煙草ノ耕作、葉煙草ノ收納、煙草耕作組合、葉煙草ノ輸移入、葉煙草ノ回送受拂、煙草ノ製造、工場、職工、現業員共濟組合、製造煙草ノ輸移入、製造煙草ノ回送受拂、煙草ノ販賣、葉煙草ノ賣渡、煙草專賣取締等、鹽ノ部ニハ官鹽ノ製造、鹽ノ販賣、在來煎熬鹽及再製鹽、鹽ノ輸移入等、人蔘ノ部ニハ人蔘ノ耕作、水蔘ノ收納及紅蔘ノ製造、紅蔘ノ拂下、白蔘、人蔘ノ輸移出入、紅蔘專賣取締等、阿片ノ部ニハ罌粟ノ栽培、阿片ノ收納、阿片ノ分析、醫藥用阿片及麻藥類ノ製造、醫藥用阿片及麻藥類ノ賣下等、會計ノ部ニハ收入支出計算、歲入豫定額實蹟對照、歲出豫算額實蹟對照、固定資本價額、官有財產等ナリ

第四節　統計

專賣事業ニ對スル諸種ノ統計ハ事業ノ改善發達ヲ圖ルニ緊要ナル資料タルヲ以テ大正十二年十二月局訓令第十九號ヲ以テ統計原簿樣式ヲ定メ本局、專賣支局及出張所ニ統計原簿ヲ備ヘシメ之ニ制度施行以來ノ每年度ノ專賣ニ關スル各種ノ事項ヲ登錄セシメ各年度ノ狀勢ヲ知ルト共ニ其ノ消

長ノ原因等ヲ檢討シ事務ノ改善及將來ニ於ケル各般ノ施設經營ノ資料タラシムルコトトセリ而シテ統計原簿樣式ヲ揭グルハ煩瑣ナルヲ以テ之ヲ省略スベキモ統計原簿ニ登錄スベキ事項ノ項目ハ第二節報告事項ト略同一ナリ尙統計原簿樣式ニ關スル訓令ハ其ノ後數回改正セラレタリ

第十三章　煙草耕作

煙草專賣ハ耕作者ノ耕作シタル葉煙草ヲ收納シ之ヲ原料ニ煙草ヲ製造シテ販賣スルニ在ルガ故ニ專賣制度ハ收納ニ始マリ收納ハ耕作ヲ前提トスルヲ以テ本制度ヲ完成セント欲セバ先ヅ其ノ耕作ヲ良好ナラシメザルベカラズ之政府ガ耕作ニ關シ一定ノ方針ヲ以テ種々ノ制限ヲ加フル所以ナリ

第一節　耕作區域

第一款　舊煙草稅令時代

朝鮮人ノ煙草ニ對スル嗜好ハ頗ル旺盛ナリシ爲從來煙草ハ耕作區域等ニ付テ何等制限ナク全鮮到ル所ニ於テ耕作セラレタルガ斯ク自由ニ耕作セシムルトキハ葉煙草需給ノ調節ヲ失フノミナラズ將來若煙草專賣ヲ實施スル場合ニハ到底自由耕作ヲ許スコト能ハズ內地ニ於テハ葉煙草專賣施行當初ハ從來ノ如ク自由耕作制度ト爲シタルガ初年度ニ於テハ一般ニ其ノ施行ノ結果ヲ危懼シタルヲ以テ生產夥多ト爲ラザリシモ次年度ノ耕作ハ俄然急劇ニ增加シ耕作ニ經驗ナキ者モ競フテ耕作ヲ爲シ耕作地ハ各所ニ無制限ニ瀰蔓シ爲ニ面積ハ前年度ニ倍加スルガ如キ現象ヲ呈シ耕作收納及取締等ニ種々ノ支障ヲ生ジタルヲ以テ到底自由耕作ニ任スベカラズシテ其ノ整明治三十二年耕

作區域等ノ制限ヲ加フルニ至リタル實例存スルヲ以テ大正七年從來ノ煙草耕作稅ヲ廢シ葉煙草ニモ製造煙草同樣消費稅ヲ課スルコトト爲シタル際煙草耕作ノ改良發達ヲ促シ葉煙草需給ノ調節ヲ圖リ取締ノ遺漏ナキヲ期スルト同時ニ既定ノ方針ニ基キ將來煙草專賣ノ實施ヲ容易ナラシムル爲從來耕作區域ニ付テ何等ノ制限ヲ加ヘザリシヲ耕作區域ヲ指定スルコトトシ從來ノ產地中耕作面積少ナク且生產葉煙草ノ品質モ亦不良ニシテ將來到底產地トシテ存續セシムル價値ナキ地域ヲ產地ヨリ削除シテ大正八年度分ヨリ耕作區域ヲ指定セリ之レ朝鮮ニ於ケル耕作區域指定ノ濫觴ナリ該告示左ノ如シ

煙草耕作免許地域ノ指定（大正八年二月本府告示第二九號）

煙草稅令施行規則第一條ノ二第一項第一號ニ依リ大正八年度ニ於テ煙草ノ耕作ヲ免許スヘキ地域左ノ通指定ス

京畿道　始興郡　水原郡　安城郡　龍仁郡　坡州郡　開城郡　抱川郡　漣川郡　廣州郡　楊平郡　楊州郡　長湍郡
忠淸北道　報恩郡　淸州郡　槐山郡　堤川郡　丹陽郡　陰城郡　鎭川郡　忠州郡
忠淸南道　公州郡　大田郡　論山郡　扶餘郡　保寧郡　靑陽郡　瑞山郡　唐津郡　禮山郡　牙山郡　天安郡
全羅北道　益山郡　全州郡　金堤郡　井邑郡　錦山郡　鎭安郡　南原郡　任實郡　淳昌郡　茂朱郡　長水郡
全羅南道　羅州郡　和順郡　谷城郡　咸平郡　靈光郡　光陽郡　寧海郡　海南郡　長城郡　求禮郡　長興郡　順天郡
　　靈巖郡
慶尙北道　大邱府　達城郡　慶山郡　永川郡　慶州郡　迎日郡　英陽郡　靑松郡　安東郡　義城郡　軍威郡　漆谷郡
　　金泉郡　尙州郡　醴泉郡　榮州郡　奉化郡　聞慶郡　星州郡　淸道郡
慶尙南道　蔚山郡　昌寧郡　河東郡　居昌郡　咸陽郡　山淸郡　昌原郡　金海郡　密陽郡　梁山郡
　　寧海道　延白郡　新溪郡　海州郡　平山郡　谷山郡　長淵郡　松禾郡　載寧郡　瑞興郡　遂安郡　信川郡
平安南道　中和郡　成川郡　德川郡　孟山郡　陽德郡　平昌郡　寧越郡　旌善郡　淮陽郡　華川郡　楊口郡
江原道　伊川郡　金化郡　春川郡　洪川郡　橫城郡　原州郡　利原郡　甲山郡　三水郡
咸鏡南道　咸興郡　高原郡　洪原郡　北靑郡　新興郡

右ノ如ク耕作地域ヲ制限シタリト雖一時ニ理想的ニ不適當ノ產地ヲ削除スルトキハ從來ノ耕作者ニ打擊ヲ與フルコトト爲ルヲ以テ漸次削除ノ方針ヲ採リタリ而シテ其ノ後調査ノ結果更ニ耕作地域ヨリ削除スルモ支障ナキニ至リタルモノ二十五郡、京畿道抱川郡、忠淸北道鎭川郡、忠淸南道論山郡、唐津郡、牙山郡、天安郡、全羅北道金堤郡、全羅南道羅州郡、咸平郡、靈光郡、海南郡、長城郡、靈巖郡、慶尙北道醴泉郡、榮州郡、黃海道新溪郡、海州郡、長淵郡、松禾郡、遂安郡、信川郡、平安南道中和郡、德川郡、江原道春川郡、華川郡）アリ又從來耕作區域ハ郡ヲ單位トシテ指定シタルガ郡ニ依リ耕作ヲ爲サザル面存スルヲ以テ耕作區域ハ耕作ヲ爲サザル面ノ存スル郡ニ在リテハ面ヲ單位トシテ指定スルノ必要アルヲ以テ大正九年三月本府告示第九十一號ヲ以テ耕作區域ヲ指定セリ該告示左ノ如シ

煙草耕作免許地域ノ指定（大正九年三月本府告示第九一號）

煙草稅令施行規則第一條ノ二第一項第一號ニ依リ煙草ノ耕作ヲ免許スヘキ地域左ノ通指定ス

京畿道
廣州郡　慶安面　五浦面　草月面　都尺面　實村面　退村面　樂生面　突馬面　大旺面　中垈面　中部面
楊州郡　廣積面　白石面
漣川郡　中西面　北面　西面　東面　南面　積城面　旺澄面　百鶴面
楊平郡　葛山面　江上面　砥堤面　龍門面
龍仁郡　一圓

安城郡　陽城面
水原郡　東灘面　臺章面　儀旺面
始興郡　西二面　果川面　新東面　南　面　東　面　西　面　秀岩面
坡州郡　泉峴面　坡平面　廣灘面
長湍郡　津東面　長南面　大江面　大南面　小南面　長道面　津西面
開城郡　嶺北面　中西面　北　面　西　面
忠淸北道
淸州郡　米院面　環城面
報恩郡　懷北面　內北面　山外面
槐山郡　槐山面　甘勿面　長延面　上老面　延豊面　七星面　沼壽面　佛頂面　文光面　靑川面　淸安面
陰城郡　陰城面　蘇伊面　遠南面　金旺面　筆通面　甘谷面
忠州郡　一圓
堤川郡　堤川面　錦城面　鳳陽面　松鶴面　淸風面　寒水面　水下面　白雲面
丹陽郡　梅浦面　佳谷面　永春面　魚上川面
忠淸南道
公州郡　新上面　新下面
大田郡　大田面　外南面　柳川面　山內面　北　面　杞城面　鎭岑面
扶餘郡　窺岩面　恩山面　外上面　內山面
保寧郡　珠山面　蛸山面　靑藤面
靑陽郡　雲谷面　大峙面
禮山郡　禮山面　大述面　新陽面　光時面　德山面
瑞山郡　八峰面　聖潤面　雲山面　海美面　音岩面　貞美面

全羅北道
全州郡　草浦面　龍進面　上關面　伊東面　助村面　伊西面　參禮面　所陽面　九耳面　高山面　三奇面　飛鳳面
雲岱面　華山面　東上面　雲東下面
鎭安郡　鎭安面　上田面　白雲面　聖壽面　馬靈面　富貴面　龍潭面　朱川面　程川面
錦山郡　南二面　珍山面
茂朱郡　茂朱面　茂豊面　雪川面　赤裳面
長水郡　長水面　蟾岩面　渓南面　渓內面　渓北面　天川面
任實郡　烏川面　新平面　新德面　聖壽面　雲岩面　江津面　德峙面
南原郡　山內面
淳昌郡　龜岩面　茂林面　雙置面　福興面
井邑郡　山外面　七寶面　山內面　內藏面　笠岩面
益山郡　益山面　北一面　黃登面　礪山面　金馬面　皇華面　八峰面　三箕面
全羅南道
谷城郡　竹谷面
求禮郡　長文面　土旨面
光陽郡　多鴨面　津上面
順天郡　西　面　黃田面
寶城郡　文德面　福內面
和順郡　外北面　內北面　同福面　松石面　道岩面
長興郡　有治面　長平面
慶尙北道
大邱府

達城郡　城北面　公山面　解顏面　壽城面　嘉昌面　達西面　城西面　月背面　花園面
軍威郡　古老面
義城郡　春山面
安東郡　禮安面　陶山面　臨東面　臨北面
青松郡　青松面　府東面　府南面　縣東面　縣西面　安德面
英陽郡　一圓
迎日郡　杞溪面　竹南面　竹北面
慶州郡　山內面　慶州面　西面　見谷面　江西面
永川郡　永川面　清通面　新寧面　清鏡面　琴湖面　花山面　知谷面　新村面　紫陽面　臨皐面　古村面　華東面
慶山郡　一圓
清道郡　大城面　終道面　雲門面　梅田面　華陽面
星州郡　伽倻面　金水面
漆谷郡　倭館面　漆谷面　石積面　北三面　若木面
金泉郡　甑山面　大德面　釜項面　知禮面　石峴面　果谷面　代項面　鳳山面
尙州郡　牟東面　化西面　化北面
聞慶郡　聞慶面　麻城面　加恩面　籠岩面　身北面
奉化郡　才山面　明湖面
慶尙南道
昌寧郡　昌寧面　昌樂面　南谷面　釜谷面　靈山面　吉谷面　都泉面　桂城面
密陽郡　密陽面　府北面　山外面　山內面　丹場面　下東面　上南面　下南面　初同面　二同面　下西面
梁山郡　下西面
蔚山郡　凡西面　斗東面　斗西面　彦陽面　下北面　上南面　中南面　三同面

金海郡　上東面　生林面　二北面　下界面　進禮面　金海面
昌原郡　東　面　北　面　大山面
河東郡　花開面　岳陽面　青岩面
山淸郡　今西面　三壯面　矢川面
咸陽郡　栢田面　馬川面　休川面　西下面　西上面
居昌郡　加北面　熊陽面　高梯面　北上面
黃海道
延白郡　雲山面
金川郡　金川面
平山郡　平山面　金岩面　西峰面　安城面　寶山面
載寧郡　上柳面　下柳面　下方面　上方面　下聖面
瑞興郡　瑞興面　東部面　梅陽面　禾回面　龍坪面　木廿面　所沙面　栗里面
谷山郡　一面
平安南道
孟山郡　一圓
陽德郡　陽德面　大倫面　溫泉面　九龍面　洛川面　下龍面　上龍面　化村面
成川郡　一圓
江原道
楊口郡　水入面
淮陽郡　一圓
旌善郡　旌善面　東面　南面　西面　北面　臨溪面　新東面
平昌郡　一圓

寧越郡	一　面				
原州郡	一　面				
橫城郡	一　面				
洪川郡	一　面				
金化郡	一　面				
伊川郡	伊川面	東　面	安峽面	西　面	鵝鳳面　山內面　樂壤面　板橋面
咸鏡南道					
咸興郡	岐谷面	三平面	德川面	德山面	
永興郡	仁興面	耀德面	橫川面		
高原郡	水洞面	山谷面	雲谷面		
洪原郡	龍川面	平浦面			
北青郡	下車書面	上車書面	佳會面	德成面	星岱面　泥谷面　厚昌面
利原郡	西　面				
新興郡	東古川面	元平面	加平面	西古川面	永高面　上元川面
三水郡	邑館面	別東面	好仁面	江鎭面	
甲山面	同仁面	雲興面	普惠面	會麟面	

大正十年度ヨリ煙草專賣ヲ實施スルコトト爲リタルニ付テハ出來得ル限リ迅速ニ不適當ノ產地ヲ削除スルヲ可トスルヲ以テ大正十年三月同年度ノ耕作區域ヲ指定スル際能フ限リ之ヲ削除スルコトトセリ而シテ削除ノ標準ハ大體生產葉煙草ノ品質不良且一面ノ生產額二千貫未滿ニシテ散在セル地域及生產額二千貫以上ノ面ト雖將來產地トシテ存續ノ價値ナシト認ムルモノ十五郡百六面ヲ削除シ耕作地域ヲ一府八十二郡四百十四面ト爲セリ今削除セル地域及耕作地域指定ノ告示ヲ揭グレバ左ノ如シ

一　大正十年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル地域

道名	郡名	面名					
京畿道	楊州郡	廣積面	白石面				
	漣川郡	中西面	北　面	西　面	東　面		
	楊平郡	葛山面	江上面	砥堤面	龍門面		
	坡州郡	坡平面	廣灘面				
忠淸北道	報恩郡	懷北面					
忠淸南道	大田郡	大田面					
	扶餘郡	窺岩面	恩山面	外山面	內山面		
	保寧郡	珠山面	蝟山面	靑嶺面			
	禮山郡	禮山面	光時面				
	瑞山郡	八峰面	聖潤面	雲山面	海美面	普岩面	貞美面
全羅北道	全州郡	草浦面	參禮面				
	井邑郡	笠岩面					
	益山郡	礪山面	皐華面				
慶尙北道	達城郡	嘉昌面	達西面				
	義城郡	春山面					
	安東郡	臨北面					
	靑松郡	靑松面					

迎日郡	杞溪面
慶州郡	山內面　慶州面　西　面　見谷面　江西面
金泉郡	果谷面　代項面　鳳山面
尙州郡	牟東面　化西面　化北面
慶尙南道	
蔚山郡	下西面
昌山郡	凡西面　斗東面　斗西面　彦陽面　下北面　上南面　中南面　三岡面
黃海道	
延白郡	雪山面
平山郡	平山面　金岩面　西峰面　寶山面
義寧郡	上柳面　下柳面　下方面　上方面　下南面
瑞興郡	瑞興面　所沙面　栗里面
谷山郡	谷山面　雲中面　桃花面　西村面　花村面　鳳鳴面　下國面
平安南道	
孟山郡	東　面　鵲田面
江原道	
淮陽郡	上北面　下北面　龍谷面　安豐面
原州郡	貴來面　富論面
洪川郡	斗村面　乃村面
伊川郡	伊川面　東　面　安峽面　西　面　鵲鳳面
咸鏡南道	
高原郡	水洞面　山谷面　雲谷面
三水郡	邑館面　別東面　好仁面　江儀面
甲山郡	同仁面　雲興面　普惠面　會峴面
計	十五郡　百六面

備考

一　郡名ニ――印ヲ附シタルモノハ一郡全部ヲ非産地ト爲シタルモノナリ

二　計ノ郡數ハ一郡全部非産地ト爲シタルモノヲモ計上セリ

二　煙草耕作免許區域指定（大正十年三月本府告示第三二號）

煙草稅令施行規則第一條ノ二第一項第一號ニ依リ煙草ノ耕作ヲ免許スヘキ地域ヲ左ノ通指定ス

大正九年朝鮮總督府告示第九十一號ハ之ヲ廢止ス

京畿道	廣州郡　慶安面　五浦面　草月面　都尺面　實村面　退村面　樂生面　突馬面　大旺面　中垈面　中部面
	漣川郡　南　面　漢城面　旺澄面　百鶴面
	龍仁郡　一　圓
	安城郡　陸城面
	水原郡　東灘面　臺章面　儀旺面
	始興郡　西二面　果川面　新東面　南　面　東　面　西　面　秀岩面
	坡州郡　泉峴面
	長湍郡　津東面　長南面　大江面　江上面　大南面　小南面　長道面　津西面
	開城郡　嶺北面　中西面　西　面　北　面　青郊面　通鳳面　上道面
忠淸北道	淸州郡　米院面　瑰城面
	報恩郡　內北面　山外面
	槐山郡　槐山面　甘勿面　長延面　上老面　延豐面　七星面　沼壽面　佛項面　文光面　宵川面　淸安面
	陰城郡　陰城面　蘗伊面　遠南面　金旺面　笙極面　甘谷面
	忠州郡　一　圓
	堤川郡　堤川面　錦城面　鳳陽面　松鶴面　淸風面　寒水面　水下面　白雲面
	丹陽郡　梅浦面　佳谷面　永春面　魚上川面
忠淸南道	公州郡　新上面　新下面

第一編　山梨縣郡村大字一覽圖
河東郡
昌原面　金海郡　梁山郡　昌寧郡　密陽郡　梁山郡　東萊郡　釜山府　東萊郡　機張郡　慶州郡　蔚山郡　彦陽郡　清道郡　永川郡　迎日郡　慶州郡　青松郡　安東郡　軍威郡
今花園面　東上面　密陽面　昌寧面　昌原面　金海郡　金海郡　釜山府　東萊郡　東萊郡　慶州郡　蔚山郡　一光面　永川南面　竹一面　安東郡　禮安面　古老面　城北面
柏田面　東面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面
馬山府　北面　梁林面　昌明面　大德面　金海面　釜山府　水山面　慶山面　佛國面　六峙面　機張郡　東川南面　竹北面　豐基郡　榮川郡　醴泉郡　公山面
第十三章　馬川町　岳陽面　生林面　府北面　城東面　金海面　釜山府　水山面　慶山面　佛國面　六峙面　機張郡　東川南面　竹北面　豐基郡　榮川郡　醴泉郡　公山面
立綠作　西下面　矢川町　大山町　二北面　山南面　釜谷面　山內面　下東面　山內面　釜谷面　加德面　鎭海郡　昌原郡　泗川郡　固城郡　河東郡　山淸郡　咸陽郡　居昌郡
西上面　珠川町　半月町　二北面　山外面　釜谷面　山內面　下東面　山內面　釜谷面　加德面　鎭海郡　昌原郡　泗川郡　固城郡　河東郡　山淸郡　咸陽郡　居昌郡

第一編　山梨縣郡村大字一覽圖
河東郡
昌原面　金海郡　梁山郡　昌寧郡　密陽郡　梁山郡　東萊郡　釜山府　東萊郡　機張郡　慶州郡　蔚山郡　彦陽郡　清道郡　永川南面　竹一面　安東郡　禮安面　古老面　城北面
今花園面　東上面　密陽面　昌寧面　昌原面　金海郡　金海郡　釜山府　東萊郡　東萊郡　慶州郡　蔚山郡　一光面　永川南面　竹一面　安東郡　禮安面　古老面　城北面
柏田面　東面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面
馬川町　岳陽面　生林面　府北面　城東面　金海面　釜山府　水山面　慶山面　佛國面　六峙面　機張郡　東川南面　竹北面　豐基郡　榮川郡　醴泉郡　公山面
第十三章　珠川町　半月町　二北面　山外面　釜谷面　山內面　下東面　山內面　釜谷面　加德面　鎭海郡　昌原郡　泗川郡　固城郡　河東郡　山淸郡　咸陽郡　居昌郡
立綠作　西下面　矢川町　大山町　二北面　山南面　釜谷面　山內面　下東面　山內面　釜谷面　加德面　鎭海郡　昌原郡　泗川郡　固城郡　河東郡　山淸郡　咸陽郡　居昌郡
西上面　山淸郡　咸陽郡　昌寧郡　密陽郡　梁山郡　東萊郡　釜山府　東萊郡　機張郡　慶州郡　蔚山郡　彦陽郡　清道郡　永川南面　竹一面　安東郡　禮安面　古老面　城北面

第一編　大田府　青山郡　全州山郡　全州山郡　龍安郡　南原郡　任實郡　淳昌郡　錦山郡　珍山郡　茂朱郡　茂朱郡　南原郡　任實郡　淳昌郡　錦山郡　珍山郡　茂朱郡　茂朱郡
第十三章　外南面　大德谷面　大峙川面　上林面　上面　東上面　上面　東面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面
北綠作　山內面　北面　大峙川面　上林面　上面　東上面　上面　東面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面
公山面　梧桐面　梧桐東面　梧桐西面　綠西面　安德面　城西面　月背洞面　花園面
梧桐面　梧桐東面　梧桐西面　綠西面　安德面　城西面　月背洞面　花園面
慕城面　慕城東面　慕城西面　月背洞面　花園面
慕城面　慕城東面　慕城西面　月背洞面　花園面

第一編　大田府　青山郡　全州山郡　全州山郡　龍安郡　南原郡　任實郡　淳昌郡　錦山郡　珍山郡　茂朱郡　茂朱郡　南原郡　任實郡　淳昌郡　錦山郡　珍山郡　茂朱郡　茂朱郡
第十三章　外南面　大德谷面　大峙川面　上林面　上面　東上面　上面　東面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面
北綠作　山內面　北面　大峙川面　上林面　上面　東上面　上面　東面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面

第一編　光州府　和順郡　寶城郡　綾州郡　羅州郡　光山郡　咸平郡　靈光郡　長城郡　羅州郡　綾州郡　和順郡　寶城郡　綾州郡　羅州郡　光山郡　咸平郡　靈光郡　長城郡
第十三章　內北面　文德面　西多良支面　良谷面　釜山面　釜山外面　曲水面　井邑面　南平面　任實面　玉果面　潭陽面　昌平面　潭陽面　玉果面　任實面　南平面　井邑面　曲水面
綠作　同福面　長平面　內面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面　面

第一編　大邱府　慶山郡　漆谷郡　星州郡　善山郡　金泉郡　開寧郡　知禮郡　高靈郡　陜川郡　草溪郡　固城郡　泗川郡　河東郡　山淸郡　咸陽郡　居昌郡　安陰郡　水東面
第十三章　東上面　押梁面　慶山面　漆谷面　星州面　善山面　金泉面　開寧面　知禮面　高靈面　陜川面　草溪面　固城面　泗川面　河東面　山淸面　咸陽面　居昌面　安陰面　水東面
綠作　西下面　南上面　慶山面　漆谷面　星州面　善山面　金泉面　開寧面　知禮面　高靈面　陜川面　草溪面　固城面　泗川面　河東面　山淸面　咸陽面　居昌面　安陰面　水東面

	唐昌郡	加北面	熊陽面	高梯面	北上面			
黄海道	金川郡	金川面						
	平山郡	安城面						
	瑞興郡	東部面	梅陽面	禾回面	龍坪面	木廿面		
	谷山郡	東村面	上圓面	伊寧面	覓美面	清溪面		
平安南道	孟山郡	孟山面	元南面	鶴泉面	封仁面	玉泉面	智德面	
	陽德郡	陽德面	大倫面	温泉面	九龍面	洛川面	下龍面	上龍面　化村面
	成川郡	一圓						
江原道	楊口郡	水入面						
	淮陽郡	淮陽面	泗東面	長楊面				
	旌善郡	旌善面	東面	南面	西面	北面	臨溪面	新東面
	平昌郡	一圓						
	寧越郡	一圓						
	原州郡	原州面	好楮面	地正面	建登面	興業面	板富面	神林面　所草面
	横城郡	一圓						
	洪川郡	洪川面	化村面	瑞石面	東面	南面	西面	北方面
	金化郡	一圓						
	伊川郡	山内面	樂壤面	板橋面				
咸鏡南道	咸興郡	岐谷面	三平面	德川面	德山面			
	永興郡	仁興面	耀德面	横川面				
	洪原郡	龍川面	平浦面					
	北青郡	下車書面	上車書面	佳會面	德城面	星垈面	泥谷面	厚昌面
	新興郡	東古川面	元平面	加平面	西古川面	永高面	上元川面	

第二款　專賣實施後

大正十年三月舊煙草稅令施行規則ノ規定ニ依リ告示セラレタル耕作區域ニ基キ葉煙草需給ノ狀況等ニ鑑ミ耕作許可ノ際可成耕作面積ヲ減縮スル方針ヲ採リ許可シタルト一面大正十年度ニ於ケル煙草ノ作柄ハ水害旱魃等ノ被害ニ依リ尠カラザル影響ヲ受ケ平年作ヨリ收量二割内外減少シタリト雖同年度ノ收量ハ二百四十萬六千餘貫ニ上リ一面ニ於テ大正十一年度ニ於ケル葉煙草ノ需要數量ヲ見ルニ百八十八萬餘貫ニシテ平年ヨリ減收シタル大正十年度ノ收量ニ比スルモ五十二萬餘貫生產過剩ト爲リ居ルノミナラズ制度實施ノ際煙草製造者ヨリ徵收シタル鮮產葉煙草八十四萬餘貫煙草耕作組合ヲシテ留保セシメ置キ政府ニ於テ買收シタル葉煙草百十二萬餘貫存スルガ故ニ原料豫備トシテ必要ノ約四十萬貫ヲ控除スルモ次年度ニ持越スベキ葉煙草ハ二百八萬餘貫ノ巨額ニ上ルヲ以テ煙草產地ハ大ニ之ヲ削減スルノ必要アリト雖產地ノ減縮ハ地方農民經濟ニ大ナル關係アルガ故ニ急劇ニ之ヲ減縮スルコトハ大ニ考慮ヲ要スルヲ以テ從來ノ產地ヲ大體(一)第一種積極產地(將來品質ノ向上及反當增量ノ增加ヲ圖ルモノ)(二)第二種現狀維持產地(當分ノ間產額ノ增加ヲ圖ラズ單ニ品質ノ改喜ヲ圖ルモノ)(三)第三種消極產地(漸次產地ノ減滅ヲ圖ルモノ)ノ三種ニ區別シ葉煙草需要ノ狀況等ニ鑑ミ漸次產地ヲ減縮スルノ方針ヲ採リ大正十一年度ニ於テハ前年度ノ生產數量ヨリ約一割減少ノ程度ニ於テ不適當ト認ムル十五郡百三十六面ヲ耕作區域ヨリ整理スルコトトシタ

リ今整理シタル耕作地域ヲ掲グレバ左ノ如シ

大正十一年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル地域

道名	郡名	面名
京畿道	廣州郡	樂生面
	漣川郡	南面
	龍仁郡	南四面
	始興郡	新東面
	長湍郡	津東面
	開城郡	中西面
忠清北道	堤川郡	錦城面
	丹陽郡	梅浦面
忠清南道	大田郡	外南面
	禮山郡	德山面
全羅北道	金州郡	龍進面
	鎭安郡	上田面
	茂朱郡	茂朱面
	任實郡	聖壽面
	南原郡	山內面
	益山郡	益山面
全羅南道	谷城郡	竹谷面
	光陽郡	多鴨面
	順天郡	西面
	寶城郡	文德面
	和順郡	外北面
慶尙北道	達城郡	城北面
	青松郡	安德面
	迎日郡	竹南面
	永川郡	古村面
	慶山郡	龍城面
	淸道郡	雲門面
	星州郡	伽泉面
	金泉郡	石峴面
	聞慶郡	聞慶面
	奉化郡	明湖面
慶尙南道	昌寧郡	昌寧面
	密陽郡	山內面
	金海郡	進禮面
	昌原郡	北面
	山淸郡	今西面
	居昌郡	加北面
黃海道	平山郡	安城面
	金川郡	金川面
	瑞興郡	東部面

面名	
大旺面	中部面
積城面	旺登面　百鶴面
古三面	外四面
秀岩面	
大江面	長道面　津西面
長南面	
西面	北面　靑郊面　遯鳳面　上道面
丹陽面	
柳川面	北面　杞城面　鎭嶽面
助村面	伊西面　高山面
白雲面	龍澤面　朱川面　程川面
雪川面	赤裳面
江津面	德峙面
北一面	黃登面　金馬面　八峰面　三箕面
竹谷面	
多鴨面	
津上面	
禾回面	
梅陽面	
北上面	
高梯面	
無陽面	
安城面	
金川面	
東部

江原道	淮陽郡	淮陽面	興業面	板富面	所草面		
	旌善郡	臨溪面	平昌郡	蓬坪面	原州郡	原州面	好楮面
地正面	雉登面	興業面	板富面	所草面	橫城郡	橫城面	隅川面
井谷面	屯內面	公根面	甲川面	書院面	洪川郡	洪川面	北方面
瑞石面	樂壤面	板橋面	伊川郡	山內面	成鏡南道	咸興郡	德川面
永興郡	仁興面	耀德面	橫川面	洪原郡	龍川面		
北青郡	下車書面	上車書面	佳會面	星垈面	厚昌面		
新興郡	東古川面	元平面	加平面	西古川面	永高面	上元川面	
十五郡	百三十六面						

計

備考

一　郡名ニ――印ヲ附シタルモノハ一郡全部ヲ非產地ト爲シタルモノニシテ計上セリ（以下同シ）

二　計ノ郡數ハ一郡全部非產地ト爲シタルモノノミヲ計上セリ（以下同シ）

內地種及黃色種ハ大體需給ノ投合ヲ得タルガ黃色種ハ上海及滿洲方面ニ於テ需要ヲ喚起シ來リタリ然レドモ耕作區域ハ其ノ儘トシ耕作區域內ニ於テ耕作面積ヲ增加シ其ノ需要ヲ充スコトトシ內地種及黃色種ノ產地ハ前年度通トシ又朝鮮種ハ生產過剩ノ爲前年度ニ於テ相當耕作區域ヲ減縮シタリト雖尙其ノ生產額ハ需要額ヲ超過シ居ルノ實況ナリ而シテ煙草消費者ノ利益手持原料ノ消

化及專賣取締上ノ利便ヲ圖ランガ爲政府ニ於テ價格ノ比較的低廉ナル荒刻煙草ヲ製造供給スルノ必要ヲ感ジ之ガ實行ノ計畫ヲ樹テ居リ右實行ノ曉ニ於テハ該原料ニ充當スベキ數量少カラザルガ故ニ現在ノ耕作區域ヲ縮少スルノ要ナキガ如シト雖從來ノ產地中ニハ未ダ其ノ產額寡少ニシテ且生產葉煙草ノ品質不良ナルノミナラズ耕作地ノ散在スルカ又ハ交通不便ノ場所ニ存在シ將來煙草產地トシテ存置スルノ價值ナキモノアルヲ以テ之等不適當ノ產地一府十七郡六十九箇面ヲ耕作區域ヨリ削除シタル地域ヲ揭グレバ左ノ如シ

大正十二年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル地域

道名	郡名	面名					
京畿道	長湍郡	江上面					
江原道	旌善郡	東面	北面				
平昌郡	大和面	珍富面					
橫城郡	晴日面	甲川面					
洪川郡	東面	化村面	瑞谷面	西面			
金化郡	通口面						
楊口郡	水入面						
淮陽郡	泗東面	長楊面					
咸鏡南道	咸興郡	岐谷面	三平面	德山面			
洪原郡	平浦面						
北青郡	德城面	泥谷面					
全羅北道	任實郡	雲岩面					

長水郡　溪南面　溪北面　天川面
淳昌郡　茂林面　龜岩面
井邑郡　山外面
全羅南道　長興郡　有治面　長平面
慶尙北道　大邱府
軍威郡　古老面
永川郡　花山面
青松郡　府南面　府東面　縣東面　縣西面
迎日郡　竹北面
永川郡　永川面
奉化郡　才山面
金泉郡　釜項面　知禮面　甑山面　大德面
全羅北道　茂朱郡　茂豐面
慶尙南道　咸陽郡　西上面　西下面　休川面
全羅南道　光陽郡　多鴨面
平安南道　成川郡　靈泉面　大邱面ノ內化仁里　匡山里　三興面　崇仁面ノ內居仁里
陽德郡　陽德面ノ內地意里　屹坪里　大倫面ノ內九龍里　通洞里　水法里　九龍面ノ內龍興里　洛川面
上龍面ノ內龍興里　化村面ノ內如意里　花岩里
孟山郡　孟山面　智德面　元南面ノ內文瓦里　岐陽里　朱浦里　仁安里　玉泉面　封仁面　鶴泉面　元南面ノ內香坪里　上界里　杏山里　新界里　遠達里　中秋里　貞仁里　水南里
黃海道　谷山郡　東村面ノ內梨下里　覓美面ノ內杜霧里　伊寧面
瑞興郡　木甘面　龍坪面

計　一府十七郡　六十九面

內地種及外國種葉煙草ハ所要額ト生產額ト略均衡ヲ得ルヲ以テ耕作區域ヲ變更スルノ要ナキモ朝鮮種葉煙草ハ政府ニ於ケル荒刻煙草增製ノ結果大正十二年度ノ見込數量ニ對シ約七十五萬貫ノ生產增加ヲ圖ルノ必要ヲ生ジタルヲ以テ可成現在ノ耕作區域內ニ於テ耕作面積ヲ增加スルノ方針ヲ採リ不足ノ場合ニ交通ノ便否、葉煙草ノ生產額、地勢ノ狀況、地味ノ適否、主要農產物及勞力等ニ鑑ミ從來生產過剩ノ爲削除シタル地域其ノ他ニ於テ適當ノ地域七郡五十六面十六里洞ヲ選定シ耕作區域ニ編入セリ編入シタル地域ヲ揭グレバ左ノ如シ

大正十三年度ニ於テ耕作區域ニ編入シタル地域

道名	郡名	面名
京畿道	長湍郡	津東面　江上面　長道面
	漣川郡	積城面　旺澄面　百鶴面
	廣州郡	突馬面　樂生面　大旺面金土里　中部面佛堂里　梧田里　黔伏里　垈上里　大院里
忠淸北道	槐山郡	曾坪面栗里　南次里　德祥里　竹里　南下里　曾坪里　連灘里　松山里　彌岩里
	報恩郡	俗離面中板里　下板里　北岩里　栢峴里　懷北面法注里　鹽屯里　龍壽里　新宮里　世村里
江原道	金化郡	通口面
	淮陽郡	淮陽面新安中里　支石里　舘里　新安上里　梧洞里　間洞里　二東里　蘆洞里　高才里　秋芳里　深浦里　葛花里　浦村里　曲乭里　松峙里　泗東面上九萬里　上支石里　下支石里　下支石里　金谷里　淮東里　上泗東里　下泗東里　寺洞里　間占方里　上占方里　下九萬里　沙器店里　新興里　東沙洞里　兩水菴里　晩到里　山月里　下陽里　菱洞里　泥橋里　雙雞里　新邑里　麻田

	洞里	廣洞里	長楊面大井里	泉里	占方里　印佩里　鳥川里　分池水里
	楊口郡	水入面			
全羅北道	金州郡	高山面			
	鎭安郡	上田面	程川面	朱川面	白雲面
	長水郡	天川面	溪內面	溪北面	
	任實郡	雲岩面			
	井邑郡	山外面			
	錦山郡	福壽面			
忠淸南道	論山郡	陽村面	可也谷面	伐谷面	
慶尙北道	永川郡	花山面			
	軍威郡	古老面			
	奉化郡	才山面			
平安南道	成川郡	雲泉面	大邱面化仁里	邑山里	崇仁面居仁里　三興面
	陽德郡	陽德面地境里	屹坪里	大倫面九龍里	通洞里　溫泉面亘大里　九龍面龍興里　洛川面　上龍面
	龍興里	化村面如意里	花岩里	吳江面	
	孟山郡	孟山面	智德面	元南面	朱浦里　文瓦里　岐陽里　仁安里　南興里　柴億里　上界里　香坪里
	新界里	達泉里	水南里	杏山里	中軸里　貞仁里　東面　藕田面　玉泉面　封仁面　鵲泉面
黃海道	谷山郡	谷山面	雲中面	東村面(開達里上	五倫里ヲ除ク)　桃花面　西村面　淸溪面　花村面　鳳鳴面
	朝陽里	桐川里	新彥里	鄕仁里	伊峯面　下圖面　覺美面杜鵑里

計　七郡　五十六面　十六里洞

備考

一　郡名ニ——印ヲ附シタルモノカ新ニ一郡ヲ產地ニ編入シタルモノトス(以下同シ)

二　里洞名ニ——印ヲ附シタルモノカ新ニ里洞ヲ產地ニ編入シタルモノトス(以下同シ)

政府ニ於テ製造供給シタル荒刻煙草ノ價格低廉ニシテ且一般ノ嗜好ニ投ジタルヲ以テ其ノ需要激增シ大正十三年度ニ於テ其原料タル朝鮮種ノ產ハザルニ依リ大正十四年度ニ於テモ其原料ノ生產增加ヲ圖ルコトトシ前年度ニ於テ產地ヲ擴張シタル際ト同樣ノ方針ノ下ニ可成現產地內ニ於テ耕作面積ヲ增加スルコトトシ現產地ト接續セル地域ニシテ將來煙草產地トシテ有望ナル地域ヲ耕作區域ニ編入セリ又黃色種ハ兩切煙草ノ賣行ノ增加ト海外ニ於ケル需要ノ增加トニ依リ輸出用トシテノ買受希望旺盛トナリタルヲ以テ生產數量ヲ增加スルノ必要ヲ生ジタルモ黃色種ハ現在ノ耕作區域內ニ於テ單ニ耕作面積ヲ增加スルノミニ止メタリ今大正十四年度ニ於テ朝鮮種ノ產地ニ編入セシ區域ヲ揭グレバ左ノ如ク七郡三十九面トス

大正十四年度ニ於テ耕作區域ニ編入シタル地域

道名	郡名	面名
京畿道	龍仁郡	古三面　外四面　南四面
	利川郡	麻長面
	水原郡	安龍面
忠淸北道	淸州郡	加德面屛岩里　內岩里　桂山里　金居里
	報恩郡	報恩面
江原道	旌善郡	東面　北面
	平昌郡	大和面
全羅北道	南原郡	東面　雲峰面　阿英面　山內面

慶尙北道	達城郡	城北面	達西面
	慶山郡	龍城面	
	漆谷郡	仁同面	
慶尙南道	昌寧郡	昌寧面	昌樂面
	咸安郡	漆西面	漆北面
全羅南道	光陽郡	多鴨面	津上面
慶尙南道	山淸郡	今西面	
	咸陽郡	休川面	西下面　西上面　甁谷面
慶尙北道	安東郡	臨北面	
黃海道	遂安郡	泉谷面	
平安南道	順川郡	蜜田面	新倉面　龍化面
	江東郡	江東面	區池面　馬山面　昌湖面　三登面
計	七郡	三十九面	

煙草專賣實施以來製造原料等ノ葉煙草所要數量ニ應ジ煙草ノ耕作區域ヲ指定シ來リタルガ大正十一年度及大正十二年度ニ於テ手持數量、生產葉ノ品質、生產數量、交通ノ便否等ニ鑑ミ可成產地ヲ集團セシムル方針ノ下ニ不適當ノ產地ヲ削減シ又大正十三年度及大正十四年度ニ於テ政府ニ於ケル荒刻煙草原料ノ需要增加ニ因リ可成從來ノ產地內ニ於テ耕作面積ヲ增加シ不足ノ分ヲ現產地ト接續セル地域ニシテ產地ニ編入スル價値アリト認ムル地域ヲ產地ニ編入シタル結果大正十五年度ニ至リテハ各種類共略其ノ需給ノ投合ヲ得ルニ至リタルヲ以テ大體耕作區域ハ變更セザル方針ヲ採リタルガ京畿道長湍郡江上面、長道面、漣川郡旺澄面、百鶴面ハ耕作成績不良ニシテ耕作希望モ少ナキヲ以テ產地ヨリ削除シ又全羅北道全州郡龍進面慶尙北道達城郡玉浦面ハ現產地ニ接續シ地味煙草耕作ニ適シ且耕作希望モ旺盛ナルヲ以テ耕作區域ニ編入スルコトトシタルガ其ノ他ハ前年度通トセリ

大正十四年十二月ニ於テ大正十五年度ノ耕作區域決定ノ際ニハ葉煙草ノ需要數量ト生產數量トヲ略一致シタルガ其ノ後政府ニ於ケル荒刻煙草ノ賣行著シク增加シ葉煙草ノ生產數量ニ多大ノ不足ヲ生ズルニ至リタルヲ以テ大正十五年度ニ於テモ極力生產數量ノ增加ヲ圖ラザルベカラザルコトトナリタリ然レドモ時期既ニ遲レ種子等ノ關係ニテ全部ノ增加ヲ爲スコトハ困難ナルヲ以テ出來ル限リ生產數量ノ增加ヲ圖ルコトトシ尙從來ノ方針通現產地內及從來ノ產地ニ接續セル適當ノ地域六郡、五十六面ヲ大正十五年度ヨリ耕作區域ニ追加編入シタリ其ノ地域ヲ揭グレバ左ノ如シ

大正十五年度ニ於テ新ニ耕作區域ニ追加編入シタル地域

道名	郡名	面名	
忠淸北道	報恩郡	水汗面	懷南面
	淸州郡	北一面	北二面
	錦川郡	錦川面	梨月面　栢谷面　萬升面
	丹陽郡	丹陽面	大崗面　梅浦面　赤城面
全羅北道	任實郡	聖齋面	任實面
	鎭安郡	龍潭面	
	錦山郡	南一面	富利面
	茂朱郡	茂朱面	赤裳面　雪川面　茂豐面

忠清南道	錦山郡	錦山面	大興面		
	青陽郡	赤谷面	定山面		
	公州郡	寺谷面			
慶尚北道	永川郡	古村面	北安面	永川面	大昌面
	軍威郡	義興面	缶渓面	山城面	
	奉化郡	明湖面			
黄海道	遂安郡	梧洞面	水口面		
	信川郡	加蓮面	斗羅面	南部面	龍門面
	載寧郡	花山面	龍山面	上聖面	下聖面　上杪面　下柳面　上方面　下方面
平安南道	順川郡	聖山面	済賢面	殿山面	仙沼面
	徳川郡	甕島面	甕上面	城陽面	
計	六郡	五十六面			

其ノ後モ荒刻煙草ノ賣行益々累増ノ趨勢ヲ辿リ之ガ原料タル朝鮮種葉煙草ノ需要著シク増加シタルヲ以テ朝鮮種葉煙草ノ需給狀況ヲ見ルニ昭和三年度ニ於テ百四十六萬餘貫ノ不足ヲ生ズルニ至ル狀態ナリ一時ニ此ノ如キ多量ノ產額ヲ増加スルコトハ到底困難ナルヲ以テ極力從來ノ方針通現產地內ニ於テ耕作面積ヲ増加シ又全羅南道濟州島ハ收量モ多ク且荒刻原料ニ好適ノ產地ナルヲ以テ新ニ產地ニ編入シ尙從來ノ產地中耕作成績不良且犯則ノ弊害少カラザル地域ヲ耕作區域ヨリ削除スルコトトセリ從來ノ耕作區域ヨリ削除セルモノ四郡十四面新ニ產地ニ編入シタルモノ六郡七十面ニシテ其ノ地域ヲ掲グレバ左ノ如シ

一　昭和二年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル地域

道名	郡名	面名			
京畿道	開城郡	嶺北面			
	長湍郡	小南面	大南面		
	漣川郡	碧城面			
	坡州郡	泉峴面			
	廣州郡	大旺面	樂生面	突馬面	中部面丹壺里　上大院里
全羅北道	井邑郡	山內面	山外面		
	全州郡	高山面			
慶尚南道	密陽郡	上南面	下南面		
計	四郡	十四面			

二　昭和二年度ニ於テ新ニ耕作區域ニ編入シタル地域

道名	郡名	面名			
忠清北道	清州郡	南一面	梧倉面	文義面	賢都面　龍興面
	槐山郡	道安面	沙梨面		
	鎭川郡	文白面	草坪面	德山面	
	陰城郡	三成面	大所面	孟洞面	
	報恩郡	三升面	炭釜面	馬老面	
全羅北道	茂朱郡	安城面			
	鎭安郡	嶺川面			
忠清南道	禮山郡	德山面	鳳山面	揷橋面	

	瑞山郡	雲山面	海美面	高北面			
全羅南道	濟州島	濟州面	舊左面	旌義面	東中面	西中面	右面
慶尙北道	達城郡	城西面	論工面				
	清道郡	伊西面	角南面				
	青松郡	眞寶面	巴川面	青松面			
慶尙南道	山淸郡	丹城面					
	咸陽郡	安義面	大知面	水東面	席卜面	池谷面	柳林面
	河東郡	加宗面	橫川面	赤良面			
黃海道	信川郡	文化面	弓興面	草里面	用珍面		
	平山郡	麟山面	新岩面	文武面	上月面		
	新溪郡	村面	沙芝面	古面			
平安南道	順川郡	鳳鳴面	北倉面				
	德川郡	德川面	日下面	德安面	豐德面	太極面	
	寧遠郡	寧遠面					
計	六郡	七十面					

荒刻煙草賣行ノ累增ニ依リ之ガ原料タル朝鮮種葉煙草ノ生產數量增加ノ必要アルモ耕作區域ハ次第ニ廣汎ト爲リタルヲ以テ昭和三年度ニ於テハ現產地內ニ於テ耕作面積ヲ增加シ且指導ヲ徹底セシメ尙取締ヲ嚴行シテ收納洩ヲ防遏シ生產數量ヲ增加スル方針ヲ採リ從來ノ產地中耕作成績不良ニシテ耕作希望少ナク產地トシテ存置ノ價値ナキ地域三面ヲ耕作地域ヨリ削除シ又產地ニ接續シ地味モ煙草耕作ニ適シ耕作希望モ旺盛ナル地域一郡五面ヲ耕作區域ニ編入セリ其ノ地域ヲ揭グレバ左ノ如シ

一　昭和三年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル地域

道名	郡名	面名
全羅北道	全州郡	伊東面
	錦山郡	南一面
平安南道	順川郡	鳳鳴面

二　昭和三年度ニ於テ新ニ耕作區域ニ編入シタル地域

道名	郡名	面名
忠淸北道	淸州郡	南二面　芙蓉面
	永同郡	龍化面　鶴山面
忠淸南道	論山郡	連山面

自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造廢止等ノ爲政府ニ於ケル荒刻煙草ノ需要ハ依然增加シツツアリト雖昭和四年度ニ於テハ大體前年度同樣ノ方針ニテ生產數量ヲ增加スルコトトシ唯從來ノ耕作區域中耕作成績不良ニシテ產地トシテ存續セシムル價値ナキモノヲ削除スルニ止メタリ內地種ハ生產過剩ト爲リ居ルヲ以テ從來ノ產地中比較的不良ノ地域ヲ削除シ削除スベキ地域ノ內朝鮮種ノ產地ニ接續シ居リ且朝鮮種ノ耕作ニ適スル地域ヲ朝鮮種ノ產地ニ變更シ黃色種ハ品質ヲ良變スル爲理想的ニ貯藏スルトキハ尙未ダ生產數量不足ナルモ從來ノ內地種產地ニシテ黃色種ノ耕作ニ適スベク認メラルル慶尙北道達城郡月背面ニ於テ黃色種ノ試作ヲ爲サシムルノミニ止メ極力現產

地内ニ於テ耕作指導ノ徹底、取締ノ厲行ヲ期シ生産數量ノ增加ヲ圖ルコトトセリ而シテ耕作區域ヨリ削除シタルハ二十三面又内地種産地ヨリ朝鮮種産地ニ變更シタルハ四面ニシテ該地域ヲ掲グレバ左ノ如シ

一　昭和四年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル朝鮮種産地

道名	郡名	面名
京畿道	廣州郡	中部面
	龍仁郡	外四面
	水原郡	安龍面
全羅北道	任實郡	任實面
全羅南道	濟州島	左一面
慶尚北道	安東郡	臨北面
平安南道	江東郡	江東面　區池面　馬山面

二　昭和四年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル内地種産地

道名	郡名	面名
慶尚北道	漆谷郡	漆谷面　倭館面　石積面　北三面　若木面
	達城郡	壽城面　公山面　達西面　城北面
慶尚南道	寄陽郡	寄陽面
	昌原郡	大山面
	咸安郡	漆西面　漆北面

三　昭和四年度ニ於テ内地種産地ヲ朝鮮種産地ニ變更シタルモノ

道名	郡名	面名
全羅北道	鎭安郡	鎭安面　富貴面　馬靈面
慶尚北道	永川郡	清通面

其ノ後ニ於ケル朝鮮種葉煙草ノ需給狀況ヲ見ルニ約五十萬貫生産數量不足スルモ原料ノ約一割（四十四萬貫）ハ將來ニ於ケル製品ノ異動等ヲ考慮シ輸移入葉ヲ使用スルヲ得策トスルヲ以テ大體需給ノ投合ヲ得ルニ至リタルモ一面耕作ノ改善、收納洩取締ノ厲行等ニ因リ反當收量最近相當增加シ來リタルヲ以テ使用數量ヲ超過シ居ル品種、不良耕作者、耕作成績不良ニシテ耕作地トシテ不適當ナル地域等ヲ耕作地域ヨリ削除シ又内地種ハ手持品少カラザルヲ以テ比較的不良ノ産地ヲ削除シ朝鮮種産地ニ適スルモノハ朝鮮種ニ變更シ黄色種ハ反當收量增加ノ結果生産數量多少超過スルニ至リタルヲ以テ耕作者中素質良好ナラザルモノ又ハ不適當ノ圃地ニ耕作セントスル者ニハ許可セザルコトトセリ昭和五年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタルハ二郡三十七面又内地種産地ヨリ朝鮮種産地ニ變更シタルハ四面ニシテ該地域ヲ掲グレバ左ノ如シ

一　昭和五年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル朝鮮種産地

道名	郡名	面名
京畿道	龍仁郡	古三面
江原道	淮陽郡	淮陽面
全羅北道	井邑郡	内藏面
忠清南道	公州郡	寺谷面

全羅南道	濟州島	新右面	舊左面	旌義面	東中面
黃海道	遂安郡	梧洞面	水口面		
平安南道	德川郡	鳳上面			
	順川郡	嵒田面	聖山面	殷山面	仙沼面
計	一郡	十九面			

西中面　右面　舊右面

北倉面

二　昭和五年度ニ於テ耕作區域ヨリ削除シタル內地種產地

道名	郡名	面名			
京畿道	始興郡	東面	南面	西二面	果川面
	水原郡	儀旺面			
慶尙北道	慶山郡	安心面	瓦村面	河陽面	珍良面
	達城郡	解顏面	論工面		
慶尙南道	密陽郡	府北面	山外面	丹場面	下西面
計	一郡	十八面			

二同面　三浪津面

三　昭和五年度ニ於テ內地種產地ヲ朝鮮種產地ニ變更シタルモノ

道名	郡名	面名			
全羅北道	全州郡	上關面			
	任實郡	鳥川面	新平面	新德面	
計		四面			

從來煙草專賣令第四條ノ規定ニ依ル煙草ノ耕作區域ハ同令第五條ノ規定ニ依ル煙草ノ種類及耕作面積ト共ニ毎年指定シ來リタルガ昭和四年十一月本府所屬官署委任事項規程ヲ改正セラレタル

結果右煙草ノ種類及耕作面積ハ專賣局長限リ專行スルヲ得ルコトト爲リタルヲ以テ耕作區域ハ分離シテ別ニ告示スルコトトシ從來ノ耕作區域ヨリ前記ノ地域ヲ削除シ尙耕作區域ハ郡ヲ單位トシテ告示シ置キ耕作區域タル郡ニ變更ナキ限リ耕作區域ヲ變更セザルコトトセリ而シテ右耕作區域ハ昭和五年一月本府告示第五號ヲ以テ指定セリ該告示左ノ如シ

煙草耕作區域指定ニ關スル件（昭和五年一月本府告示第五號）

朝鮮煙草專賣令第四條ノ規定ニ依リ煙草耕作區域ヲ左ノ通指定ス

京畿道	廣州郡	利川郡	龍仁郡	安城郡	水原郡
忠清北道	清州郡	報恩郡	永同郡	鎭川郡	槐山郡
忠清南道	公州郡	大田郡	論山郡	靑陽郡	瑞山郡
全羅北道	全州郡	鎭安郡	錦山郡	茂朱郡	長水郡
全羅南道	求禮郡	光陽郡	順天郡		
慶尙北道	達城郡	慶山郡	永川郡	英陽郡	靑松郡
慶尙南道	昌寧郡	密陽郡	金海郡	昌原郡	河東郡
黃海道	平山郡	新溪郡	信川郡	載寧郡	遂安郡
平安南道	順川郡	孟山郡	陽德郡	成川郡	江東郡
江原道	楊口郡	淮陽郡	旌善郡	平昌郡	寧越郡

忠州郡	堤川郡	丹陽郡			
槐山郡	陰城郡	忠州郡			
瑞山郡	禮山郡				
長水郡	任實郡	南原郡	淳昌郡	井邑郡	
順天郡					
靑松郡	安東郡	醴泉郡			
河東郡	山淸郡	咸陽郡			
遂安郡	谷山郡	載寧郡			
江東郡	德川郡	寧遠郡			
寧越郡	原州郡	金化郡			

昭和六年度ノ耕作區域決定ノ際各種類別ノ葉煙草需給ノ狀況ヲ見ルニ朝鮮種ハ手持數量少カラザルモ昭和七年度末ニ至レバ一ケ年度六十餘萬貫ノ不足ヲ告グルニ至ルヲ以テ其ノ際ニ於ケル面積增加等ヲ考慮シ品質等ノ關係ヨリ生產過剩ノ嫌アル品種、耕作成績不良ニシテ耕作地トシテ存置

ノ價値ナキモノ(全羅北道任實郡聖壽面、同井邑郡七寶面)ヲ整理シ產地ト接續シ耕作希望旺盛ナルモノ(全羅北道錦山郡錦山面及濟原面)ヲ新ニ產地ニ編入シ又內地種ハ生產過剩ナリシモ其ノ後輸出用トシテ需要ヲ喚起シタルヲ以テ輸出用ノ品種ニ變更シ面積ヲ多少增加シ尙生產過剩ノ爲產地ヨリ削除セシモノ(慶尙北道慶山郡珍良面及慶尙南道金海郡進禮面)ヲ產地ニ編入シ又黃色種ハ兩切賣行ノ增進及輸移出ノ增加ニ伴ヒ其ノ需要ヲ增加シタルト一面專ラ品質ノ向上ニ力ヲ注グコトト爲シタル爲反當數量ヲ減少シタル結果生產額ニ約八萬貫ノ不足ヲ生ズルニ至リタルガ故ニ現產地內ニ於テ耕作地ヲ增加スルコトトシタルヲ以テ昭和六年度ニ於テハ耕作區域ハ前年度通ニテ之ヲ變更セズ

昭和六年度ノ耕作區域決定ノ際ニハ朝鮮種ハ製造原料及輸移出用等ノ需要數量ニ比シ生產數量六十餘萬貫不足ナリシガ其ノ後世界的財界ノ深刻ナル不況ノ影響ニテ製品ノ賣行激減シタル結果昭和六年度ノ生產數量ト昭和七年度ノ需要數量トハ略一致スルニ至レリ而シテ一面原料葉煙草ハ昭和三、四年度以來ノ多量ノ持越品アリ內地種ハ輸出用トシテノ需要ヲ喚起シタルヲ以テ昭和六年度ニ於テ生產ノ增加ヲ圖リタルガ近來近東地方ニ於ケル葉煙草ノ價格ハ世界的財界不況ノ影響ヲ受ケ價格暴落シ輸出不振ト爲リ且口付ノ賣行漸減シタル結果昭和六年度ノ生產數量ハ昭和七年度ノ需要數量ニ比シ二萬餘貫超過シ一面從來ノ持越品相當存在シ又黃色種ハ大體需給ノ按合ヲ得タルモ豫備原料ヲ取ルコトトセバ十餘萬貫ノ不足ヲ生ズルノ狀況ナリ

大體葉煙草需給ノ狀況右ノ如シ依テ黃色種ハ前年度通耕作セシムルコトトシ朝鮮種及內地種ハ現耕作區域內ニ於テハ耕作區域ヲ變更セズ

一時賣行ノ增進ヲ停止シタル荒刻煙草ハ一般經濟界ノ好轉ニ伴ヒ昭和七年度下半期ヨリ再ビ其ノ賣行ヲ增進シ來リタル結果其ノ原料タル朝鮮種葉煙草ハ昭和七年度ト同樣ノ面積ヲ耕作セシムルコトトセバ手持數量漸次減少シ來リ昭和九年度ニ至ラバ少カラザル生產不足ヲ來スノ趨勢ナルヲ以テ昭和八年度ニ於テ相當增產ヲ要スルモ中央政府ノ財政緊縮方針ニ順應シ昭和八年度ニ於テハ前年度通面積ヲ耕作セシムルコトトセリ黃色種モ生產數量不足ノ傾向アルモ朝鮮種同樣ノ理由ニテ前年度通耕作セシムルコトトシ又內地種ハ多少生產超過トナルモ下級原料ハ荒刻等ノ下級製品ノ原料ニ消化シ得ルヲ以テ之又前年度通耕作セシムルコトトセル結果昭和八年度モ耕作區域ハ前年度通變更セズ

其ノ後モ荒刻煙草及兩切煙草等ノ賣行增進ノ結果朝鮮種及黃色種ノ生產數量ノ增加ヲ圖ラザルベカラザルコトト爲リタリ而シテ產地ハ可成集團セシメ面積ヲ充實セシムルコトト爲シタリト雖昭和九年度ニ於ケル地域別ノ耕作面積ヲ調査シタルニ煙草ノ對抗產業ノ關係等ニ依リ朝鮮種ハ現在指定耕作區域內ノミニテハ適當ノ耕作地ヲ得ルコト困難ナルガ故ニ現產地ニ接續シ地味亦煙草耕作ニ適シ且農民ノ煙草耕作希望モ相當旺盛ニシテ將來產地トシテ有望ト認メラルル慶尙北道義城郡(山雲面、春山面、佳音面)ヲ新ニ耕作區域ニ編入シ昭和九年度ヨリ煙草ヲ耕作セシムル必要アルヲ以テ昭和八年十二月本府告示第六百五十號ヲ以テ煙草耕

現耕作區域內ニ於テ適當ニ耕作面積ヲ減少スルコトトシ昭和七年度ニ於ケル耕作區域ハ前年通變更セズ

一時賣行ノ增進ヲ停止シタル荒刻煙草ハ一般經濟界ノ好轉ニ伴ヒ昭和七年度下半期ヨリ再ビ其ノ賣行ヲ增進シ來リタル結果其ノ原料タル朝鮮種葉煙草ハ昭和七年度ト同樣ノ面積ヲ耕作セシムルコトトセバ手持數量漸次減少シ來リ昭和九年度ニ至ラバ少カラザル生產不足ヲ來スノ趨勢ナルヲ以テ昭和八年度ニ於テ相當增產ヲ要スルモ中央政府ノ財政緊縮方針ニ順應シ昭和八年度ニ於テハ前年度通面積ヲ耕作セシムルコトトセリ黃色種モ生產數量不足ノ傾向アルモ朝鮮種同樣ノ理由ニテ前年度通耕作セシムルコトトシ又內地種ハ多少生產超過トナルモ下級原料ハ荒刻等ノ下級製品ノ原料ニ消化シ得ルヲ以テ之又前年度通耕作セシムルコトトセル結果昭和八年度モ耕作區域ハ前年度通變更セズ

其ノ後モ荒刻煙草及兩切煙草等ノ賣行增進ノ結果朝鮮種及黃色種ノ生產數量ノ增加ヲ圖ラザルベカラザルコトト爲リタリ而シテ產地ハ可成集團セシメ面積ヲ充實セシムルコトト爲シタリト雖昭和九年度ニ於ケル地域別ノ耕作面積ヲ調査シタルニ煙草ノ對抗產業ノ關係等ニ依リ朝鮮種ハ現在指定耕作區域內ノミニテハ適當ノ耕作地ヲ得ルコト困難ナルガ故ニ現產地ニ接續シ地味亦煙草耕作ニ適シ且農民ノ煙草耕作希望モ相當旺盛ニシテ將來產地トシテ有望ト認メラルル慶尙北道義城郡(山雲面、春山面、佳音面)ヲ新ニ耕作區域ニ編入シ昭和九年度ヨリ煙草ヲ耕作セシムル必要アルヲ以テ昭和八年十二月本府告示第六百五十號ヲ以テ煙草耕

作區域中ニ左ノ通追加セリ

煙草耕作區域中改正（昭和八年十二月本府告示第六五〇號）

昭和五年朝鮮總督府告示第五號朝鮮煙草專賣令第四條ノ規定ニ依ル煙草耕作區域ノ指定中左ノ通改正ス

慶尙北道ノ部中「安東郡」ノ下ニ「義城郡」ヲ加フ

前年度同樣ノ理由ニ依リ昭和十年度ニ於テ從來ノ耕作區域ニ接續セル忠淸北道沃川郡（安南面、安內面、靑城面、靑山面、郡西面、郡北面）忠淸南道唐津郡（沔川面）慶尙北道迎日郡（竹長面）盈德郡（蒼水面）慶尙南道居昌郡（馬利面、北上面）黃海道鳳山郡（德在面、雙山面）瑞興郡（瑞興面、東部面、禾回面、龍坪面、內德面、木廿面、九圃面、栗里面）江原道鐵原郡（葛末面、於雲面）伊川郡（山內面、樂壤面、面、板橋面）ヲ新ニ耕作區域ニ編入シ昭和十年度ヨリ煙草ヲ耕作セシムル必要アルヲ以テ昭和九年十二月本府告示第六百五十二號ヲ以テ煙草耕作區域中ニ左ノ通追加セリ

煙草耕作區域中改正（昭和九年十二月本府告示第六五二號）

昭和五年朝鮮總督府告示第五號（朝鮮煙草專賣令第四條ノ規定ニ依ル煙草耕作區域ノ指定中左ノ通改正ス

忠淸北道ノ部中「報恩郡」ノ下ニ「沃川郡」ヲ、忠淸南道ノ部中「錦山郡」ノ下ニ「迎日郡、盈德郡」ヲ、慶尙南道ノ部中「咸陽郡」ノ下ニ「居昌郡」ヲ、黃海道ノ部中「載寧郡」ノ下ニ「鳳山郡、瑞興郡」ヲ、江原道ノ部中「金化郡」ノ下ニ「鐵原郡、伊川郡」ヲ加フ

第二節　種類及面積ノ制限

葉煙草ノ生產數量ガ需要數量ヲ超過スベカラザルハ前ニ述ブルガ如シ而シテ耕作區域ノ制限ハ葉煙草ヲ耕作スベキ區域ノ限界ヲ定ムルモノニシテ種類及面積ノ制限ハ此ノ限界內ニ於テ葉煙草

ノ種類ト耕作面積ヲ限定シ以テ葉煙草需給ノ按合ヲ期セントスルニ在リ

第一款　制限ノ必要

耕作區域ノ制限ハ葉煙草ノ生產數量ヲ需要數量ニ超過セシメザルヲ以テ目的トスト雖其ノ手段ハ不良產地ヲ廢除シ良產地ヲ保護シ鞏固ナラシムルニ在リ故ニ設定セラレタル區域內ノ耕作ニシテ需要數量ヲ超過スルモノアルトキハ之ニ依リ生產數量ヲ制限シ需要數量ニ應セシムル爲耕作面積制限ノ必要アル所以ナリ

耕作面積ヲ制限シ數量ニ於テハ需給ノ調節ヲ得タリトスルモ尙未ダ到ラザルモノアリ其ノ生產數量中不適當ノ種類ノ生產アルトキハ需給ノ調和ヲ破ルコトトナルヲ以テ其ノ生產數量ハ總テ適當ノ種類ナラザルベカラズ是種類制限ノ必要ナル所以ナリ

以上ノ如ク種類面積制限ノ必要アルガ故ニ舊煙草稅令時代ニ於テハ種類面積ニ付テハ何等制限ナカリシヲ煙草專賣實施ト同時ニ煙草專賣令第五條ヲ以テ特ニ種類面積制限ノ規定ヲ設ケタル所以ナリ

第二款　制限ノ方針

煙草ノ製造原料ニ消化スル數量、輸移出用ニ充當スル數量、民間荒刻煙草ノ製造原料トシテ拂下グベキ數量及手持數量等ニ鑑ミ是等ノ需要數量ト生產數量トヲ略一致セシムルヲ理想トス然レドモ

煙草專賣實施當初ハ歐洲戰亂ノ反動的財界ノ不況、民製品ノ持越數量ノ夥多等ニ因リ豫期ノ如キ賣行ヲ見ルニ至ラズ一方大正十年度ニ於ケル耕作面積ハ舊煙草稅令ニ依リ許可シタルモノヲ其ノ儘耕作セシメタルト制度實施ノ際製造者ヨリ徵收セシ葉煙草及煙草耕作組合ニ於テ留保ニ係ル葉煙草ヲ買收シタルモノ等多量ニ存在スルヲ以テ從來ノ耕作區域中不適當ノ產地ヲ整理シ又耕作區域內ト雖不適當ナル里洞ハ之ヲ除外シ尙不適當ナル耕作者又ハ耕作地ニハ許可ヲ與ヘザルコトトスル等ノ方法ニ依リ需給ノ調節ヲ圖ル方針ナリト雖煙草產地ノ整理ハ地方農民經濟ニ至大ノ關係アルヲ以テ急劇ニ之ヲ整理スルコトハ大ニ考慮ヲ要スルヲ以テ耕作區域ハ第一節第二款ニ述ブル如ク從來ノ產地ヲ大體(一)第一種積極產地(將來煙草產額ノ增加ト品質ノ改善トヲ圖ルモノ)(二)第二種現狀維持產地(當分ノ內產額ノ增加ヲ圖ラズ且ニ品質ノ改善ヲ圖ルモノ)(三)第三種消極產地(漸次產地ノ廢滅ヲ圖ルモノ)ノ三種ニ區分シ漸次產地ヲ整理シ又耕作區域內ト雖不適當ノ耕作者又ハ耕作地ニ對シテハ許可セザルコトトシタリ

產地ニ關シテハ前述ノ如キ方針ニテ取扱ハシムルコトト爲リタルヲ以テ大正十一年五月煙草耕作種類面積公示許可及取消手續ヲ制定シ之ニ準據セシメタリ第十一節ト關係セルヲ以テ事ノ重複ヲ避クル爲同節ニ述ブルコトトシ玆ニハ省略スベキモ右手續ノ概要ヲ述ブレバ豫メ翌年度ニ於ケル種類別製造數量、輸移出數量及民間荒刻煙草原料拂下數量等ニ鑑ミ各支局ニ每年八、九月頃翌年度ニ於テ耕作スベキ種類面積ヲ內示シ支局ハ各種ノ要件ニ依リ之ヲ調查シ管內耕作區域ニ配當スベキ豫定面積ヲ本局ニ報告シ本局ハ此ノ報告ニ基キ更ニ調查ヲ爲シ其ノ各種類每ノ耕作面積ヲ決定シ之ヲ公示シ支局ハ右公示後管內ノ煙草耕作組合ヲシテ耕作許可申請書ヲ取纏メ提出セシメ之ヲ審查ノ上許可ヲ與フルモノナリ

第三款　制限ノ方法

販賣事務ヲ主管セル本局庶務課ニ於テ每年六月十五日迄ニ翌年度ニ於ケル煙草製造所要見込數量ヲ製造課ニ通知シ製造課ハ之ニ基キ其ノ所要葉煙草見込數量ヲ種類、乾燥區分別ニ事業課ニ通知シ又一方庶務課ヨリ民間荒刻煙草原料等ノ賣渡見込數量ヲ事業課ニ通知シ事業課ハ右兩者ノ所要數量ニ輸移出見込數量ヲ加ヘ各產地ノ狀況ニ稽ヘ種類、乾燥區分別ニ所要數量ヲ調查シ之ヲ支局ニ內示シ支局ニ於テハ各耕作地ノ狀況ニ應ジ適當ニ各面ノ耕作面積等ヲ調查シ之ヲ本局ニ報告シ本局ニ於テハ右報告ニ基キ翌年度ニ於ケル種類及耕作面積等ヲ決定シ之ヲ告示ス右告示ニ依リ耕作許可申請ニ對シ許可ヲ與フルモノナリ而シテ年々種類及耕作面積等ニ異動アルヲ以テ年次別ニ其ノ概況ヲ述ブベシ

尙大正十五年一月從來庶務課ニ於テ掌リタル煙草販賣ニ關スル事務ハ事業課ニ於テ掌ルコトニ事務分掌規程ヲ改正セラレタルヲ以テ右改正後ハ煙草製造所要見込數量ハ事業課ヨリ製造課ニ通知スルコトトナレリ

大正十年度

前ニ述ブルガ如ク本年度ノ耕作面積等ハ煙草稅令時代ニ許可シタルモノヲ其ノ儘容認シタリシモノナリ而シテ種類別ノ耕作面積ヲ示セバ朝鮮種八千四百八十町三反歩(內容種ハ省略ス)內地種千八百六

煙草專賣實施當初ハ歐洲戰亂ノ反動的財界ノ不況、民製品ノ持越數量ノ夥多等ニ因リ豫期ノ如キ賣行ヲ見ルニ至ラズ一方大正十年度ニ於ケル耕作面積ハ舊煙草稅令ニ依リ許可シタルモノヲ其ノ儘耕作セシメタルト制度實施ノ際製造者ヨリ徵收セシ葉煙草及煙草耕作組合ニ於テ留保ニ係ル葉煙草ヲ買收シタルモノ等多量ニ存在スルヲ以テ從來ノ耕作區域中不適當ノ產地ヲ整理シ又耕作區域內ト雖不適當ナル里洞ハ之ヲ除外シ尙不適當ナル耕作者又ハ耕作地ニハ許可ヲ與ヘザルコトトスル等ノ方法ニ依リ需給ノ調節ヲ圖ル方針ナリト雖煙草產地ノ整理ハ地方農民經濟ニ至大ノ關係アルヲ以テ急劇ニ之ヲ整理スルコトハ大ニ考慮ヲ要スルヲ以テ耕作區域ハ第一節第二款ニ述ブル如ク從來ノ產地ヲ大體(一)第一種積極產地(將來煙草產額ノ增加ト品質ノ改善トヲ圖ルモノ)(二)第二種現狀維持產地(當分ノ內產額ノ增加ヲ圖ラズ單ニ品質ノ改善ヲ圖ルモノ)(三)第三種消極產地(漸次產地ノ廢滅ヲ圖ルモノ)ノ三種ニ區分シ漸次產地ヲ整理シ又耕作區域內ト雖不適當ノ耕作者又ハ耕作地ニ對シテハ許可セザルコトトシタリ

產地ニ關シテハ前述ノ如キ方針ニテ取扱ハシムルコトト爲リタルヲ以テ大正十一年五月煙草耕作種類面積公示許可及取消手續ヲ制定シ之ニ準據セシメタリ第十一節ト關係セルヲ以テ事ノ重複ヲ避クル爲同節ニ述ブルコトトシ玆ニハ省略スベキモ右手續ノ概要ヲ述ブレバ豫メ翌年度ニ於ケル種類別製造數量、輸移出數量及民間荒刻煙草原料拂下數量等ニ鑑ミ各支局ニ毎年八、九月頃翌年度ニ於テ耕作スベキ種類面積ヲ內示シ支局ハ各種ノ要件ニ依リ之ヲ調查シ管內耕作區域ニ配當スベキ豫定面積ヲ本局ニ報告シ本局ハ此ノ報告ニ基キ更ニ調查ヲ爲シ其ノ各種類每ノ耕作面積ヲ決定シ之ヲ公示シ支局ハ右公示後管內ノ煙草耕作組合ヲシテ耕作許可申請書ヲ取纏メ提出セシメ之ヲ

審查ノ上許可ヲ與フルモノナリ

第三款　制限ノ方法

販賣事務ヲ主管セル本局庶務課ニ於テ每年六月十五日迄ニ翌年度ニ於ケル煙草製造所要見込數量ヲ製造課ニ通知シ製造課ハ之ニ基キ其ノ所要葉煙草見込數量ヲ種類、乾燥區分別ニ事業課ニ通知シ又一方庶務課ヨリ民間荒刻煙草原料等ノ賣渡見込數量ニ輸移出見込數量ヲ加ヘ各產地ノ狀況ニ稽ヘ種類、乾燥區分別ニ所要數量ヲ調查シ之ヲ支局ニ內示シ支局ニ於テハ各耕作地ノ狀況ニ應ジ適當ニ各面ノ耕作區域中ノ耕作面積等ヲ調查シ之ヲ本局ニ報告シ本局ニ於テハ右報告ニ基キ翌年度ニ於ケル種類及耕作面積等ヲ決定シ之ヲ告示ス右告示ニ依リ耕作許可申請ニ對シ許可ヲ與フルモノナリ而シテ年々種類及耕作面積等ニ異動アルヲ以テ年次別ニ其ノ概況ヲ述ブベシ

尙大正十五年一月從來庶務課ニ於テ掌リタル煙草販賣ニ關スル事務ハ事業課ニ於テ掌ルコトニ事務分掌規程ヲ改正セラレタルヲ以テ右改正後ハ煙草製造所要見込數量ハ事業課ヨリ製造課ニ通知スルコトトナレリ

大正十年度

前ニ述ブルガ如ク本年度ノ耕作面積等ハ煙草稅令時代ニ許可シタルモノヲ其ノ儘容認シタリシモノナリ而シテ種類別ノ耕作面積ヲ示セバ朝鮮種八千四百八十町三反歩(內容種ハ省略ス)內地種千八百六

十二町二反歩（内容種ハ省略ス）黄色種千百三十五町五反歩、土耳古種四十五町六反歩計一萬一千五百二十三町、六反歩ナリ

大正十一年度

前年度ニ於ケル耕作ガ水、旱害等ノ爲平年作ヨリ約二割減收シタルニ不拘其ノ收量ハ二百四十萬餘貫ニシテ需要數量百八十八萬餘貫ト對比セバ約五十二萬餘貫生產數量超過シ一方制度實施ノ際ニ於ケル徵收及買收葉煙草百九十六萬餘貫ノ多量ニ上リ手持原料頗ル夥多ト爲リタルヲ以テ前ニ述ベタル方針ニ基キ耕作面積ヲ減少スルコトトシ朝鮮種ハ千八百八十三町六反歩、內地種百五十町八反歩、黄色種百三十六町三反歩、土耳古種三十一町八反歩計二千二百二町五反歩ヲ減少セリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種六千五百九十六町七反歩（長湍葉九九、二反歩、坡州葉四四、二反歩、龍仁葉八四六、二反歩、淸州葉七五九、五反歩、寧越葉二、四七一、六反歩、金城葉二一二、四反歩、淮陽葉三一、四反歩、咸興葉六二、六反歩、全州葉一九三、八反歩、淳昌葉四六〇、〇反歩、谷城葉三九、二反歩、錦山葉四一、九反歩、禮山葉八三、九反歩、永川葉一五〇、五反歩、安東葉二一一、五反歩、金泉葉三九、八反歩、茂朱葉二三、〇反歩、河東葉一五八、四反歩、求體葉一二九、七反歩、成川葉三三九、七反歩、陽德葉九〇、二反歩、孟山葉三八、九反歩、谷山葉六九、一反歩）內地種千七百十一町四反歩（秦野葉四八八、八反歩、達磨葉一七九、四反歩、水府葉八六九、五反歩、指宿葉一六〇、八反歩、出水葉一二、九反歩）黄色種九百九十九町二反歩、土耳古種十三町八反歩計九千三百二十一町一反歩ナリ

大正十二年度

內地種ハ從來ノ一反歩收量過多ノモノアリ之ヲ變更スル爲減少スル收量ニ相當スル耕作面積三十八町四反歩ヲ增加シ又黄色種ハ略需給ノ投合ヲ得タルモ上海及滿洲方面ニ需要ヲ喚起シタルト他ノ種類ト異ナリ可成長期間貯藏シテ充分醱酵良變セシメタル上使用スルヲ有利トスルヲ以テ現在ノ耕作區域內ニ於テ二百町八反歩ヲ增加シ又朝鮮種ハ生產過剩ナルヲ以テ不適當ノ產地ヲ整理シ六百九十三町一反歩ヲ減少シ尙反當收量ノ多キニ過グルモノヲ變更スル爲十八町五反歩ヲ增加シ差引六百七十四町六反歩ヲ減少シ土耳古種ハ大田以外ノ地方ハ耕作成績不良ナルヲ以テ之ヲ整理シ四町七反歩ヲ減少セリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種五千九百二十二町一反歩內地種千七百四十九町八反歩黄色種千二百町歩、土耳古種九町一反歩計八千八百八十一町歩ナリ

大正十三年度

朝鮮種以外ハ略需給ノ投合ヲ得タルヲ以テ略前年度同樣耕作セシムルコトトシタルガ朝鮮種ハ政府ニ於テ前年度賣出シタル荒刻煙草ノ賣行激增シタル結果生產數量不足ヲ告グルニ至リタルヲ以テ從來ノ方針ニ則リ優良ナル產地ヲ集團セシムルコトトシ從來ノ產地內ニ於テ二千百五十八町八反歩產地ノ擴張ニ因リ千五百四町歩計三千六百六十二町八反歩ヲ增加シタリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種九千五百八十四町九反歩、內地種千七百四十六町七反歩、黄色種千二百町歩、土耳古種九町一反歩計一萬二千五百四十町七反歩ナリ

大正十四年度

土耳古種ハ略前年通公示シ內地種ハ大體需給ノ投合ヲ得タルモ大邱專賣支局管內ニ連作ノ結果立枯等ノ病害多キ地域ノ耕作面積ヲ減少シ現產地ト接續シ地味煙草耕作ニ適セル地域ヲ新ニ產地ニ編入シタルガ結局耕作面積五十五町七反歩ヲ減少シ又朝鮮種ハ荒刻煙草ノ賣行增加シタル爲生

産數量少カラズ不足シ又黄色種ハ兩切ノ需要增加シタルヲ以テ夫々耕作面積ヲ增加スルノ必要生ジタルヲ以テ從來ノ方針ニ則リ朝鮮種ハ現産地内ニ於テ千八百二十四町四反歩ヲ産地ノ擴張ニ因リ六百三十五町四反歩計二千四百五十九町八反歩ヲ又黄色種ハ現産地内ニ於テ三百町歩ヲ增加シタリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬二千四十四町七反歩、内地種千六百九十一町歩、黄色種千五百町歩、土耳古種十町歩計一萬五千二百四十五町七反歩ナリ

大正十五年度

朝鮮種ハ前二箇年度ニ亙リテ六千餘町歩ヲ增加シ增加ニ急ナリシ爲耕作希望ノ衰退セル地方、犯則者又ハ指示事項ヲ遵守セザル者等ヲ淘汰スルノ必要ヲ生ジタリ而シテ之等ヲ淘汰スルモ大體需給ノ按合ヲ得又内地種及黄色種モ同樣ノ狀態ナルヲ以テ夫々減縮スルコトシ(朝鮮種ハ新ニ全羅北道全州郡龍進面、慶尙北道達城郡玉浦面ヲ産地ニ編入「面積四〇町歩」シ現産地中ノ京畿道長湍郡江上面、長道面、漣川郡旺澄面、百鶴面ヲ削除「六町二反歩」結局朝鮮種ハ耕作面積千八百四十一町五反歩ヲ減少シタリ

右ノ如ク大正十四年十二月一旦公示シタルガ其ノ後荒刻煙草ノ賣行著シク增加シ荒刻煙草ノ原料タル朝鮮種ハ所要數量ト生産數量トヲ比較スルニ大正十五年度ニ於テ約五十萬貫昭和二年度ニ至レバ實ニ七十五萬餘貫ノ不足ヲ告グルニ至リ而モ收納葉煙草ハ品質及廻送等ノ關係ニテ翌年度ニ至ラザレバ使用スルコトヲ得ザルガ故ニ大正十五年度ニ於テモ出來ル限リ耕作面積ヲ增加セシムル必要生ジタルヲ以テ其ノ增加可能ノ程度ヲ各支局ヲシテ調査セシメタルニ時期既ニ遲レ種子等ノ關係ニテ豫期ノ耕作面積ヲ增加スルコト能ハザリシヲ以テ增加セシメ得ル範圍内ニテ現産地内ニ於テ五百八十一町六反歩、産地ノ擴張ニ因リ千九百十八町四反歩計二千五百町歩ヲ增加シ追加公示ヲ爲シタリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬二千七百三町二反歩、内地種千六百二十三町九反歩、黄色種千四百町歩、土耳古種十町歩計一萬五千七百三十七町一反歩ナリ

昭和二年度

販路ノ開拓取締ノ厲行等ニ伴ヒ荒刻煙草ノ賣行益々激增シ之ガ原料タル朝鮮種葉煙草ノ需要頗ル多量ニ上リ少カラザル生産不足ヲ生ズルニ至リタルヲ以テ前年度ニ於テ前記ノ如ク耕作面積ヲ增加スル爲追加公示ヲ爲シタルモ尙多大ノ不足ヲ告グルヲ以テ漸次産額ヲ增加スル方針ヲ採リ先ヅ本年度ニ於テ現産地内ニ於テ七百三十八町二反歩産地ノ擴張ニ因リ千百九十一町五反歩ヲ擴張シ尙濟州島ハ反當數量多ク其ノ産葉ハ荒刻煙草ノ原料ニ好適ノ産地ナルヲ以テ新ニ産地ニ編入シ耕作成績、耕作熱及犯則狀態等ニ鑑ミ産地トシテ八百町歩ヲ擴張スルコトトシ又從來ノ産地中煙草耕作ノ存續スル價値ナキ地域ノ耕作面積二百五十一町歩ヲ減縮スルコトトシ差引二千四百七十八町七反歩ヲ增加シ又内地種ハ大體前年度ト同樣トスル方針ナリシモ耕作成績不良ナルモノ(慶尙南道密陽郡上南面、下南面)ヲ整理シ連作ノ弊害甚シキ地方ハ輪作奬勵ノ爲産地ニ接續シ耕作ニ適セルモノ(慶尙北道、達城郡城西面、論工面、漆道郡伊西面、角南面)ヲ産地ニ編入シ耕作面積四十一町四反歩ヲ增加シ、

黄色種及土耳古種ハ前年通耕作セシムルコトトセリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬五千百八十一町九反歩、內地種千六百六十五町三反歩、黄色種千四百町歩、土耳古種十町歩計一萬八千二百五十七町二反歩ナリ

昭和三年度

引續荒刻煙草ノ賣行激增ノ爲其ノ原料タル朝鮮種ノ生產數量著シク不足ヲ告グルニ至リタレバ耕作面積五千餘町歩ノ擴張ヲ要スルモ一時ニ此ノ如キ大面積ヲ擴張スルコトハ困難ナルノミナラズ一面ニ於テハ耕作指導ヲ徹底セシメ又取締ヲ周到ナラシメ收納洩ヲ防遏シ反當數量ノ增加ヲ圖ルコトトシ耕作面積ハ每年五百町歩內外ヲ增加シ數年內ニ面積ノ增加ト反當數量ノ增加トニ因リ其ノ需給ノ調節ヲ圖ルコトトセリ而シテ本年度ニ於テハ耕作面積四百五十八町八反歩ヲ增加シ內地種ハ需要數量ニ比シ生產數量多少超過シ居ルモ一部分ハ朝鮮種ノ代用トシテ荒刻煙草ノ原料ニ使用スルコトヲ得ルヲ以テ耕作成績極メテ不良ナルモノ(全羅北道全州郡伊東面耕作面積四町歩)ヲ削除シ其ノ他ハ前年度通耕作セシムルコトトシ黄色種ハ兩切ノ需要增加ト可成長期間貯藏シテ良變セシメタル上使用スルヲ有利ト認メ現在ノ產地內ニ於テ面積百町歩ヲ增加シ又土耳古種ハ本來ノ香氣ヲ有セズ品質不良ニシテ製造上ノ用途ナキヲ以テ本年度ヨリ其ノ耕作ヲ廢止セリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬五千六百四十町七反歩、內地種千六百六十一町三反歩、黄色種千五百町歩計一萬八千八百二町歩ナリ

昭和四年度

前年度ニ於テ述ベタルガ如ク荒刻煙草ノ賣行累增ニ因リ朝鮮種ハ生產數量ニ少カラザル不足ヲ告グルモ前年同樣ノ方針ニ依ルコトトシ從來ノ耕作區域內ニ於テ二百七十町一反歩ヲ增加シ尙內地種ハ生產過剩ト爲リタルヲ以テ內地種產地中(全羅北道鎭安郡鎭安面、富貴面、馬靈面、慶尙北道永川郡淸道面)耕作面積百三十町三反歩ヲ朝鮮種產地ニ振替ヘ又朝鮮種產地ハ每年公示面積ヨリ實際ノ耕作面積ヲ可成豫定面積ヨリ減少セシメザル趣旨ヨリ大正十四年以降約六分ノ增割ヲ爲シ公示シ來リタルガ煙草ノ耕作漸次發達シ來リ昭和三年度ニ至リ始メテ實際ノ耕作面積ガ豫定面積ヨリ減セザルコトト爲リタルモ尙十全ヲ期スル爲昭和四年度ニ於テハ前年度ノ二分ノ一(其ノ面種四百二十六町歩)ヲ割增公示スルコトトシタリ內地種ハ口付ノ需要減退シタル爲生產過剩ト爲リタルヲ以テ從來ノ耕作者中法規ニ違反シタル者耕作成績不良ナル者、不適當ノ耕作地ニ耕作セントスル者及完全ナル乾燥室ヲ有セザル者等ニ對シテ許可セザルコトトシ一部分ヲ黄色種ノ試作ニ一部分ヲ朝鮮種ニ振替又耕作成績比較的不良ノ地域ヲ產地ヨリ削除シ耕作面積五百七十五町七反歩ヲ減少シ黄色種ハ兩切ノ需要增加及品質良變ノ爲貯藏期間延長ノ必要等ニ因リ尙多少生產數量不足ノ嫌アルモ本年度ハ內地種ヨリ振替試作スル二十二町六反歩ノ增加ニ止ムルコトトセリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬六千四十一町一反歩、內地種千八十五町六反歩、黄色種千五百町歩計一萬八千六百二十六町七反歩ナリ

昭和五年度

本年度ノ朝鮮種ノ生産見込數量ハ四百四十三萬餘貫ニシテ昭和六年度ノ需要數量ハ四百九十二萬餘貫ニ上リ四十九萬餘貫生産數量不足スルモ將來耕作指導ノ徹底收納洩ノ防遏等ニ依リ收納數量增加スベク又一面製品嗜好ノ異動等ヲ考慮シ需要數量ノ約一割(四五十萬貫)ハ鮮外產葉ヲ輸移入使用スルヲ得策トスルヲ以テ大體數量ニ於テハ需給ノ投合ヲ得タルモ耕作指導ノ徹底及收納洩ノ防遏ニ依リ收量八十八萬餘貫增加スルヲ以テ現在ノ產地中製造用途上必要ノ數量ヲ超過シ居ルモノ、耕作成績不良ニシテ產地トシテ存置ノ價値ナキモノ等ニシテ整理ヲ要スルモノ二千百十五町六反歩ヲ減少シ又內地種ヨリ朝鮮種ニ變更スルモノ百五十三町歩ヲ增加シ結局差引千九百六十二町六反歩ヲ減少シ內地種ハ尙生產過剩ナルヲ以テ耕作成績ノ比較的不良ナル地域ヲ整理シテ耕作面積ヲ減少シ一部分朝鮮種ニ變更シ又不適當ナル耕作者又ハ耕作地ニ對シテハ許可セザルコトトシ耕作面積四百八十九町三反歩ヲ減少シ黃色種ハ反當收量漸次增加シ生產數量十萬餘貫超過スルニ至リタルト一面反當收量漸次增加ノ傾向アルヲ以テ品質ノ向上ヲ圖ル爲耕作者中素質良好ナラザル者又ハ不適當ノ耕作地ニ耕作セントスル者ニハ許可セザルコトトシ耕作面積百町歩ヲ減少シタリ

其ノ後輸出用トシテノ需要ニ鑑ミ內地種ヲ六十五町歩增加シタリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬四千七十八町五反歩、內地種六百六十一町三反歩、黃色種千四百町歩計一萬六千百三十九町八反歩ナリ

昭和六年度

朝鮮種ハ昭和三、四兩年度近來稀有ノ豐作ナリシ爲持越品夥多ト爲リ昭和五年度ニ於テ耕作面積ヲ減少シ且天候ノ關係ニテ豫定ヨリモ收量減セシモ尙昭和六年度ニ持越スベキ見込數量七百三十六萬餘貫ノ多量ニ上ル然レドモ右手持品モ必要ノ豫備原料ヲ計算スレバ昭和七年度末ニハ一年度間ノ原料數量ト生產數量トヲ比較スレバ六十餘萬貫ノ不足ヲ告グル狀態ナルヲ以テ其ノ際ニ於ケル面積增加等ヲ考慮シ製造用途上必要ノ數量ヲ超過シ居ルモノ又輸出用需要增加ノ爲內地種產地復活ノ必要生ジタルヲ以テ曩ニ朝鮮種產地ニ變更シタルモノノ一部ヲ內地種ニ復活シ尙現產地中耕作成績不良ニシテ產地トシテ存置ノ價値ナキモノ等ヲ整理シ一面現產地ニ接續シ地味等煙草ノ耕作ニ適シ且耕作熱旺盛ナルモノ(全羅北道錦山郡錦山面及濟原面)ヲ產地ニ編入シ結局耕作面積千二百二十八町五反歩ヲ減少シタリ內地種ハ生產過剩且少カラザル持越品ヲ有セシガ爲漸次產地ヲ整理シ來リタルガ近時輸出用トシテノ需要ヲ喚起シ生產數量二十餘萬貫不足ヲ告グルニ至リタルヲ以テ以前內地種ヲ耕作シ生產過剩ノ爲朝鮮種ニ變更セシモノヲ內地種ノ產地ニ復活シ又一部分曩ニ削除シタル產地ヲ復活シ結局耕作面積百九十三町七反歩ヲ增加シタリ黃色種ハ兩切賣行ノ增進及輸移出用ノ增加ニ伴ヒ其ノ需要增加シタルニ一面品質ノ向上ニ力ヲ注グコトト爲リタル結果昭和六年度ニ於テハ昭和三、四年度ノ如キ反當收量ノ多キヲ期待シ難キヲ以テ適當ト認ムル反當收量ニ依リ收量ヲ見込ムトキハ六十一萬餘貫ト爲リ需要數量ニ比シ八萬餘貫不足シ又一方黃色種ハ原料豫備トシテ比較的多量ノ貯藏ヲ必要トシ且上級品ハ輸移出用ニ適シ下級品ハ荒刻原料ニ使用シ得ルヲ以テ耕作面積二百町歩ヲ增加シタリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬二千八百五十町歩、內地種八百五十五町歩、黃色種千六百町歩計一萬五千三百五町歩ナリ

昭和七年度

朝鮮種ハ昭和六年度ノ種類耕作面積公示ノ際ハ製造原料及輸移出用賣渡數量ニ比シ六十六萬餘貫生產不足ナリシガ其ノ後製品ノ賣行激減シタル結果昭和六年度ノ生產數量ト昭和七年度ノ需要數量トハ略需給ノ投合ヲ得ルニ至レリ然ルニ昭和四年以來多量ノ持越品アリ且右ノ如ク製品ノ賣行激減シタル結果昭和六年度ヨリ七年度ニ持越スベキ見込數量三百六十一萬餘貫（內豫備原料二）トナル右ノ如キ狀態ナレバ將來製品ノ賣行增進セザルニ於テハ右持越品ノ消化困難ナルノミナラズ中央政府ニ於ケル財政緊縮方針ニ順應シ極力經費ノ節約ヲ圖ラザルベカラザルニ至リタルヲ以テ生產數量ヲ減少スルノ要アリト雖一面將來生產數量ノ增加ヲ必要トスル時期到來スルコトハ疑ナキ所ナルヲ以テ此ノ際大面積ヲ一時ニ減ズルハ大ニ考慮ヲ要スト認ムルニ依リ製造ノ用途等ニ鑑ミ全州葉ハ產地ヲ整理シ清州葉、淳昌葉、載寧葉ハ一割三分乃至一割五分其ノ他ハ一割程度ヲ減少スルコトトシ結局耕作面積千四百八十九町歩ヲ減少シ內地種ハ從來生產過剩ナリシ爲漸次產地ヲ整理シ來リ昭和五年度ニ於テハ略需給ノ投合ヲ得タルガ聯干ハ輸出用トシテノ需要ヲ喚起シタルヲ以テ昭和六年度ニ於テ更ニ生產增加ヲ圖リタルガ最近近東地方ニ於ケル葉煙草ノ價格ガ世界的財界不況ノ影響ヲ受ケ暴落シタルガ爲輸出不振ト爲リタルノミナラズ製品ノ賣行モ亦激減シタル結果昭和六年度ノ生產數量ハ昭和七年度ノ需要數量ヲ超過シ且從來多量ノ持越品アリタル爲昭和六年度ヨリ昭和七年度ニ持越スベキ見込數量四十八萬餘貫（內豫備原料九萬餘貫）又昭和七年度ヨリ昭和八年度ニ持越スベキ見込數量四十五萬餘貫（內豫備原料十萬餘貫）ノ多量ニ上ルガ故ニ朝鮮種同樣生產數量ヲ減少スルノ必要アルニ依リ輸出用葉煙草產地ハ二割其ノ他ハ一割程度ヲ減少スルコトトシ結局百四十九町五反歩ヲ減少シ又黃色種ハ大體需給ノ投合ヲ得居ルガ故ニ前年度ト同樣ノ面積ヲ耕作セシムルコトトセリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬千三百六十一町歩、內地種七百五町五反歩、黃色種千六百町歩計一萬三千六百六十六町五反歩ナリ

昭和八年度

前年度ニ於テ述ブルガ如ク朝鮮種ハ昭和六年度ニ於ケル需要數量ト略需給ノ投合ヲ得ルニ至リタリ而シテ昭和五、六、七ノ三年度間ハ一般經濟界ノ不況頗ル深刻トナリシガ爲荒刈以外ノ製品ハ其ノ賣行少カラズ減少シタルガ荒刈煙草ハ其ノ當時ニ於テモ單ニ賣上ノ增進ヲ停止シタルニ止マリタリ然ルニ昭和七年度下半期ニ入リテ以來所謂政府ノ通貨膨脹政策ヲ見越シ諸物價漸騰ノ傾向ヲ呈シタルト一面時局匡救施設ノ普及徹底其ノ他產金事業ノ勃興等ニ依リ地方農村ノ金融大ニ緩和セラルルニ至リタルト結果一般製品ノ賣行增進ノ傾向ヲ辿ルヤ荒刈煙草ハ著シク賣行ノ增進ヲ見ルニ至リタル結果其ノ原料タル朝鮮種葉煙草ハ持越品ノ關係ニテ昭和八年度ニ於テハ尙十三萬餘貫ノ剩餘ヲ生ズルモ昭和九年度ニ至ラバ四十二萬餘貫ノ不足ヲ生ズル

ニ至ル然レドモ中央政府ノ財政緊縮方針ニ順應シ内地種ノ剩餘品等ヲ代用シ昭和八年度ニ於テハ面積ヲ增加セズ前年度通耕作セシムルコトトセリ又黃色種モ生產額ニ不足ヲ告グルモ朝鮮種同樣ノ理由ニ依リ面積ヲ增加セズ前年度通耕作セシモ聯干ハ輸移出用トシテ消化ノ途アルト下級品ハ荒剩原料ニモ代用シ得ルヲ以テ面積ヲ減少セズ前年通耕作セシムルコトトシタリ

昭和九年度

製品ノ賣行狀況ニ鑑ミ昭和十年度ニ於ケル製造煙草原料トシテノ朝鮮產葉煙草ノ需要見込數量ヲ調查スルニ朝鮮種四百三十五萬九千餘貫、內地種二十五萬九千餘貫、黃色種六十三萬五千餘貫ニシテ昭和八年度見込生產高ハ朝鮮種三百六十三萬三千餘貫、內地種二十三萬五千餘貫、黃色種七十二萬二千餘貫ナリ而シテ單ニ右生產數量ト製造原料使用見込數量トヲ比較スルモ朝鮮種ニ在リテハ七十二萬五千餘貫、內地種ニ在リテハ二萬三千餘貫不足シ黃色種ニ在リテハ八萬七千餘貫剩餘ヲ生ズルコトトナル（右原料所要數量以外ニ豫備トシテ手持テ要スルモノアリ又輸移出用ニ賣渡テ要スルモノアルヲ以テ是等ヲ計算スレバ一層不足ス）故ニ差當リ製造原料トシテ使用スベキ數量ニ達スル迄生產額ヲ增加セシムル方針ヲ以テ昭和九年度ニ於テ朝鮮種ニ在リテハ二百町步ヲ增加シタリ百九町二反步、內地種ニ在リテハ七町五反步、黃色種ニ在リテハ千

右ノ如ク昭和八年十二月一旦公示シタルガ朝鮮種中京城支局龍仁出張所管內ニ於テ昭和八年度ニ於ケル葉煙草收納成績不良ナリシ爲許可見込面積ヲ以テ之ガ對策トシテ全州及平壤支局管內ニ於テ能フ限リ面積ヲ增加スルコトニ變更セリ其ノ結果朝鮮種ハ當初ノ公示面積ヨリ十七町步減少セリ

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬二千四百五十三町二反步、內地種七百十三町步、黃色種千八百町步計一萬四千九百六十六町二反步ナリ

昭和十年度

製品賣行ノ漸增ニ伴フ昭和九年度ニ於ケル原料所要數量ハ昭和八年度ニ比シ四十八萬八千餘貫增加シ又昭和十年度ノ原料所要數量ハ昭和九年度ニ比シ四十一萬餘貫增加シ其ノ後モ增加ノ傾向ニ在ルヲ以テ生產數量ヲ增加スル必要生ジ昭和九年度ニ於テ相當數量ヲ增加シタルモ尙不足ヲ告グルヲ以テ昭和十年度ニ於テモ豫算ノ範圍內ニ於テ出來得ル限リ生產額ヲ增加セシムルコトトシ從來ノ產地ニ對スル方針ニ則リ可成現耕作區域內ニ於テ產額ノ增加ヲ圖ルコトトシタルモ現產地內ノミニテハ所要ノ生產額ヲ增加セシメ難キヲ以テ從來ノ產地ニ接續シ地味モ煙草耕作ニ適シ耕作希望モ相當旺盛ナル九郡二十六箇面（前節第二款參照）ヲ新ニ產地ニ編入シ又從來ノ耕作區域中耕作熱不振ノ地方六箇面（京畿道安城郡陽城面、龍仁郡水枝面、水原郡東灘面、台全羅北道金堤郡金溝面、扶安郡馬露面、慶尙北道奉化郡明湖面）ヲ不許可ト爲シ尙現產地內ノ耕作面積ヲ多少變更シ結局朝鮮種ハ千七百三十町二反步ヲ增加シ黃色種ハ前年度通內地種ハ三十六町步ヲ減少シテ耕作セシムルコトトセリ

右ノ如ク昭和九年十二月一旦公示シタルガ其ノ後平壤支局管內陽德葉及孟山葉ノ山間部ニ存在スル產地ニ於テ前年一般農作物凶作ノ爲農家ノ窮乏甚シク爲ニ他ニ轉居流浪スル者續出スル狀態ニシテ多少餘裕アル者ハ最近玉蜀黍ノ價格昂騰セル爲採算上之ニ轉向セントスル者或ハ諸工事等

ノ人夫ニ出稼スル者等少カラザル爲曩ニ公示シタル面積ノ充實困難ト爲リ又全州支局管內錦山葉産地ノ新ニ産地ニ編入シタル面ニ於ケル耕作希望意外ニ不振ナルヲ以テ陽德葉及孟山葉ノ減少ハ成川葉ヲ以テ又錦山葉ノ減少ハ淳昌葉ヲ以テ補塡スルコトト爲シタリ

右ノ結果昭和十年度ニ於ケル生産見込數量ハ朝鮮種四百九十二萬二千餘貫、內地種二十六萬九千餘貫、黃色種八十八萬九千餘貫ト爲ル此ノ如ク生産額ヲ增加セシメタル後ニ於ケル葉煙草ノ需給(原料使用數量ニ輸移出用賣渡數量ヲ加ヘタル數量ヲ需要數量トシテ)狀況ヲ見ルニ昭和九年度ニ於テハ百三十萬五千餘貫不足(水害ノ爲耕作計畫ノ豫定數量ニ比シ約九十二萬貫減收ノ爲)スルモ昭和十年度ニ於テハ十七萬餘貫ノ剩餘トナル尤モ昭和十年度ニ於テハ右ノ如ク昭和九年度煙草不作ノ爲荒刻煙草原料トシテ印度葉及「マニラ」葉七十二萬九千餘貫ヲ購入使用スル計算ナリ而シテ荒刻原料ニハ朝鮮產葉ヲ使用スルヲ經濟上有利トシ且又需要者ノ嗜好ニモ投ズルヲ以テ荒刻原料ニハ朝鮮產葉ノミヲ使用スルトセバ昭和十一年度ニ於テ五十五萬九千餘貫不足スルコトトナリ又製造作業上支障ナカラシメントセバ製造原料使用數量ノ外豫備トシテ一箇年度ノ使用原料數量ニ對シ兩切原料ハ一箇年分荒刻原料、口付及細刻原料ハ六箇月分ヲ所持スルヲ理想トスルヲ以テ右理想通豫備ヲ所持スルモノトシテ朝鮮產葉煙草ノ需給關係ヲ調查スルニ昭和十一年度ニ於テ三百六十萬餘貫ノ不足ヲ來スコトトナルモ豫備原料ハ一時輸移入葉ヲ以テ充當シ置キ所要數量ニ對スル生產數量ノ不足ヲ昭和十一年度ニ於テ增產ヲ圖ル計畫ナリトス

本年度ニ於ケル種類別ノ公示耕作面積ヲ示セバ朝鮮種一萬四千百八十三町四反歩、內地種六百七十七町歩、黃色種千八百町歩計一萬六千六百六十町四反歩ナリ

本年度ニ於ケル各種類每ノ內容種別面積及見込收量ヲ示セバ左ノ如シ

朝鮮種

	面積 町 反歩	見込收量 斤
龍仁葉	四〇一、六	四、三二〇、一七〇 (一一五、二〇五貫)
清州葉	二、四〇〇、〇	三、六三一、一五〇 (九六八、四〇五)
寧越葉	二、二七八、〇	二、一九二、五〇九 (五八四、六七〇)
金城葉	七三六、六	八三九、六九四 (二二三、九一九)
淳昌葉	一、四二三、六	一、八九七、〇三五 (五〇五、八七七)
沃川葉	三三二、二	四三一、八六〇 (一一五、一六三)
錦山葉	二三一、九	二五八、八九一 (六九、〇三八)
禮山葉	九二三、六	一、二六一、〇八八 (三三六、二九〇)
永川葉	六七七、七	七一二、七七三 (一九〇、〇七三)
安東葉	一、〇九〇、二	一、一二七、三七七 (三〇〇、六三四)
咸陽葉	四八六、〇	六四五、四八〇 (一七二、一二八)
河東葉	四〇五、九	四〇二、二五九 (一〇七、二六九)
載寧葉	七六四、〇	一、四二六、三四二 (三八〇、三五八)

局	支	署	廳	縣	郡	道	京
同	同	濟州廳	同	同	濟州郡	濟州道	利川郡
三百五十步	三百四十步	六百五十五町	六百五十五町	二百二十步	北忠	步二百二十四町二反	二十七町步
同	同	同	同	同	濟州郡	同	同
梧山郡	鏡川郡	濟州郡	濟州郡	濟州郡	梧山郡	原州郡	龍仁郡
曾坪面、濟安面（宮興里、白楽里ヲ除ク）、文光面、涼安面、北一面、北二面、梧山面、孟洲面、道安面	陵城郡、三陸面、大所面、孟洲面、文白面、立坪面、德山面、梧谷面、梨月面、孟洲面	文藝面、加德面、翼戴面、琴湖面、大坪面、三升面、馬老面、老峰里、山外面（梨島里、於溫里、加古里ヲ除ク）、北城里、下弓里、上弓里、梨島里、大坪里、琴湖面、梨島面、內北面、琴湖面	同	同	同	濟州郡	梧山郡
同	同	同	同	同	同	同	同
三百四十步	三百四十步	六百五十五町	六百五十五町	二百二十步	北忠	步二百二十四町二反	二十七町步
同	同	同	同	同	濟州郡	同	同
梧山郡	鏡川郡	濟州郡	濟州郡	濟州郡	梧山郡	原州郡	龍仁郡
曾坪面、濟安面（宮興里、白楽里ヲ除ク）、文光面、涼安面、北一面、北二面、梧山面、孟洲面、道安面	陵城郡、三陸面、大所面、孟洲面、文白面、立坪面、德山面、梧谷面、梨月面、孟洲面	文藝面、加德面、翼戴面、琴湖面、大坪面、三升面、馬老面、老峰里、山外面（梨島里、於溫里、加古里ヲ除ク）、北城里、下弓里、上弓里、梨島里、大坪里、琴湖面、梨島面、內北面、琴湖面	同	同	同	濟州郡	梧山郡
同	同	同	同	同	同	同	同
三百五

支局	種類	面積	耕作地域 道	郡	町	村
京城	黃色種	一千百町歩	北忠清道	忠州郡	忠州邑、尺忠面、殷栗面、金加利面、周德面、薪尼面、老隱面、仰城面、可公面、金加面、東良面、山	
				堤川郡	清風面、寒水面、白雲面	
	同	七百町歩	同	槐山郡	槐山面、七星里、佛頂面、沼壽面、甘勿面	
				陰城郡	陰城面、遠南面、念旺面、生溪面、甘谷面、藥伊面	
	煙草葉	五百八十三町歩	江原道	寧越郡	寧越面、北面、南面（土橋里ヲ除ク）、上東面（遲上里、遲下里ヲ除ク）、下東面正陽里、津別里、西面	
	同	百十五町歩	同	同	下東面（正陽里、津別里ヲ除ク）上東面（遲上里、遲下里ヲ除ク）	
	同	三百町歩	同	同	周德面、水周面、西面（北寧里ヲ除ク）	
				原州郡	神林面松桂里、黃屯里	
	同	百八十六町一反歩	北忠清道	堤川郡	堤川面、鳳鳴面、松鶴面	
				丹陽郡	泉谷面、上詩川里、詩川里、下梧桐里、上赤城面、魚上元谷面里、白作下元谷里、金山里、波浪里、梅浦面、高陽里、三谷里、令	
			江原道	原州郡	神林面（松桂里、黃屯里ヲ除ク）	
				寧越郡	南面上樓里	

支局	種類	面積	道	郡	町	村
京城	同	百八十六町一反歩	北忠清道	丹陽郡	令丹泉陽里、上大梅嵐里、下赤城面里、（上槐元谷里ヲ除ク）下元谷里、波浪里ヲ除ク、梅浦面（高陽面、三谷里、	
	同	百二十六町歩	同	同	魚上川面（白作里、金山里ヲ除ク）	
	同	二百六十六町五反歩	同	同	永春面、佳谷面（龍川里、德泉里ヲ除ク）	
	同	百三十九町歩	江原道	旌善郡	新東面、南面柳坪里、文谷里	
	同	百六十三町五反歩	同	同	旌善面、北面、東面、南面（柳坪里、文谷里ヲ除ク）	
	同	二百八十五町歩	同	平昌郡	平昌面、美灘面、大和面、芳林面	
	金城葉	百八十九町一反歩	同	金化郡	金城面（ノ）、遠東面、遠南面、遠北面、任南面　魯南里、洌川里、杜木里、烽火里、綿川里ヲ除	
	同	百六十二町一反歩	同	同	金化面、近東面、近南面、西面、近北面	
				鐵原郡	於雲面、葛末面	
	同	百七町四反歩	楊口郡		水入面（文登里、栢峴里、芹里、松巨里ヲ除ク）	
			淮陽郡		淮陽面	
			金化郡		銖梧面、任南面魯南里、洌川里	
	同	百四十一町七反歩	金化郡		通口面、任南面杜木里、烽火里、綿川里	
			淮陽郡		洌東面（新邑里、藏田洞里、雙鴛坪里、泥橋里ヲ除ク）	

支廳局	種類	面積	耕作地域 道	郡	面里洞
全州	全城葉	百三十六町三反歩	江原道	淮陽郡	長樂面、周氷面新邑里、盛田洞里、雲龍坪里、泥備里
				楸口郡	水入面文德里、析城里、庄里、松旨里
	素刻葉	六十九町六反歩	全羅北道	全州郡	上林面、所陽面
	同	九十四町四反歩	同	任實郡	烏川面、新平面、新德面
				鎭安郡	聖壽面
	沃昌葉	二百二十七町一反歩	同	同	鎭安面、冬音面、白雲面、上田面、程川面鳳鶴里、葛龍里
	同	百二十七町一反歩	同	同	程川面（鳳鶴里、葛龍里ヲ除ク）、朱川面、龍湫面、頻川面
	同	二百十三町三反歩	同	長水郡	郡北面、郡內面、郡南面、天川面三峴里、鳳德里、水松里、龍光里、五峰里、蓮坪里
	同	七十町歩	同	同	天川面壯祝里、臥龍里、南陽里、月谷里、長水面
	同	七十五町三反歩	同	長水郡	蟾岩面
	同	百三十九町七反歩	同	茂朱郡	安城面
				鎭安郡	銅鏡面
	同	百五十一町四反歩	同	南原郡	雲峰面、阿英面、東面、山內面、朱川面

支廳局	種類	面積	耕作地域 道	郡	面里洞
全州	同	二百十九町四反歩	同	青陽郡	雲谷面、大峰面、定山面、赤谷面、飛鳳面
				龍山郡	光峰面
	龍山葉	百八十五町五反歩	同	龍山郡	龍山面、大基面、新陽面、大興面
	同	五十二町五反歩	同	同	伐谷面、進山面
	同	四十六町五反歩	同	金州郡	雲仙面、雲宜下面
			南忠清道	盧山郡	陽村面
錦山	錦山葉	百三十二町九反歩	北全羅道	錦山郡	南二面、珍山面、禮蓂面、常利面（方佑里ヲ除ク）、錦山面、濟原面、郡北面
	同	百七十四町五反歩	同	同	安南面五德里、青山面、青城面
沃川	沃川葉	百五十七町七反歩	同	沃川郡	安南面（五德里ヲ除ク）安內面、郡西面、郡北面
永同	同	二百十五町五反歩	北全羅道	錦山郡	富利面方佑里
				茂朱郡	茂朱面、赤谷面、雲川面茅谷里、吉山里、濟洛里、深谷里、三公里、富南面
			北忠清道	永同郡	鶴山面、龍化面（蓂實里、鷹汀里、月田里、龍化里ヲ除ク）
	同	二百四町二反歩	北忠清道	永同郡	龍化面蓂實里、鷹汀里、月田里、龍化里
			同	茂朱郡	茂豊面、雲川面所川里、大佛里、美川里、長福里、才吉里

支局出張所	種類	面積	耕作地域		
			道	郡	面里洞
邱大局支署全州出張所	礪山葉	百六十二町三反歩	南忠道清	公州郡	新上面、新下面、寺谷面
	同	百六十八町八反歩	同	礪山郡	古德面、德山面、鳳山面、排德面
				珍山郡	高北面、海美面大谷里
	同	百八十七町六反歩	同	同	雲山面、海美面（大谷里ヲ除ク）、雪岩面、眞美面
				庶井郡	汚川面
	水府葉	百五十一町五反歩	北慶道尚	慶山郡	慶山面、孤山面、押梁面、參良面、慕仁面、南山面、龍城面
	雜野葉	七十二町歩	同	格祖郡	大城面、華陽面、伊西面、角南面、鏡川面、梅田面
	同	九十四町歩	同	慕城郡	城內面、月背面、花園面、玉浦面
	同	百九十五町五反歩	南慶道尚	昌寧郡	靈山面、昌寧面、昌寧面、桂城面、南谷面、都泉面、吉谷面、釜谷面、丈蓮面
				紫陽郡	武安面、初岡面
	永川葉	百五十町一反歩	北慶道尚	永川郡	洞琴洞、梧面、永川面、古鎭面、龍岡面、紫陽面、峰北面、花山面、新寧面花城洞、旺山洞、鄕南洞
	同	百四十六町六反歩	同	同	新寧面華西洞
				軍威郡	義興面、山城面、古老面、友俠面

支局出張所	種類	面積	耕作地域		
			道	郡	面里洞
局支署全州出張所	咸陽葉	三百十五町歩	南慶道尚	咸陽郡	栢田面、瓶谷面、庵下面、休川面、馬川面、咸陽面、鄕林面、池谷面
				山清郡	今西面、生草面
	同	二百四町七反歩	同	同	巴川面丙谷洞、中坪洞、官洞、德川洞、新興洞、青松面、府東面、府南面
				青松郡	慶安面、巴川面松江洞、魚川洞、新基洞、金店洞、良木洞
	同	歩三百四十一町九反	同	英陽郡	立嶽面方田洞、老津洞、興邱洞、屏玉洞、三山洞、石保面
				安東郡	臨東面、吉安面
	同	歩四百五十一町七反	同	盈德郡	蒼水面
				奉化郡	才山面
				英陽郡	立嶽面良巧洞、新邱洞、山淮洞、新酒洞、薪坡洞、大泉洞、英陽面、日月面、青松面、宮比面
	安東葉	九十一町九反歩	北慶道尚	安東郡	陶山面、禮安面、月谷面
	同	百二十八町歩	同	青松郡	安德面、縣東面、縣西面
				迎日郡	竹長面
	同	二百五十三町歩	同	同	介谷面、義城面、點谷面、玉山面、丹村面、安平面、比安面、鳳陽面
				義城郡	金城面、春山面、作春面

支廳局	種類	面積	耕作地域		
			道	郡	面里洞
平壤	鏡城葉	百三十一町七反歩	黃海道	信川郡	龍門面、加洞面、斗麓面、南部面
	同	二百五町七反歩	同	同	文化面、弓藏面、車里面、文武面、用參面
	同	百九十一九反歩	同	鏡城郡	新院面、下龍面、龍德面、兵舍面、浩川面
	同	八十町九反歩	同	同	上龍面
				平山郡	鳴山面
大邱	同	百七十一町歩	南鮮道廳	咸陽郡	西上面、西下面、安義面、水東面
				居昌郡	北上面、馬利面
	河東葉	五十七町八反歩	同	河東郡	岳陽面、青龍面
			南全道廳	光陽郡	津上面
局支	同	三百四十八町一反歩	同	求禮郡	土旨面、艮文面
				光陽郡	多鶴面
				順天郡	黃田面
			南鮮道廳	河東郡	花開面
谷山葉	同	八十町九反歩	同	平山郡	鳴山面
				同	上龍面
	同	百九十一九反歩	同	鏡城郡	新院面、下龍面、龍德面、兵舍面、浩川面
	同	二百五町七反歩	同	同	文化面、弓藏面、車里面、文武面、用參面
	鏡城葉	百三十一町七反歩	黃海道	信川郡	龍門面、加洞面、斗麓面、南部面
局支	同	三百四十八町一反歩	同	求禮郡	土旨面、艮文面
				光陽郡	多鶴面
				順天郡	黃田面
			南鮮道廳	河東郡	花開面
大邱	同	百七十一町歩	南鮮道廳	咸陽郡	西上面、西下面、安義面、水東面
				居昌郡	北上面、馬利面
京城	河東葉	五十七町八反歩	同	河東郡	岳陽面、青龍面
			南全道廳	光陽郡	津上面
局支	同	百六十五町六反歩	黃海道	谷山郡	谷山面、雲中面、東村面（五倫里ヲ除ク）、清溪面、桃花面、西村面、花村面、青谷里、桃李里
				逆安郡	泉谷面
谷山葉	同	百四十九町歩	同	谷山郡	覓花面（帝旨里、桃李里ヲ除ク）、鳳鳴面、桐川里、東村面、五倫里、伊峯面、巨利所里、陶陰里、
	同	九十八町八反歩	黃海道	谷山郡	伊峯面、穆田里、蘭田里、上國面、上國面、希葉里、防洞里、鳳鳴面、朔陰里
	同	五十九町三反歩	同	同	上國面（希葉里、防洞里ヲ除ク）、鳳鳴面、新基里、擇仁里
京城	成川葉	百八十五町歩	南平道安	成川郡	成川面、九龍面（雲興里、高尺里ヲ除ク）、通仙面、靈泉面
局支	同	百五十二町歩	同	同	九龍面雲興里、高尺里、四佳面、大邱面

支局	種類	面積	耕作地域	
			道	郡
孟山葉	成川葉	百十五町歩	南平安道	成川郡
孟山葉	平安道	七十二町歩	同	同
孟山葉	平安道	百二十七町一反歩	同	江東郡
孟山葉	平安道	百二十七町一反歩	同	成川郡
孟山葉	平安道	百二十七町一反歩	同	順川郡
孟山葉	平安道	六十五町四反歩	同	陽德郡
孟山葉	平安道	五十五町二反歩	同	同
孟山葉	平安道	百町一反歩	同	同
孟山葉	平安道	五十六町歩	同	同
孟山葉	平安道	八十二町三反歩	同	同
孟山葉	平安道	百五十八町七反歩	同	孟山郡
同	同	九十八町歩	同	同
同	同	九十八町歩	同	德川郡

局	支		
			孟山葉
同	同		四十五町九反歩
五十八町歩	同	寧遠郡	寧遠面
		同	豐德面（豐德里、林下里、新德里、栗谷里ヲ除ク）
	德川郡		德川面、日下面、德安面、豐德面豐德里、林下里、新德里、栗谷里、城陽面
	南平安道		孟山郡	封仁面、鶴泉面

備考　各地域ノ耕作面積ハ所轄專賣支局ニ於テ必要ト認ムルトキハ當該支局管內ヲ通シ同一種類合計面積ノ範圍內ニ於テ之ヲ融通スルコトヲ得

第四款　制限ノ效果

耕作面積ノ制限ハ產出葉煙草ノ數量ヲ需要數量ニ調和セシメ其ノ間ノ過不足ヲ生ゼザラシムルニ在リ之此ノ制限ノ目的ナリ詳細ニ說明ヲ爲サザルモ左表ニ依リ其ノ實蹟明ナルソノ效果ア

年度	耕作箇所數	耕作面積 制限ヽ許可	耕作面積 檢査	制限ニ對スル許可增減（△）歩合	同檢査ノ增減歩合	許可ニ對スル檢査ノ增減（△）歩合
大正十二年度	九六、〇四〇	八、八八一町〇	八、一二六町九	△〇、四	△〇、八五	△〇、二三
大正十三年度	一五〇、一四二	一二、五四〇、七	一一、九八九、一	△〇、〇一	△〇、四四	△〇、〇四
大正十四年度	一六六、二一〇	一五、二四五、七	一二、八二四、四	△一、二三	△一、五八	△一、八一
大正十五年昭和元年度	一八〇、四七六	一四、九〇四、四	一三、六五五、一	△〇、五九	△一、三二	△〇、八三
昭和二年度	二三一、一八三	一七、六二一、一	一六、八九五、一	△〇、三五	△〇、七五	△〇、四一
昭和三年度	二六一、三八九	一八、八〇二、〇	一九、九八三、一	〇、一二	△〇、一三	〇、五〇
昭和四年度	二〇八、二九一	一九、八六二、七	一八、一三七、四	△〇、一三	△〇、二六	△〇、一三
昭和五年度	一五三、七四二	一六、一三九、八	一四、三八五、五	△〇、六六	△一、〇八	△〇、四六
昭和六年度	一四九、五七〇	一五、三〇五、〇	一五、二二九、四	△〇、〇一	△〇、〇五	△〇、〇四
昭和七年度	一三〇、一九四	一三、六六六、五	一三、六二八、二	△〇、〇三	〇	〇、〇三
昭和八年度	一三一、九三七	一三、六六五、五	一三、五七六、〇	△〇、〇一	△〇、〇七	△〇、〇六
昭和九年度	一四四、九〇六	一四、九六六、二	一四、八七五、九	△〇、〇九	△〇、〇六	△〇、〇三

制限面積ガ常ニ許可面積ヲ超過スルハ分配ヲ便宜ナラシメンガ爲メ幾分ノ餘裕ヲ存スルモノアルト一面面積ノ多キ朝鮮種ハ制度施行後數年間ハ耕作希望少ナカリシ結果ナリ又昭和五年迄檢査面積ノ許可面積ニ對スル減少ノ割合比較的高率ナルハ主トシテ幼稚ナル耕作者ガ面積ノ觀念乏シク動モスレバ過大ニ許可ヲ受クル傾向アルト一方許可後災害等ニ因リ廢作減作スル者アルニ基因ス

年度	收量 豫定	收量 收量調査	收量 收納	豫定ニ對スル收量調査增減（△）歩合	收量調査ニ對スル收納ノ增減（△）歩合	豫定ニ對スル收納ノ增減（△）歩合
大正十一年度	二、一六〇、七四二貫	二、〇五七、〇〇八、七貫	一、四二一、八一四、二〇〇瓦	△〇、四八	△三、〇八	△三、四一
大正十二年度	二、〇四四、四二四	一、八七四、七一一、〇	一、七五一、五〇〇、八〇〇	△〇、八三	△〇、六六	△一、四三
大正十三年度	二、八二六、四九八	二、五三三、五六四、〇	二、一九二九、四一六、六〇〇	△一、〇三	△一、五六	〇、三六
大正十四年度	三、三二二、一五五	二、九五二、九九〇、〇	二、六九九、四三八、四〇〇	△一、一一	△〇、八五	△一、八七
大正十五年昭和元年度	三、四三七、五八七	三、〇八四、二七五、四	二、六五五、一九〇、五〇〇	△一、〇二	△一、三九	△二、二七
昭和二年度	四、〇六〇、九二二	四、一三一、九二一、二	四、三六三、三一四、〇〇〇	〇、一七	〇、五六	〇、七四
昭和三年度	四、三二六、一八四	五、一四三、七九五、二	五、五六二、六四三、五〇〇	一、八九	〇、八一	二、八六
昭和四年度	四、四〇七、〇四五	六、〇七六、九一二、九	六、五一一、六五五、九〇〇	三、七八	〇、七一	四、七八
昭和五年度	四、九四三、八〇〇	四、七三五、五五五、九	四、〇一四、二七四、七〇〇	△〇、四二	△一、五二	△一、八八
昭和六年度	四、八四〇、二五〇	四、六八九、四一一、四	四、三七四、二三四、七〇〇	△〇、三一	△〇、六七	△〇、九六
昭和七年度	四、三二九、四五二	四、七二七、〇五一、〇	五、二九八、七六一、〇〇〇	〇、九二	一、二一	二、二四
昭和八年度	四、四八六、一五〇	四、七一三、四八四、〇	四、四〇九、二五〇、〇〇〇	〇、五一	△〇、六五	△〇、一七
昭和九年度	四、四五六、四五一	四、五五六、九七八、〇	四、一〇七、三五八、〇〇〇	△一、六三	△〇、九九	△二、四六

備考　本表ニハ試作ニ依ルモノヲ除外セリ

前表ノ如ク昭和六年度迄ハ概シテ豫定量目ニ比シ收量調査量目寡少ナルハ面積ニ於ケルト同ジ

ク豫メ幾分ノ餘裕ヲ存シタルモノアルト一面朝鮮種ノ耕作希望少ナカリシ結果ナリ又收納量目ノ收量調査量目ニ對シ增減ヲ生ジタルハ收量調査ハ從事員不足ノ爲全部適期ニ執行スル能ハザリシ結果調査後天候等ノ關係ニテ豫想ニ反シ作物ニ異動ヲ來シタルト一面朝鮮ニ於テハ從來ノ逋稅ノ惰性今尙存シ殊ニ一般ニ葉煙草ヲ其ノ儘又ハ之ニ荒刻ヲ施シテ喫用スル慣習アルガ爲政府ニ納付スベキ葉煙草ヲ窃ニ消費シ又ハ密賣スル者存スル結果トス又昭和七年度ニ於テ內示收量ニ對スル收量調査ノ收量及收納數量ノ著シク增加シタルハ苗移植當時ハ旱天ニテ多少移植ニ困難ヲ感ジタル地方ナキニ非ラザリシモ爾後概シテ天候順調ニ經過シ中耕培土其ノ他各作業ノ適期勵行ニ依リ肥效充分ニ發顯シ生育順ル良好ト爲リ一面乾燥期ニ於テモ比較的晴天日數多カリシ爲煙草ノ耕作ハ頗ル豐作ナリシ結果ニシテ昭和九年度ニ於テ內示收量ニ對スル收量調査收量及收納數量ノ著シク減少シタルハ煙草ノ生育旺盛ノ時期ニ天候不順ト爲リ降雨連續シ冷溫過濕ナリシ爲大ニ生育ヲ阻害セラレ內容ノ充實十分ナラズ加之中耕培土其ノ他ノ作業遲延スルノ餘儀ナキニ至リ作柄著シク不良ナリシ結果トス之ヲ要スルニ制限ノ目的ハ收納數量ヲシテ內示數量ニ超過セシメザルヲ以テ其ノ制限ノ目的ヲ達スルモノト云フベシ

種類ノ制限ハ產出數量ヲシテ需要數量ニ應ゼシメ不適品トシテ停滯セシメザルニ依リテ其ノ效果ヲ示スモノト云フベシ又產地ノ整理ハ種類面積ノ制限ニ依リテ其ノ目的ヲ達スルモノト云フベシ卽チ良好ナル產地ノ配當ヲ多クシ不良產地ノ分配ヲ削リ若ハ之ヲ減少シテ分配シ其ノ間ニ於テ整理ノ目的ヲ達スルヲ得ベシ故ニ是等ノ制限ハ直接ニ需給ノ調節ヲ圖リ間接ニ產地整理ノ目的ヲ達スルモノナリ是主タル效果ニシテ其ノ他產地ノ檢查、取締等ヲ利便ニシ又ハ產葉ノ品質ヲ需要ニ適應セシムルハ之等ノ制限ニ伴フ從タル效果ナリ

第三節　指示事項

指事事項トハ政府ヨリ煙草耕作者ニ對シ耕作ニ關シ遵守スベキ手續ヲ命令シタル項目ナリ而シテ法規ノ根據ハ煙草專賣令第九條「煙草耕作者ハ政府ノ定ムル方法及手續ニ依リ其ノ耕作ヲ完成スヘシ」及同令施行規則第十一條「煙草ノ栽培、乾燥、調理及包裝ニ關シテハ專賣支局長ノ指示スル所ニ從フヘシ」ノ規定ナリ耕作者ノ煙草ヲ耕作スルハ政府ノ許可ニ依ル又其ノ收穫ニ係ル葉煙草ハ全部之ヲ政府ニ納付セザルベカラズ政府モ亦許可ヲ得テ耕作スル者ノ葉煙草ハ全部之ヲ收納セザルベカラズ故ニ耕作者ハ其ノ耕作ニ係ル葉煙草ヲ他ニ讓渡シ又ハ自ラ消費スルコトヲ得ズ政府ハ假令過剩アリトスルモ之ヲ取捨選擇スルコトヲ得ザルヲ以テ政府ハ耕作者ヲシテ其ノ求ムル處ノ耕作方法ニ從ハシムルニ非ザレバ收納ノ目的ヲ達スルコトヲ得ズ從テ耕作ニ關スル方法ヲ指示シ之ヲ遵守セシムルハ當然ナリ耕作者ハ政府ニ納付スルヲ前提トシテ耕作許可ヲ受ケタルモノナリ故ニ政府ノ命ジタル耕作方法ニ服從セザルベカラズ

第一款　指示ノ必要

內地ニ於テ始メテ葉煙草專賣ヲ實施シタル當初ハ耕作ニ關シ何等ノ制限ヲ加ヘズ所謂自由耕作

ニシテ耕作ノ改善品質ノ改良等耕作者ノ爲ス所ニ任シ專賣ハ唯ダ其ノ生產葉ヲ公正ニ鑑定シ等級ニ應ジテ收納スルノミナリシガ實施ノ曉ニハ品質不良ナルモノハ保存ニ害アリ又苗床ノ設備放漫ナルモノハ取締ニ危險アリ播種移植期一定セザルモノハ檢查ニ支障アリ其ノ他結束材料及包裝方法ノ良否ハ收納ニ利害ヲ有スルガ故ニ是等ノ弊害ヲ除キ專賣ノ效果ヲ全フセントセバ先ヅ耕作手續ヨリ改良セザルベカラザルガ爲其ノ後最初ノ方針ヲ變更シ耕作、乾燥、調查等ニ關シ夫々政府ヨリ指示シ檢查、查定、收納等ニ支障ナカラシメタルモノナルガ朝鮮ニ於テモ內地同樣ノ理由ニ依リ耕作ニ關スル種々ノ事項ヲ指示シ事業遂行上支障ナカラシムル必要アルモノトス

第二款　指示ノ方法

朝鮮ニ於テハ古來到ル所ニ於テ煙草ヲ耕作シタルモ第一節第一款ニ述ブルガ如ク煙草專賣ノ實施ヲ容易ナラシムル爲專賣實施ノ前々年卽チ大正八年初メテ耕作區域ヲ指定シタリ爾來產地モ散在シ產額モ少ク且品質モ不良ニシテ將來到底產地ヲ形成スル價値ナシト認ムルモノヲ漸次產地ヨリ削除シタリト雖未ダ平北、咸北ヲ除キタル以外ノ各道ニ於テ耕作シ且地方ニ依リ自ラ耕作方法等相違シ居ルヲ以テ耕作ニ關シ指示事項ヲ全鮮統一スルコトハ因難ナルヲ以テ各支局ヲシテ從來ノ耕作方法等ニ鑑ミ適當ニ指示事項ヲ制定セシムルコトトシ事前ニ本局ニ稟議セシメタリ尙大正十三年四月專事第二五二號通牒ヲ以テ耕作指示事項ノ改正ヲ要スル場合ニハ其ノ都度當該事項及改正ノ事由ヲ具シ本局ノ承認ヲ受ケシムルコトトシタリ

指示事項ノ項目ヲ示セバ左ノ如シ

一　種子ノ採收
二　苗床ノ設備及管理
三　播種期及移植期
四　畦株間ノ距離
五　蕊止及腋芽ノ摘搔
六　其ノ他ノ耕作方法
七　葉　分
八　乾燥ノ方法
九　調理ノ方法
十　一包ノ量目
十一　包裝ノ方法

以上ノ項目ニ付各支局ニ於テ各種類每ニ適切ニ決定シテ印刷ニ附シ煙草耕作組合ヲシテ之ヲ各耕作者ニ配付セシメ極力指示事項ヲ遵守スル樣指導シツツアリ

第三款　指示ノ效果

朝鮮ニ於ケル煙草耕作者ハ多クハ極メテ幼稚ニシテ指示事項ノ遵守ハ官民相互ノ利益ナルニ不拘之ヲ厲行スルコト頗ル困難ナリシモ漸次其ノ厲行ヲ期スルコトトシ殊ニ制度實施當初ハ法規ノ煩瑣ナル束縛ヲ受ケ且耕作上頗ル手數ヲ要シ而モ餘リ有利ナラズトテ動モスレバ煙草ノ耕作ヲ廢止セントスルガ如キ傾向アリタルヲ以テ指示事項ノ厲行ハ一層困難ナリシガ漸次耕作指導ノ效果現ハレ耕作成績著シク向上シ來リタルト一方他ノ農產物ハ財界不況ノ影響ニ依リ價格暴落シタルニ煙草ノ賠償金ハ昭和七年度ニ於テ幾分變更シタルノミニシテ煙草耕作ハ頗ル有利ナルト殊ニ昭和三、四年度ノ如キハ天候ニ惠マレ煙草ハ稀有ノ豐作ナリシカバ耕作熱俄然勃興シ來リタルヲ以テ指示事項ヲ遵守セザル者ニ對シテハ翌年耕作許可ヲ與ヘザルコトト爲ス等適切ノ方法ヲ講ジタレバ近來面目ヲ一新シ指示事項ヲ遵守スル者少カラザルニ至リ其ノ結果ハ耕作ヲ進歩セシメ調理ヲ整備セシメタリ其ノ效果ヲ概述スレバ左ノ如シ

種子ノ採收

專賣制度實施ニ伴ヒ種類ノ統整ヲ期スルノ要アルヲ以テ專賣官署及耕作組合ニ於テ種子ノ採收及配付ヲ爲シ大體ノ統整ヲ見ルニ至レリ一面種類毎ノ內容種ニ對スル製造用途上ノ優劣調査ヲ爲スヲ必要トスルニ至リタル爲內容種ノ確定セル內地種及黃色種ヲ除キ朝鮮種ニ對シテハ從來ノ專賣官署ヨリノ種子ノ配付ハ之ヲ中止シ各公示種類毎ノ內容種ハ其ノ儘保存シ是等ノ混亂ヲ來サシメザル樣指導監督ニ努メ專ラ自家採種ヲ爲サシメタルガ其ノ後朝鮮種ノ內容種ニ對スル製造原料トシテノ優劣調査完了シタルヲ以テ該調査ノ結果ニ依ルノ外耕作上ノ成績竝產地ノ實況ヲ考慮シ內容種ノ整理ヲ行ヒタルヲ以テ昭和九年度耕作用ノ分ヨリ再ビ種子ノ配付ヲ爲サシムルコトトセリ斯テ種子採取ニ對スル管理ハ勿論種類ノ特性ニ應ズル母木ノ選定竝本數等ニ對スル一般ノ技能及觀念ノ發達ハ大ニ見ルベキモノアルニ至レリ

苗床ノ設備及管理

苗床ノ構造ハ種類ニ依リ異ナルモ各種類共夫々指示ノ構造ニ向テ發達シ來リ殊ニ朝鮮種ノ如キ地床ニ對スル耕鋤ノ徹底、床幅及面積等ヲ統一セシメ又播種ヨリ移植ニ至ル各作業管理ヲ徹底統一セシムルヲ得ルニ至レリ尙苗床設備期ヲ促進統一セシムルヲ得ルニ至レリ

播種期及移植期

前項ニ伴ヒ漸次播種及移植期共其ノ期間ノ短縮統一ヲ期スルコトトセシカバ著シク短縮促進セシムルヲ得ルニ至レリ

畦株間ノ距離

種類別ニ見ルトキハ幾分之ヲ變更シタルモノナキニ非ザルモ大體異動ナシ畦株間距離ノ整齊ハ逐年見ルベキモノアリテ植付檢查、收量調查ノ際ニ於ケル利便ハ勿論煙草ノ收量及品質ニモ好影響ヲ及シツツアリ

蕊止及腋芽ノ摘採

肥培又ハ產葉ノ關係等ニテ幾分摘蕊ノ程度等ニ變更ヲ加ヘタルモノアルモ大體異動ナシ之ガ厲行ニ關シテハ指導ノ結果逐年著シキ徹底ヲ見ルニ至レリ

其ノ他ノ耕作法

同一耕作地ニ於テ内容種ノ混植ヲ爲スモノ等少カラザリシモ此等ハ近時皆無ト爲リタルノミナラズ種類統整ノ結果一耕作者ニシテ二種以上ノ内容種ヲ耕作スルモノナキニ至リ其ノ他本圃假植ノ豫備苗及收穫後ニ於ケル幹根拔除ノ厲行等好成績ヲ示スニ至レリ

葉分

朝鮮種ニ對シ葉分ヲ一、二番葉ト爲シタルモノヲ厚葉、薄葉ト爲シ更ニ上葉、下葉ト變更内地種ハ土、中、本、天葉ヲ土、中、本葉ト變更シタルモ其ノ他ハ異動ナク而シテ漸次葉分區分徹底シ延イテ葉煙草調理ノ改善ヲ見ルニ至レリ

乾燥ノ方法

乾燥方法ハ種類ニ依リ相違アルモ乾燥設備ノ改善管理ノ統一徹底ニ依リ逐年收納ノ際ニ於ケル乾燥不充分ナルモノヲ減少スルニ至レリ

調理ノ方法

逐年葉煙草ノ品位ニ對スル眼識向上シ品位的區分モ著シク良好ト爲リ又各種類共一把ノ葉數漸次減少シ統一スルニ至レリ

一包ノ量目

一包ノ量目ハ各種類大體變更ナキモ從來ハ其ノ量目ノ不同勘カラザリシガ近時著シク之ガ統一ヲ見ルニ至レリ

包裝ノ方法

包裝モ亦種類ニ依リ夫々相違アリト雖更裝ノ際ニ於ケル寸尺ニ一致セシムル樣一定ノ葉積箱ヲ使用セシメ其ノ形態ヲ統一セシムルコトトシ居ルガ漸次改善セラレ成績極メテ良好ナリ

第四節　耕作組合

耕作組合ハ一地方ノ煙草耕作者ガ耕作ノ改良發達ト耕作者ノ福利ノ增進ヲ圖ルヲ以テ目的トシ規約ニ依リテ結合シタル申合セノ團體ナリ

元來耕作者ハ許可ニ依リ耕作者ト爲リ葉煙草ノ納付ヲ了スレバ其ノ資格消滅シ新ニ許可ヲ受ケル迄ハ非耕作者ト爲リ其ノ狀態ハ不繼續ナリ故ニ耕作組合ヲ組織スベキ人ノ資格ニ間斷アリト謂ハザルベカラズ從テ其ノ耕作者ノ組織シタル耕作組合ニ人格ヲ有セシムルコトハ法理上困難ナリトノ意見モアリテ右ノ如ク申合ノ團體ト爲シタルモノナリ

朝鮮人ハ煙草ノ嗜好盛ニシテ從テ從來全鮮到ル所ニ於テ煙草ヲ耕作セシガ其ノ耕作方法極メテ幼稚ニシテ其ノ生產葉煙草モ品質不良ナリシヲ以テ將來煙草ヲ相當ノ財源ト爲サントセバ之ガ改良發達ヲ圖ルノ必要ヲ認メタリ而シテ煙草耕作ノ改良發達ヲ圖ラントセバ耕作者ヲ誘導シテ共同採種、耕作用物品ノ共同購入、耕作資金ノ融通、生產物ノ共同販賣、品評會ノ開催等ヲ實行スルノ必要アリ而シテ是等ノ事項ヲ遂行スル爲ニハ個人ノ力ヲ以テシテハ辨ズルコト困難ナルモ多衆ノ力ヲ合同セバ之ヲ實現セシムルコトヲ得ベキヲ以テ明治四十四年以來漸次主ナル產地ニ耕作者ヲシテ耕

作組合ヲ組織セシメ專賣施行ノ際ニハ組合數三十九ニ上レリ而シテ耕作組合ヲ組織セシムルト同時ニ大ニ之ヲ利用シテ耕作者ノ利益ヲ增進スルト共ニ耕作ノ改良發達ヲ期シタリ

煙草專賣實施後ハ申請、申告書ノ取纏、耕作面積ノ配賞、植付檢查、收量調查及收納等ニ關シ耕作組合ヲシテ夫々補助セシムルノ必要アルヲ以テ煙草專賣令及同令施行規則制定ノ際政府ハ耕作組合ニ對シ專賣事務ニ關シ必要ナル施設又ハ補助ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得ル旨ヲ特ニ規定シ專賣實施後耕作組合ヲシテ夫々補助セシメ專賣事務執行上大ニ貢獻セシメツツアリ

右ニ述ブルガ如ク專賣實施當時ハ耕作組合數ハ三十九ナリシガ其ノ後產地ノ整理又ハ擴張ニ依リ耕作組合ヲ廢止シ又ハ新設シ昭和九年度末現在ニ於テハ耕作組合ハ左ノ如ク四十二箇所ニ存在ス

煙草耕作組合表（昭和九年度末現在）

所轄局所名		組合名	耕作煙草ノ種類	組合區域		
支局	出張所			道名	郡名	面名
龍仁	龍仁	龍仁	廣州	京畿	廣州	五浦面、慶安面、草月面、都尺面、實村面
		同	龍仁葉	同	龍仁	水餘面、內四面、蒲谷面、慕賢面、遠三面、南四面、器興面、二東面、駒城面
		同	同	同	安城	陽城面
		同	同	同	利川	麻長面
清州	米院	清州葉	忠北	槐山	報恩	青川面、淸安面富興里、白楸里、山外面梨息里、於溫里、加古里、內北面星峙里、大安里、峨谷里、倉里、稷蔴里、聖岩里、鳳凰里、東山里、桃源里、花田里
	清州	鎭川	同	鎭川	鎭川	鎭川面、利月面、栢谷面、萬升面、文白面、草坪面、德山面
		同	同	同	陰城	三成面、大所面、孟洞面
		報恩	同	同	報恩	水汗面、內北面斗坪里、老峙里、上弓里、下弓里、西枝里、泥院里、鳳坪里、獐谷里山城里、龍岩里、中坪里、報恩面、山外面（梨息里、於溫里、加古里ヲ除ク）、俗嶮面炭峯面、馬老面、懷北面、懷南面
		曾坪	同	同	槐山	淸安面（富興里、白楸里ヲ除ク）、文光面、曾坪面、道安面、沙梨面
		同	同	同	淸州	北一面、北二面、梧倉面
忠州	忠州	忠州	黃色種	同	忠州	忠州面、乾味面、利柳面、周德面、薪尼面、老隱面、仰城面、可金面、金加面、東良面、山尺面、嚴政面、蘇台面
		同	同	同	堤川	白雲面、淸風面、寒水面
		同	同	同	槐山	長延面、上老面、延豐面
	陰城	陰城	同	同	陰城	陰城面、蘇伊面、遠南面、金旺面、筆峰面、甘谷面
		同	同	同	槐山	槐山面、七星面、佛頂面、沼壽面、甘勿面
寧越	堤川	寧越	寧越葉	江原	寧越	寧越面、南面（土橋里ヲ除ク）、北面、下東面、上東面、西面北雙里
	同	酒泉	同	同	寧越	西面（北雙里ヲ除ク）、兩邊面、水周面
		同	同	同	原州	神林面松桂里、黃屯里
		堤川	忠北	堤川	堤川	堤川面、松鶴面、鳳陽面
			丹陽	同	原州	魚上川面、佳谷面靡川里、德泉里、丹陽面、大崗面、梅浦面、赤城面

全州

| 大田 | | |

| 所轄局所名 | | |

| 所轄局所名 | 平壤 | | |

六　組合ノ定款ハ別紙模範定款ニ依ラシムルコト但シ已ムヲ得サル事情アリテ之ニ據リ難シト認ムル場合ハ本府ノ承認ヲ經タル後之ヲ變更スルコトヲ得

既設組合ノ定款又ハ規約ニシテ模範定款ニ抵觸スルモノハ之ヲ更生セシムルコト

七　組合ニ於テ施行スヘキ重要事項ハ豫メ道長官ノ承認ヲ受ケシムルコト但シ起債ノ場合ハ豫メ本府ノ承認ヲ經タル後之ヲ許可スルコトヲ要ス

八　組合ハ毎事業年度ノ業務成績報告書(別紙樣式ニ依ル)ヲ作成シ當該年度終了ノ後一箇月以内ニ府尹又ハ郡守ヲ經由シ道長官ニ報告スルコト

九　道長官ハ煙草耕作組合ノ區域ヲ管轄スル府尹又ハ郡守ヲシテ常時當該組合ノ業務ヲ監督セシムルコト

一〇　煙草耕作組合ハ煙草産地ニ對スル本府諸般ノ施設經營ニ對シ便宜ヲ與フルハ勿論本府ヨリ煙草産業調査ノ爲メニ出張シタル官吏トハ常ニ事業上ノ連絡ヲ取ラシムルコト

一一　煙草耕作組合監督ニ關スル事務ハ道府、郡ノ財務機關ニ於テ掌理スルコト

業務成績報告(省略)

煙草耕作組合模範定款

第一章　總　則

第一條　本組合ハ何府郡煙草耕作組合ト稱ス

第二條　本組合ハ何府郡ニ居住スル煙草耕作者ヲ以テ組織ス

第三條　本組合ノ事務所ヲ何府郡邑内(又ハ何々)ニ置ク

第四條　本組合ハ煙草耕作ノ改良發達ヲ圖リ兼テ組合員ノ經濟狀態ヲ向上セシムルヲ目的トス

第二章　業　務

第五條　本組合ノ業務ハ左ノ如シ

一　政府ノ方針ニ基キ煙草耕作ノ改良又ハ奬勵ヲ行フコト

二　煙草耕作資金ノ融通及貯蓄ヲ行フコト

三　煙草耕作用物資ノ共同購買ヲ行フコト

四　葉煙草ノ委託販賣ヲ行フコト

五　其ノ他組合員ノ利益ヲ增進スルニ必要ナル事業ヲ行フコト

第三章　組　合　員

第六條　新ニ本組合ニ加入スル者ハ組合員名簿ニ署名捺印スヘシ

第七條　組合員ハ組合費トシテ一箇年金拾錢ヲ組合ニ納付スヘシ

第八條　組合員中不正ノ行爲アリテ本組合ノ體面ヲ汚損スル者アルトキハ評議員會ノ議決ニ依リテ除名ス

第四章　役　員

第九條　本組合ニハ左ノ役員ヲ置ク

一　組合長　一名

二　理　事　一名

三　評議員　何名

第十條　役員ハ府尹又ハ郡守ノ推薦ニ依リ道長官ノ認可ヲ經テ就任スルモノトス但シ組合長及評議員ハ組合員タルコトヲ要ス

第十一條　役員ノ任期ハ滿何年トス但シ再任スルコトヲ得

第十二條　組合長ハ組合ヲ代表シ且其ノ常務ヲ綜理スル外總會及評議會ノ議長トナル但シ組合長事故アルトキハ評議員中ノ年長者之ヲ代理スルモノトス

第十三條　理事ハ組合ノ常務ヲ執行ス

第五章　會　議

第十四條　會議ハ總會及評議員會ノ二種トス

第十五條　總會ハ組合員ヲ以テ組織シ每年一回事業年度ノ始ニ於テ之ヲ開キ前年度ノ事業成績及收支決算竝當年度ノ事業及豫算ヲ議決スルモノトス但シ必要アルトキハ臨時總會ヲ開クコトアルヘシ

第十六條　評議員會ハ評議員ヲ以テ組織シ常務以外ノ重要事務ヲ議決スルモノトシ必要ノ都度開會ス

第十七條　總會及評議員會ノ議決ハ出席員ノ半數以上ノ同意ヲ要ス但シ可否同數ナルトキハ議長之ヲ裁決ス

第十八條　總會及評議員會ノ召集ハ組合長之ヲ發スルモノトス

第六章　會計

第十九條　本組合ノ事業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第二十條　本組合ノ經費ハ組合費、事業收入及雜收入ヲ以テ之ヲ支辨ス

第二十一條　每事業年度ニ於テ經費ニ剩餘ヲ生シタルトキハ總會ノ議決ヲ經テ其一部ヲ役員ノ報酬ニ充ツルコトヲ得

專賣實施後ニ於テモ大體本通牒ニ準據シテ取扱タルガ右耕作組合規約準則ハ不備ノ點アルヲ以テ大正十一年五月之ヲ改正シ又大正十三年五月通牒ヲ以テ耕作組合設立ニ關スル手續ヲ通牒セリ耕作組合規約準則ハ第三款ニ述ブルコトトシ耕作組合設立ニ關スル手續ヲ揭グレバ左ノ如シ

煙草耕作組合設立ニ關スル件（大正十三年五月三日專事第二六一號　支局長宛　局長）

產地ノ擴張等ニ因リ新ニ煙草耕作組合ヲ設立セシムル場合ニハ大正十一年五月一日專事第一六二二號煙草耕作組合規約準則ニ關スル件通牒ニ依據スルノ外尙左記各項ニ依リ取扱ハルヘク此段及通牒候也

記

一　新ニ煙草耕作組合ヲ設立セシメムトスルトキハ支局長ハ豫メ組合區域（略圖（面里洞界ヲ附スルコト））ヲ添附）組合事務所所在地、區域內ノ面別煙草耕作人員、耕作面積、收量、組合ノ歲入歲出概算、其ノ他參考事項等ヲ具シ本局ノ承認ヲ受クヘシ

二　煙草耕作組合ヲ設立セシメムトスルトキハ支局長ハ設立委員ヲ設ケ設立ニ關スル一切ノ事務ヲ處理セシムヘシ設立委員ハ支局長、支局出張所長又ハ專賣局屬及支局長又ハ支局出張所長ノ推薦ニ係ル專賣局吏員以外ノ委員若干名ヲ以テ之ニ充ツ

三　設立委員ハ組合員ヲ募集シ豫定ノ員數ニ達シタルトキハ速ニ創立總會ヲ召集シ創立ニ關スル事項ヲ報告シ組合規約ヲ議決セシムヘシ

四　新ニ設立セシムヘキ耕作組合ハ耕作組合規約準則第五十條ニ依リ支局長ヨリ組合規約ノ承認ヲ與ヘタル日ヲ以テ設立シタルモノトスヘシ

五　組合設立シタルトキハ其ノ設立年月日ヲ直ニ報告スヘシ

第二款　耕作組合ニ關スル事務ノ移管

從來煙草耕作組合ノ設立及監督ニ關スル事務ハ道知事ニ於テ主管シ來リタルガ煙草專賣實施ト同時ニ是等ノ事務ハ專賣官署ニ移管シタルヲ以テ大正十年六月三十日現在ヲ以テ各耕作組合每ニ貸借對照表、財產目錄、負債調査、業務ニ關スル處理未濟事項、其ノ他參考ト爲ルベキ事項ヲ調査シ道知事ヨリ之ヲ所轄專賣支局長ニ引繼ガシメタリ該通牒左ノ如シ

煙草耕作組合設立竝監督ニ關スル件（大正十年六月三十日專事第一七〇號　支局長宛　局長）

煙草耕作組合ノ設立及監督ニ關スル事務ハ大正二年二月官通牒第五〇號ニ依リ從來道知事ニ於テ執行シ來候處煙草專賣令實施ノ結果是等ノ事務ハ當然專賣官署ノ所管ニ移ルコトト相成候ニ付テハ這回別紙ノ通各道知事ニ通牒相成候條右御了知ノ上道知事ヨリ該事務ヲ引繼來リタルトキハ夫々引受方取計ハレ度尙將來ニ於ケル組合ノ設立及監督方ニ關シテハ當分ノ間前記通牒ニ依リ取扱ハレ度而シテ該通牒中本府トアルハ本局、道知事トアルハ支局長、府尹、郡守トアルハ支局長、支局出張所長、郡書記トアルハ專賣局屬、道、府、郡ノ財務機關トアルハ支局、支局出張所トシテ御取扱相成度該通牒寫添附此段及通牒候也

（別紙）

煙草耕作組合ノ設立及監督ニ關スル事務ハ大正二年二月官通牒第五〇號ニ依リ從來貴官ニ於テ執行シ來リ候處煙草專賣令實施ノ結果同令實施後ハ是等ノ事務ハ當然專賣官署ノ所管ニ移ルコトト相成候ニ付テハ管下各煙草耕作組合ヲシ

テ六月末日現在ニテ左記ノ書類ヲ作成セシメ其ノ適否ヲ判定ノ上之レヲ取纏メ組合所在地ヲ管轄スル專賣支局長ニ御引繼相成度此段依命通牒候也

記

一　貸借對照表
二　資產目錄
三　負債調查
四　業務ニ關スル處理未濟ノ事項
五　其ノ他參考事項

第三款　耕作組合規約準則

初メテ耕作組合準則ヲ定メタルハ大正二年二月耕作組合ノ設立ニ關スル政務總監ノ通牒ナルガ（本通牒ノ組合規約準則ハ第一款ニ併錄シタルヲ以テ玆ニハ省略セリ）該準則ハ專賣實施前ニ定メタルモノニシテ不備ノ點少カラザルガ故ニ之ヲ改定スルノ必要ヲ生ジタルヲ以テ大正十一年五月專事第一、六二二號通牒ヲ以テ改正スルト同時ニ組合ノ事業、組合員、役職員、會議、會計等ニ關シ夫々注意スルト同時ニ組合規約、歲入歲出豫算、不動產及重要ナル動產ノ處分竝組合解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ノ處分、起債、組合合併ノ場合等ニハ豫メ本局ニ稟議セシムルコトトセリ該通牒左ノ如シ

煙草耕作組合規約準則ニ關スル件（大正十一年五月一日專事第一、六二二號支局長宛局長）

煙草專賣制度ノ完璧ヲ期スルニハ耕作組合ノ組織ヲ完全ニシ之ヲ利用シテ耕作ノ改良發達ヲ圖リ一方ニ於テハ組合ヲシテ專賣局ニ於ケル植付及收量調查又ハ收納事務等ヲ援助セシムル必要アリ然ルニ從來ノ組合ハ規約等不備ノ點アリ又組合トシテノ活動モ不十分ニシテ所期ノ目的ヲ達スルコト能ハサリシハ甚タ遺憾トスル所ニ有之候就テハ組合ノ組織ヲ十全ナラシムル爲別冊ノ通組合準則ヲ制定致候ニ付此ノ際之ニ依リ組合規約ヲ改正セシメ向今後組合ノ指導監督ヲ周到ナラシムルハ勿論新規約ニ依ル組合ノ組織ニ關シテハ左記各項ニ依リ御取扱相成度此段及通牒候也

追テ本通牒ニ依リ組合規約ヲ變更セシメタルトキハ其ノ月日及規約ノ寫ヲ一部本局ニ御提出相成度申添候也

記

一　事業ニ就テ

業務ノ種類ハ組合區域ノ狀況、經費ノ關係等ニ依リ適宜變更スルハ差支ナキモ可成準則ニ依ラシムルコト但シ業務ノ種類ヲ變更セシメタル場合ハ其ノ事項及理由ヲ報告セラレタシ

二　組合員ニ就テ

(1)　煙草耕作者（自家用煙草耕作者ヲ除ク以下同シ）ハ全部組合ニ加入セシムルヲ要スルヲ以テ加入ノ手續ノ如キハ可成簡易ナラシムルコト

(2)　一旦加入シタル組合員ハ特別ノ事由アル場合ノ外濫ニ脫退セシメサル方針ヲ採リ耕作者ノ變動ヲ少クシ組合ノ組織ヲ鞏固ナラシムルコト

三　役員及職員ニ就テ

(1)　評議員ノ半數ハ總代ニ於テ選舉スルコトトナリ居ルモ評議員ノ數ヲ二分シ難キトキハ其ノ端數ニ相當スル員數ハ出張所長（直轄ハ支局長）ニ於テ推薦（直轄ハ支局長ニ於テ選任）スルコト

(2)　組合役員ハ從來組合長、理事及評議員ノ三ナリシモ準則ニハ新ニ總代ヲ加ヘタリ這ハ各年組合ノ整理ヲ行ヒタル結果其ノ區域擴大セルモノ多ク且業務モ擴張セルヲ以テ組合活動ノ十全ヲ期スルニハ組合ト組合員トノ中間ニ相互ノ連絡機關ヲ置クヲ必要ト認メタルニ因ルモノニ付右ノ趣旨ヲ體シ總代ノ利用ニ努ムルコト

(3)　總代ハ各里洞ニ一名宛置クコトトナシタルモ里洞ノ廣狹、耕作者ノ多寡、產地ノ狀況等ニ鑑ミ二里洞以上ノ區域ニ一名ヲ置クコトヲ妨ケス

(4)　第二號ノ如ク新ニ總代ヲ設ケタルカ故ニ評議員ハ耕作區域ノ廣狹、耕作者ノ多寡等ニ鑑ミ原則トシテ一部三名以

內ニテ適當ニ其ノ人員ヲ定ムルコト

(5) 理事ハ從來專任者ヲ置カス郡職員等ニ囑託セル組合少カラサリシモ今後ハ可成專任者ヲ置カシメ業務執行上遺漏ナキヲ期スルコト

(6) 組合長、評議員及總代ハ無報酬トスルヲ原則トスト雖可成相當ノ手當ヲ給與セシメ以テ十分其ノ職責ヲ果サシムルコト就中組合業務ノ成績ヲ擧揚セムトスルニハ總代ノ活動ヲ十分ナラシムルヲ緊要ト思惟スルカ故ニ總代ニハ實算ノ許ス限リ可成多額ノ手當ヲ給與セシメ十分活動セシムルコト

(7) 組合ノ事情ニ依リ副組合長ヲ置カシムルモ差支ナシ

(8) 第十二條括弧內ノ規定ハ支局直轄ノ場合ニ限ル

(9) 組合役員ノ任期ハ組合ノ實況ニ鑑ミ適當ニ定メテ差支ナキモ可成其ノ任期ヲ三年トスルコト

(10) 組合ノ活動ヲ一ニ役員及職員ノ動惰如何ニ依ルカ故ニ其ノ選任及採用ニ就テハ適當ノ人物ヲ得ル樣十分注意セシムルコト

(11) 役員ノ異動ハ其ノ都度組合ヨリ報告セシムルコト

四　會議ニ就テ

(1) 各會議開催ノ期日ハ豫メ組合ヨリ支局又ハ出張所ニ通知セシムルコトトシ重要ナル會議ニハ可成支局又ハ出張所ノ職員ヲ臨席セシメ官民意思ノ疏通ヲ圖ルコト尤モ之カ會議開催ノ時機ヲ失シ又ハ議事ノ進行ヲ阻碍スルカ如キコトナカラシムルコト

(2) 會議ニ於ケル決議事項ハ支局長又ハ出張所長ニ報告セシメ特ニ重要ト認メタル事項ハ之ヲ本局ニ報告スルコト

五　會計ニ就テ

(1) 經費ハ實ニ組合活動ノ基本ナルカ故ニ事業ノ擴張ニ伴ヒ經費ノ膨脹スルハ已ムヲ得サル所ナルヘシト雖常ニ組合員ノ經濟狀態等ニ鑑ミ過重ノ負擔ヲ負ハシムルカ如キコトナキ樣注意セシムルコト

(2) 組合員ノ負擔スル經費ヲ耕作人別割及耕作面積割ノ二トナセルハ負擔ノ公平ヲ期セムカ爲ニ外ナラサルヲ以テ耕作人別割ハ一人年額二十錢、耕作面積割ハ一年一段歩以下ハ三十錢一反歩ヲ超ユルモノハ一段歩迄ヲ增ス每ニ三十錢以內ヲ增加スルコトニ止メシメ可成組合員ノ負擔ヲ從前ヨリ著シク增加セシメサルコト尤モ內地種耕作組合ノ如ク從前ヨリ右制限以上ヲ徵收セルモノハ從前徵收シタル金額迄徵收セシムルモ差支ナシ

(3) 組合ニ於テ葉煙草收納ノ際經費ヲ徵收セムトスルモノアルトキハ可成之カ徵收上ノ便宜ヲ與フルコト

六　其ノ他

(1) 準則第五十條ノ事項ヲ承認セムトスルトキハ豫メ本局ニ禀議スルコト

(2) 準則ニ依ル規約ハ大正十一年度ヨリ施行セシムルコト

(3) 組合會議議事細則、組合處務規程、役員報酬給與規程、理事及職員給與規程、旅費規定等ハ支局ニ於テ準則ヲ示シ組合ヲシテ作成セシメ其ノ決定シタルモノヲ本局ニ報告スルコト

(4) 準則第二十七條第二項ニ依リ事業年度開始前ニ召集スヘキ總會期日以前ニ於テ成ルヘク耕作許可申請ニ對スル許否ヲ決定シ總會後ニ於テ不許可ニ依ル脫退者ヲ生セシメサルコト

(5) 政府ノ方針ト組合ノ事業執行方針トハ相背馳セサル樣常ニ連絡ヲ取ルコト

煙草耕作組合規約準則

第一章　總　則

第一條　本組合ハ煙草耕作ノ改良發達法令ノ周知及耕作竝納付上ノ便益ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條　本組合ハ何煙草耕作組合ト稱シ事務所ヲ何府(郡)何町(面)何呈(洞)何番地ニ置ク

第三條　本組合ハ何府(郡)何町(面)ニ耕作地ヲ有スル煙草耕作者ヲ以テ組織ス但シ自家用煙草耕作者ヲ除ク

第二章　事　業

第四條　本組合ノ事業左ノ如シ

一　組合員ノ煙草耕作面積ニ關スルコト

二　煙草耕作ニ關スル申請申告書類ノ取遞ニ關スルコト

三　煙草耕作ノ改良ニ關スルコト

四　煙草ノ植付檢査、收量調査及納付ニ關シ便宜ヲ圖ルコト
五　犯則ノ豫防ニ關スルコト
六　煙草耕作ニ關スル調査及專賣官署ノ發スル一般ノ命令、指示、注意事項等ノ周知及實行ニ關スルコト
七　煙草耕作資金ノ融通及貯蓄ニ關スルコト
八　煙草耕作用物品ノ共同購入ニ關スルコト
九　品評會講話會等ノ開催ニ關スルコト
十　其ノ他必要ナル事項

第三章　組合員

第一節　加入及脫退

第五條　組合員ハ加入ノ證トシテ組合員宣誓簿ニ署名捺印スルモノトス
第六條　相續ニ因リ又ハ政府ノ許可ヲ受ケ煙草ノ耕作ヲ承繼シタル者ハ前組合員ノ組合トノ關係ヲ承繼ス
第七條　組合員ハ左ノ事由ニ因リ組合ヲ脫退スルモノトス
一　死亡
二　煙草耕作ヲ許可セラレス若ハ許可取消ノ處分ヲ受ケ又ハ自ラ其ノ耕作ヲ廢止シタルトキ

第二節　權利及義務

第八條　組合員ハ組合經費ヲ負擔スル義務ヲ有スルモノトス
第九條　組合員脫退シタルトキハ組合財產ニ對スル持分ニ付何等ノ請求ヲ爲スコトヲ得サルモノトス
第十條　組合員ハ豫メ組合ニ申出テ組合ノ業務及財產ノ狀況ヲ知ルニ足ル帳簿書類ヲ閱覽スルコトヲ得

第四章　役員及職員

第一節　役　員

第十一條　本組合ニ左ノ役員ヲ置ク
一　組合長　一名
一　理　事　一名
一　評議員　何名　何郡何名
一　總　代　何名　各里洞毎ニ一名トス（何里何里一名）

第十二條　組合長理事及評議員ノ半數ハ出張所長ノ掛鷹ニ依リ評議員ノ半數ハ過半數ノ總代ニ於テ組合員中ヨリ選舉シ何專賣支局長ノ承認ヲ經テ就任スルモノトス（組合長、理事及評議員ノ半數ハ何專賣支局長ノ選任ニ依リ評議員ノ半數ハ過半數ノ總代ニ於テ組合員中ヨリ選舉シ何專賣支局長ノ承認ヲ經テ就任スルモノトス）

第十三條　評議員及總代ハ相兼ヌルコトヲ妨ケス

第十四條　組合長評議員及總代ハ名譽職トシ理事ハ有給トスルコトヲ得

第十五條　役員ノ任期ハ滿何年トス但シ再任スルヲ妨ケス

第十六條　組合長ハ組合ヲ代表シ其ノ常務ヲ綜理ス

第十七條　理事ハ組合ノ常務ヲ執行シ組合長事故アルトキハ組合長ノ職務ヲ行フ

第十八條　組合長及理事共ニ事故アルトキハ評議員中ヨリ互選シタル者ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシム

第十九條　總代ハ其ノ里洞内ノ組合事務ヲ處理ス

第二十條　總代ニ於テ選舉シタル評議員及總代ノ組合員タル資格ヲ喪失シタルトキハ解任ス

第二十一條　評議員及總代辭任シ又ハ解任セラレタル場合ニ於テ必要アルトキハ第十二條ニ準シ補闕ス
前項ノ補闕役員ハ前任者ノ殘任期間在任ス

第二十二條　名譽職役員ニハ其ノ職務ノ爲要スル費用ヲ辨償スルノ外勤務ニ相當スル報酬ヲ給與スルコトヲ得

第二節　職　員

第二十三條　本組合ニ左ノ職員ヲ置ク但シ事務員ハ定員ニ不拘事務ノ繁閑ニ應シ豫算ノ範圍内ニ於テ適宜增減スルコトヲ得
一　書　記　何名
一　技　手　何名

一　技　手　何名

一　事務員　何名

第二十四條　職員ノ任免ハ組合長之ヲ專行ス

第二十五條　職員ハ組合長ノ指揮ヲ承ケ庶務又ハ技術ニ從事ス

第五章　會　議

第二十六條　會議ハ總會及評議員會ノ二種トス

第二十七條　總會ハ組合員ヲ以テ組織シ左ノ事項ヲ議決スルモノトス

一　組合規約ニ關スルコト

二　歲入歲出豫算及決算ニ關スルコト

三　組合ノ合併ニ關スルコト

總會ハ每年一回新事業年度開始前ニ於テ組合長之ヲ召集シ其ノ他組合長ニ於テ必要アリト認メタルトキ又ハ過半數ノ評議員若ハ總代ヨリ請求アリタルトキハ臨時之ヲ召集ス

第二十八條　評議員會ハ評議員ヲ以テ組織シ左ノ事項ヲ議決スルモノトス

一　不動產及重要ナル動產ノ處分及取得ニ關スルコト

二　基本財產、積立金等ノ設置管理及處分ニ關スルコト

三　報酬、給料及旅費ノ支給方法ニ關スルコト

四　官廳ノ諮問ニ答ヘ又ハ意見ヲ陳述スルコト

五　組合事業執行ノ方法ニ關スルコト

六　起債ニ關スルコト

七　其ノ他組合長ニ於テ必要ト認メタル事項

評議員會ハ必要アリト認メタルトキ組合長之ヲ召集ス

第二十九條　會議ハ其ノ會議ヲ組織スル者過半數出席スルニ非サレハ開催スルコトヲ得ス

第三十條　總會ニ在リテハ組合員ハ他ノ組合員ニ委任シテ其ノ決議權ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ組合員ハ出席者ト看做ス

前項ノ受任者ハ委任狀ヲ組合ニ提出スルコトヲ要ス

第三十一條　議事ハ出席員ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第三十二條　會議ハ組合長ヲ以テ議長トス組合長事故アルトキハ其ノ代表者議長ノ職務ヲ代理ス

第三十三條　議長ハ會議ヲ總理シ其ノ開閉ヲ行フ

第三十四條　會議ノ際ハ書記ヲシテ記事錄ヲ作成セシメ會議ノ顚末及出席者ノ氏名ヲ記載セシム

第三十五條　議事錄ニハ議長及出席員二名以上ノ署名ヲ要ス

第六章　會　計

第三十六條　組合員ヨリ徵收スル組合經費ハ耕作人別割及耕作面積割ノ二トス

第三十七條　耕作人別割ハ一人ニ付年何錢トシ每年四月三十日迄ニ、耕作面積割ハ面積一反歩ニ付年何錢ノ割トシ每年十一月三十日迄ニ組合ニ納付スルモノトス

第三十八條　本組合ノ會計年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第三十九條　組合長ハ每會計年度耕作人別割、耕作面積割、政府ノ交付金其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ一切ノ支出ヲ歲出トシ歲入歲出豫算ヲ調製シ年度開始三十日前ニ總會ニ附議スルモノトス

第四十條　經費出納ノ閉鎖ハ翌年度五月三十一日限トス

組合長ハ決算報告書ヲ調製シ總會ノ認定ヲ受クルモノトス

第四十一條　年度ノ終ニ於テ組合經費ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ歲入ニ編入ス

第七章　組合ノ解散

第四十二條　本組合ハ左ノ事由ニ依リ解散ス

一　組合區域ノ全部カ煙草耕作區域ヨリ除外セラレタルトキ

二　組合ノ合併

第四十三條　組合ハ解散ノ後ト雖清算ノ目的ノ範圍内ニ於テハ尚存續スルモノトス

第四十四條　組合カ合併シタルトキハ合併後存續スル組合又ハ合併ニ因リ設立シタル組合ハ合併ニ因リテ消滅シタル組合ノ權利義務ヲ承繼スルモノトス

第四十五條　組合カ解散シタルトキハ理事其ノ清算人トナルモノトス

第四十六條　清算人ハ就職後遲滯ナク現務ノ終了、債權ノ取立、債務ノ辨濟及殘餘財産ノ處分ヲ爲スヲ要ス

第四十七條　清算人ハ組合ノ債務ヲ辨濟シ又ハ辨濟ニ必要ナル金額ヲ供託スルニ非サレハ殘餘財産ノ處分ヲ爲スコトヲ得ス

第四十八條　清算人ハ清算事務終了シタルトキハ遲滯ナク決算報告書ヲ作成シ總會ニ提出シテ其ノ承認ヲ受クルモノトス

第八章　雜　則

第四十九條　組合員ヨリ專賣官署ニ提出スヘキ申請申告書類ハ總テ組合ヲ經由スルモノトス

第五十條　左ノ事項ハ何專賣支局長ノ承認ヲ受クルモノトス

一　組合規約
二　歲入歲出豫算
三　不動産及重要ナル動産ノ處分竝組合解散ノ場合ニ於ケル殘餘財産ノ處分
四　起　債
五　組合ノ合併

第五十一條　本組合ニハ左ノ帳簿ヲ備ヘ置ヲ

一　組合員宣誓簿
一　組合役員名簿
一　耕作臺帳
一　現金出納簿
一　歲入內譯簿
一　歲出內譯簿
一　組合財産臺帳

第五十二條　舊定款ニ依リ現ニ存在スル組合長、理事、評議員及總代ハ大正十一年度ニ限リ本規約ニ依リ就任シタルモノト看做ス

歲入歲出豫算ハ總會ノ議決ヲ經ルヲ要スルコトニ規約準則ニ定メアルモ歲入歲出豫算ヲ一々總會ニ附議スルコトトセハ其ノ煩ニ堪ヘザルヲ以テ事務簡捷上總會ヨリ組織ノ簡單ナル評議員會ニ附議スルニ止ムルコトトスルノ必要アルヲ以テ大正十一年五月耕作組合規約準則ヲ改正セリ

耕作組合規約準則ニ耕作組合ヲ分割シタル場合ノ規定ヲ缺如シ居リ區域ノ廣大ナル耕作組合ヲ分割スル場合ニ支障ヲ生ジ又經費ノ出納閉鎖ハ國費ト同樣翌年度五月三十一日限リト定メ置キタルガ國費ノ閉鎖期限ヲ四月三十日ニ短縮セラレタルヲ以テ之ニ伴ヒ閉鎖期限ヲ短縮スルノ必要生ジタルヲ以テ大正十三年五月耕作組合規約準則ヲ改正セリ該通牒左ノ如シ

煙草耕作組合規約準則中改正（大正十三年五月十日專事第二八〇號）（支局長宛）

大正十一年五月一日專事第一六二二號通牒煙草耕作組合規約準則中左ノ通改正致候條今後總會ヲ召集スル場合ニ變更セラレ度尙本件變更ニ關シテハ本局ノ承認ヲ受クルヲ要セス變更ノ際其ノ結果ヲ報告相成度此段及通牒候也

記

第二十七條第一項第三號中「組合ノ合併」ヲ「組合ノ分合」ニ改ム

第四十條第一項中「五月三十一日」ヲ「四月三十日」ニ改ム

第七章「組合ノ解散」ヲ「組合ノ分合及解散」ニ改ム

第四十四條ニ左ノ一項ヲ加フ

分割ニ因リ設立シタル組合ハ分割前ノ組合ノ權利義務ヲ承繼スルモノトス

第五十條　左ノ事項ハ何專賣支局長ノ承認ヲ受クルモノトス

一　組合規約ニ關スルコト

二　歲入歲出豫算ニ關スルコト

三　不動產及重要ナル動產ノ處分竝解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ノ處分ニ關スルコト

四　起債ニ關スルコト

五　組合ノ分合ニ關スルコト

耕作組合理事等ノ役職員ニ於テ不正行爲ヲ爲シ若ハ信用ヲ失墜シ又ハ其ノ任ニ適セザルニ至リタリト認ムルモ未ダ任期中ナル場合ハ從來ノ規約ニ何等規定ナキ爲之ヲ解任スルヲ得ザリシガ斯テハ耕作組合ノ業務ヲ完全ニ遂行セシムルコトヲ得ザルノ途ヲ開クノ必要アリ又從來耕作組合總會ハ組合員ヲ以テ組織スルコトトナリ居ルガ召集及資格ノ審査等ニ不便少カラザルヲ以テ元來耕作總代ハ組合員ノ互選スル所ナルヲ以テ總會ヲ以テ組織スルコトニ改正スルノ必要アルヲ以テ昭和三年十月耕作組合規約準則ヲ改正セリ該通牒左ノ如シ

煙草耕作組合規約準則中改正（昭和三年十月十八日專事第五六五號專賣局長宛）

大正十一年五月專事第一六二二號ヲ以テ煙草耕作組合準則通牒相成リ居リシカ右準則ニ依レハ組合役員ニ於テ不正行爲ヲ爲シ若ハ信用ヲ失墜シ又ハ其ノ任ニ適セサルニ至リタリト認ムルモ未タ任期內ナルトキハ之ヲ解任スルコトヲ得スシテ甚タ不都合ナリ又組合總會ハ組合員ヲ以テ組織スルコトトナリ居ルカ爲召集上及資格ノ審査等ニ不便少カラサリシヲ以テ役員ニ不正行爲等アリタル場合ニハ之ヲ解任スルノ途ヲ開キ又總代ハ組合員ノ互選スル所ナルヲ以テ總會ハ總代ヲ以テ組織スルコトニ別紙ノ通準則ヲ改正セシニ付今後總會ヲ開催スル際現在ノ組合規約ヲ改正シ改正趣旨ニ則リ組合ノ活動ヲ遺憾ナカラメシラレ度尙出張所長ニ於テ役員ノ解任ヲ命スル場合ハ事前ニ支局長ノ承認ヲ受ケシムルコトニ取扱ハレタシ

追テ本件ニ付テハ本局ノ承認アリタルモノト見テ改正後其ノ結果ヲ報告スルニ止メ差支ナシ

（別紙）

第一條中「納付上」ヲ「收納上」ニ改ム

第四條第四號中「納付ニ關シ便宜ヲ圖ルコト」ヲ「收納ニ關スルコト」ニ改ム

第五條中「署名捺印スルモノトス」ヲ「署名捺印スルヲ要ス」ニ改ム

第七條中「脫退スルモノトス」ヲ「脫退ス」ニ改ム

第八條中「有スルモノトス」ヲ「負フ」ニ改ム

第九條中「何等ノ請求ヲ爲スコトヲ得サルモノトス」ヲ「何等請求スルコトヲ得ス」ニ改ム

第十二條中「就任スルモノトス」ヲ「就任ス」ニ、「選任」ヲ「推薦」ニ、「互選スルモノトス」ヲ「互選ス」ニ改ム

第十九條ノ二　役員ニ不正行爲ヲ爲シ若ハ信用ヲ失墜シ又ハ其ノ任ニ適セサルニ至リタルノ故ヲ以テ何出張所長（何專賣支局長）ヨリ解任スヘキコトヲ命セラレタルトキハ組合長ハ第十五條ノ任期ニ拘ハラス遲滯ナク其ノ解任ヲ爲スヘシ

解任スヘキコトヲ命セラレタルモノ組合長ナルトキハ理事遲滯ナク其ノ解任ヲ爲スヘシ

第二十一條中「評議員及總代」ヲ「役員」ニ、「第十二條ニ準シ」ヲ「第十二條ノ規定ニ依リ」ニ、「前項ノ補闕役員ハ」ヲ「前項ニ依リ補闕セラレタル評議員及總代ハ」ニ改ム

第二十三條　本組合ニ左ノ職員ヲ置ク但シ其ノ人員ハ豫算ノ定ムル所ニ依ル

書記

技手

事務員

第二十七條及第三十條中「組合員ヲ」「總代」ニ、第二十七條及第二十八條中「議決スルモノトス」ヲ「議決ス」ニ改ム

第二十八條中「必要アリト認メタルトキ」ヲ「必要ニ應シ」ニ改ム

第三十四條　會議ノ際ハ議事錄ヲ作成シ會議ノ顚末及出席者ノ氏名ヲ記載スヘシ

第三十七條中「納付スルモノトス」ヲ「納付スヘシ」ニ改ム

第三十九條中「三十日前」ヲ「五十日以前」ニ「附議スルモノトス」ヲ「附議スヘシ」ニ改ム

第四十條、第四十八條及第五十條中「受クルモノトス」ヲ「受クルヲ要ス」ニ改ム

第四十三條中「存續スルモノトス」ヲ「存續ス」ニ改ム

第四十四條中「組合カ」ヲ「組合」ニ、「承繼スルモノトス」ヲ「承繼ス」ニ改ム

第四十五條中「組合カ」ヲ「組合」ニ、「清算人トナルモノトス」ヲ「清算人トナル」ニ改ム

第四十七條　削除

第四十九條中「經由スルモノトス」ヲ「經由スルヲ要ス」ニ改ム

第五十二條　削除

（參照）

煙草耕作組合規約準則（右改正ヲ更訂シタルモノ）

何煙草耕作組合規約

第一章　總　則

第一條　本組合ハ煙草耕作ノ改良發達、法令ノ周知及耕作竝收納上ノ便益ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條　本組合ハ何煙草耕作組合ト稱シ事務所ヲ何府(郡)何町(面)何里(洞)何番地ニ置ク

第三條　本組合ハ何府(郡)何町(面)ニ耕作地ヲ有スル煙草耕作者ヲ以テ組織ス但シ自家用煙草耕作者ヲ除ク

第二章　事　業

第四條　本組合ノ事業左ノ如シ

一　組合員ノ煙草耕作面積ニ關スルコト

二　煙草耕作ニ關スル申請申告書類ノ取纏ニ關スルコト

三　煙草耕作ノ改良ニ關スルコト

四　煙草ノ植付檢查、收量調查及收納ニ關スルコト

五　犯則ノ豫防ニ關スルコト

六　煙草耕作ニ關スル調查及專賣官署ノ發スル一般ノ命令、指示、注意事項等ノ周知及實行ニ關スルコト

七　煙草耕作資金ノ融通及貯蓄ニ關スルコト

八　煙草耕作用物品ノ共同購入ニ關スルコト

九　品評會講話會等ノ開催ニ關スルコト

十　其ノ他必要ナル事項

第三章　組　合　員

第一節　加入及脫退

第五條　組合員ハ加入ノ證トシテ組合員宣誓簿ニ署名捺印スルヲ要ス

第六條　相續ニ因リ又ハ政府ノ許可ヲ受ケ煙草ノ耕作ヲ承繼シタル者ハ前組合員ノ組合トノ關係ヲ承繼ス

第七條　組合員ハ左ノ事由ニ因リ組合ヲ脫退ス

一　死　亡

二　煙草耕作ヲ許可セラレズ若ハ許可取消ノ處分ヲ受ケ又ハ自ラ其ノ耕作ヲ廢止シタルトキ

第二節　權利及義務

第八條　組合員ハ組合經費ヲ負擔スル義務ヲ負フ

第九條　組合員脫退シタルトキハ組合財產ニ對スル持分ニ付何等請求スルコトヲ得ス

第十條　組合員ハ豫メ組合ニ申出デ組合ノ業務及財產ノ狀況ヲ知ルニ足ル帳簿書類ヲ閱覽スルコトヲ得

第四章　役員及職員

第一節　役　員

第十一條　本組合ニ左ノ役員ヲ置ク

一　組合長　一名

一　理　事　一名

一　評議員　何名　何郡何名

一　總　代　何名　各里洞毎ニ一名トス（何里、何里何名）

第十二條　組合長理事及評議員ノ半數ハ何出張所長ノ推薦ニ依リ評議員ノ半數ハ何專賣支局長ノ推薦ニ依リ評議員ノ半數ハ過半數ノ總代ニ於テ組合員中ヨリ選舉シ何專賣支局長ノ承認ヲ經テ就任ス（組合長、理事及評議員ノ半數ハ何專賣支局長ノ推薦ニ依リ評議員ノ半數ハ過半數ノ總代ニ於テ組合員中ヨリ選舉シ何專賣支局長ノ承認ヲ經テ就任ス）

第十三條　評議員及總代ハ相續ヌルコトヲ妨ゲズ

第十四條　組合長評議員及總代ハ名譽職トシ理事ハ有給トス

第十五條　役員ノ任期ハ滿何年トス但シ再任スルヲ妨ゲズ

第十六條　組合長ハ組合ヲ代表シ其ノ常務ヲ綜理ス

第十七條　理事ハ組合ノ常務ヲ執行シ組合長事故アルトキハ組合長ノ名ヲ以テ其ノ職務ヲ行フ

第十八條　組合長及理事共ニ事故アルトキハ評議員中ヨリ互選ヲ以テ其ノ代理者ヲ決定ス

第十九條　總代ハ其ノ里洞内ノ組合事務ヲ處理ス

第十九條ノ二　役員ニシテ不正行爲ヲ爲シ若ハ信用ヲ失墜シ又ハ其ノ任ニ適セザルニ至リタルノ故ヲ以テ何出張所長（何專賣支局長）ヨリ解任スベキコトヲ命セラレタルトキハ組合長ハ第十五條ノ任期ニ拘ハラズ遲滯ナク其解任ヲ爲スベシ

解任スベキコトヲ命セラレタルモ組合長ナルトキハ理事遲滯ナク其解任ヲ爲スベシ

第二十條　總代ニ於テ選舉シタル評議員及總代組合員タル資格ヲ喪失シタルトキハ解任ス

第二十一條　役員辭任シ又ハ解任セラレタル場合ニ於テ必要アルトキハ第十二條ノ規定ニ依リ補闕ス

前項ニ依リ補闕セラレタル評議員及總代ハ前任者ノ殘任期間在任ス

第二十二條　名譽職役員ニハ其ノ職務ノ爲要スル費用ヲ辨償スルノ外勤務ニ相當スル報酬ヲ給與スルコトヲ得

第二節　職　員

第二十三條　本組合ニ左ノ職員ヲ置ク但シ其ノ人員ハ豫算ノ定ムル所ニ依ル

書　記

技　手

事務員

第二十四條　職員ノ任免ハ組合長之ヲ專行ス

第二十五條　職員ハ組合長ノ指揮ヲ承ケ庶務及技術ニ從事ス

第五章　會　議

第二十六條　會議ハ總會及評議員會ノ二種トス

第二十七條　總會ハ總代ヲ以テ組織シ左ノ事項ヲ議決ス

一　組合規約ニ關スルコト

二　決算ニ關スルコト

三　組合ノ分合ニ關スルコト

總會ハ毎年一回事業年度經過後ニ於テ組合長之ヲ召集シ其ノ他組合長ニ於テ必要アリト認メタルトキ又ハ過半數ノ評議員若ハ總代ヨリ請求アリタルトキハ臨時之ヲ召集ス

第二十八條　評議員會ハ評議員ヲ以テ組織シ左ノ事項ヲ議決ス

一　歲入歲出豫算ニ關スルコト

二　不動産及重要ナル動産ノ處分及取得ニ關スルコト

三　基本財産積立金等ノ設置管理及處分ニ關スルコト

四　報酬、給料及旅費ノ支給方法ニ關スルコト
五　官廳ノ諮問ニ答ヘ又ハ意見ヲ陳述スルコト
六　組合事業執行ノ方法ニ關スルコト
七　起債ニ關スルコト
八　其ノ他組合長ニ於テ必要ト認メタル事項

評議員會ハ必要ニ應シ組合長之ヲ召集ス

第二十九條　會議ハ其ノ會議ヲ組織スル者過半數出席スルニ非ザレバ開催スルコトヲ得ズ

第三十條　總會ニ在リテハ總代ハ他ノ總代ニ委任シテ其ノ決議權ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ總代ハ出席者ト看做ス

前項ノ受任者ハ委任狀ヲ組合ニ提出スルコトヲ要ス

第三十一條　議事ハ出席員ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第三十二條　會議ハ組合長ヲ以テ議長トス組合長事故アルトキハ其ノ代理者議長ノ職務ヲ代理ス

第三十三條　議長ハ會議ヲ綜理シ其ノ開閉ヲ行フ

第三十四條　會議ノ際ハ議事錄ヲ作成シ會議ノ顚末及出席者ノ氏名ヲ記載スベシ

第三十五條　議事錄ニハ議長及出席員二名ノ署名ヲ要ス

第六章　會　計

第三十六條　組合員ヨリ徵收スル組合經費ハ耕作人別割及耕作面積割ノ二トス

第三十七條　耕作人別割ハ一人ニ付年何錢トシ毎年四月三十日迄ニ、耕作面積割ハ面積一段歩ニ付年何錢ノ割トシ毎年十一月三十日迄ニ組合ニ納付スヘシ

第三十八條　本組合ノ會計年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第三十九條　組合長ハ毎會計年度耕作人別割、耕作面積割、政府ノ交付金其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ一切ノ支出ヲ歲出トシ歲入歲出豫算ヲ調製シ年度開始五十日以前ニ評議員會ニ附議スヘシ

第四十條　經費出納ノ閉鎖ハ翌年度四月三十日限トス

組合長ハ決算報告書ヲ調製シ總會ノ認定ヲ受クルヲ要ス

第四十一條　年度ノ終ニ於テ組合經費ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ

第七章　組合ノ分合及解散

第四十二條　本組合ハ左ノ事由ニ依リ解散ス

一　組合區域ノ全部ガ煙草耕作區域ヨリ除外セラレタルトキ

二　組合ノ合併

第四十三條　組合ハ解散ノ後ト雖清算ノ目的ノ範圍內ニ於テハ尙存續ス

第四十四條　組合合併シタルトキハ合併後存續スル組合又ハ合併ニ因リ設立シタル組合ハ合併ニ因リテ消滅シタル組合ノ權利義務ヲ承繼ス

分割ニ因リ設立シタル組合ハ分割前ノ組合ノ權利義務ヲ承繼ス

第四十五條　組合ノ解散シタルトキハ理事其ノ清算人トナル

第四十六條　清算人ハ就職後遲滯ナク現務ノ終了、債權ノ取立、債務ノ辨濟及殘餘財產ノ處分ヲ爲スヲ要ス

第四十七條　削除

第四十八條　清算人ハ清算事務終了シタルトキハ遲滯ナク決算報告書ヲ作成シ總會ニ提出シテ其ノ承認ヲ受クルヲ要ス

第八章　雜　則

第四十九條　組合員ヨリ專賣官署ニ提出スベキ申請申告書類ハ總テ組合ヲ經由スルヲ要ス

第五十條　左ノ事項ハ何專賣支局長ノ承認ヲ受クルヲ要ス

一　組合規約ニ關スルコト

二　歲入歲出豫算ニ關スルコト

三　不動產及重要ナル動產ノ處分竝組合解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ノ處分ニ關スルコト

四　起債ニ關スルコト
五　組合ノ分合ニ關スルコト

第五十一條　本組合ニハ左ノ帳簿ヲ備ヘ置ク

一　組合員宣誓簿
一　組合役員名簿
一　耕作臺帳
一　現金出納簿
一　歳入内譯簿
一　歳出内譯簿
一　組合財産臺帳

第五十二條　削除

從來支局長ガ耕作組合ノ歳入歳出豫算ニ關スル事項ヲ承認セントスルトキハ本局長ノ承認ヲ受ケシムルコトニ取扱來リタルガ大正十一年以來右ノ如ク取扱來リタル結果各耕作組合共大體適當ノ豫算ヲ編成シ得ルニ至リタルヲ以テ事務ノ簡捷ト豫算ノ成立ヲ迅速ナラシムル爲支局長限ニテ承認セシメ差支ナキヲ以テ昭和五年二月耕作組合豫算ハ支局長限ニテ承認セシメ其ノ結果ヲ報告セシムルコトニ改正セリ該通牒左ノ如シ

煙草耕作組合規約準則ニ關スル件（昭和五年二月六日專事第一一〇號　支局長宛　事業課長）

大正十一年五月一日專事第一、六二二號左記第六項第一號ヲ以テ支局長ニ於テ煙草耕作組合歳入歳出豫算ニ關シ承認セムトスルトキハ豫メ本局ニ稟議セラルル樣通牒相成居リタル處該通牒中左記ノ如ク改正シ昭和五年度分ヨリ實施スル樣御了知アリタシ

記

左記第六項第一號ヲ左ノ如ク改ム

準則第五十條中第一號、第三號、第五號及建築費ノ起債ニ關スル事項ヲ承認セムトスルトキハ豫メ本局ニ稟議スルコト

從來組合理事中ニハ學校組合管理者ヲ兼務セル者存シタルガ斯ノ如キハ耕作組合事務ノ多忙ナル狀態ニ鑑ミ同事務遂行上支障ヲ及ス處ナキヲ保シ難キヲ以テ將來組合理事及職員ニ對シテハ學校組合管理者ヲ兼務セシメザルコトニ取扱又學校組合以外ノ公私團體ノ管理者ニシテ其ノ職務ガ耕作組合事務執行上別ニ支障ヲ及サザル見込ノモノハ支局長ノ承認ヲ受ケ然ル後之ヲ兼務セシムルコトニ取扱フベキ旨昭和七年八月專事第三九一號ヲ以テ各支局長ニ通牒セリ

從來耕作組合理事ノ任免ニ付テハ支局長限リ承認セシメ來リタルガ元來煙草耕作其ノ他ノ事業成績ノ擧揚ニ關シテハ專賣官署ノ補助機關タル耕作組合ノ活動如何ニ關係スル所甚大ナリ而シテ耕作組合ノ活動ハ理事ニ適任者ヲ得ルト否トニ關係ヲ有スルガ故ニ理事ノ採用ニ當リテハ最モ愼重ヲ要スルニ地方ニ於ケル理事ノ採用上遺憾ノ點ナキ能ハザルモノアリ之ガ待遇ニ付テハ他ト權衡ヲ得セシムル必要アリ尚一面他支局管内ノ理事ヲ融通スルヲ適當トスル場合モ存スベキヲ以テ將來理事ノ任免ニ關シ支局長ニ於テ承認ヲ與ヘントスル場合ハ本局ニ稟議セシメ右ノ如キ弊害ナカラシムル樣昭和七年九月專秘第五一二號ヲ以テ左ノ如ク通牒セリ

煙草耕作組合理事ノ任免ニ關スル件（昭和七年九月二日專秘第五一二號　支局長宛　事業課長）

煙草專賣事業ノ遂行ニ關シテハ耕作組合ノ活動ニ俟ツ所尠カラズ又組合事業成績ノ如何ハ主トシテ理事ノ適否ニ因ル次第ニ有之隨テ之ガ選任等ニ付テハ最モ愼重ナル取扱ヲ要スベク且之ガ待遇等ニ付テモ他ト權衡ヲ得セシムル必要モ

アリト認メラレ又他支局管内ニ融通スルヲ適當ト爲ス場合等モアルベキニ付將來理事ノ任免（再任ヲ含ム）ニ關シ貴官ニ於テ承認ヲ爲サントスル場合ハ豫メ任免事由給料支給見込額及任期ヲ具シ尚新規選任ノ場合ハ履歷書添附本局ニ稟議セラレタシ

第四款　耕作組合ニ對スル交付金

耕作組合ニ對スル交付金ハ煙草專賣令第十五號及同令施行規則第二十七條ノ規定ニ依リ交付スルモノナリ

耕作組合ハ專賣令實施前ニ於テハ組合員ノ生產ニ係ル葉煙草ノ共同販賣ヲ爲シ其ノ手數料ヲ以テ主要財源ト爲セシガ專賣實施後ニ於テハ斯ノ如キ收入ヲ得ルコト能ハズ而シテ耕作者ハ概シテ貧弱ニシテ從來ノ負擔ニ堪エザルガ故ニ組合費ノ增徵ハ困難ナリ去リトテ他ニ適當ノ財源ナキヲ以テ其ノ儘ニテハ耕作組合ノ財政ハ維持困難ニ陷ラザルヲ得ズ元來專賣實施後ニ於ケル耕作組合ノ業務ハ專賣事務ノ補助ガ其ノ過半ヲ占ムルニ至ルヲ以テ組合財政ノ維持ニ堪エ得ル程度ニ於テ耕作組合ニ對シ特ニ政府ヨリ交付金ヲ交付スルコトト爲シタルモノトス

第一項　交付金交付ニ關スル規程

當初ハ各耕作組合毎ノ耕作人員、耕作面積、耕作組合ノ設備費、葉煙草賠償金ヲ標準トシテ一定ノ割合ニ依リ交付金ヲ交付スル方針ヲ採リ大正十年十一月五日專事第三五〇號ヲ以テ各支局長ニ耕作人員及耕作面積ヲ報告セシメ之ニ基キ各耕作組合ニ對スル第一回交付金ヲ決定シ同年十二月二十日之ガ下付指令書ヲ送付スルト同時ニ其ノ取扱方ニ關シ左ノ如ク通牒セリ

煙草耕作組合ニ對スル交付金ニ關スル件（大正十年十二月二十日專事第四一二號　局長宛）

首題ノ件ニ關シテハ十一月五日附專事第三五〇號ヲ以テ照會ノ次第モ有之候處貴局管內各煙草耕作組合ニ對スル第一回交付金別表ノ通決定之カ下付指令書別紙送付致候條左記各項ニ依リ御取扱相成度及通牒候也

記

一　指令書交付ノ際ハ貴局ニ於テ該指令書ニ組合代表者ノ氏名ヲ記入ノ上第一號樣式ノ命令書ト共ニ之ヲ交付スルコト但シ既ニ命令濟ノ向ニ命令書ヲ交付スルニ及ハス尙命令事項ハ地方ノ情況ニ依リ適宜變更スルハ差支ナキモ若之ヲ變更シタルトキハ其ノ事項ヲ報告スルコト

二　第一回交付金ニ對スル豫算ハ別途配付スヘキニ依リ豫算ノ配付ヲ受ケタルトキハ直ニ交付ノ手續ヲ爲スコト

三　專賣令施行規則第二十八條ノ規定ニ依リ交付金ノ全部、若ハ一部ノ返還ヲ命スル必要アリト認メタルトキハ其ノ組合名、金額及事由ヲ具シ申報スルコト

四　第二號樣式ノ臺帳ヲ調製シ組合ノ現在及交付金交付ノ事蹟ヲ登錄整理スルコト

五　第一回交付金ノ算出標準ハ耕作人員ニ對スル分百人ニ付七十圓、耕作面積ニ對スル分一町歩ニ付七圓（計算上厘位四捨五入）ノ割ニシテ交付金額ハ右兩者ノ合計（圓位未滿四捨五入）トス

六　第二回交付金ハ煙草賠償金ニ對スル分百圓ニ付十圓ノ割合ヲ以テ大正十一年二月中ニ交付ノ見込ニ付大正十一年一月二十日迄ニ第三號樣式ニ依リ之ニ關スル事項ヲ報告スルコト

七　收入寡少ニシテ經理ノ困難ト認メラルル組合ニハ交付金ヲ相當增加シテ交付ノ見込ニ付組合ヨリ大正十一年一月十日現在豫算額及本年度內ニ於ケル支出ノ見込額等ヲ記シタル書類ヲ提出セシメ之ニ對シ意見ヲ具シ前項ノ書類ト共ニ提出スルコト

（樣式省略）

右通牒ハ應急的ニ一時ノ取扱方ヲ定メタルニ過ギザルヲ以テ耕作組合交付金交付ニ關スル手續

ヲ制定スルノ必要アルヲ以テ大正十一年五月局訓令第十六號ヲ以テ耕作組合交付金取扱手續ヲ制定セリ其ノ全文左ノ如シ

煙草耕作組合交付金取扱手續（大正十一年五月局訓令第一六號）

第一條　朝鮮煙草專賣令施行規則第二十七條第一項ノ規定ニ依リ煙草耕作者ノ組織スル組合ニ對シ專賣事務執行上必要ナル施設ヲ爲シ又ハ其ノ補助ヲ爲スヘキコトヲ命スル場合ニ於テハ左ノ事項ヲ記載シタル第一號樣式ノ命令書ヲ交付スヘシ

一　公示耕作面積ノ配當及徹通ニ關スルコト

二　煙草耕作ニ關スル申請申告書類ノ取纏ニ關スルコト

三　煙草耕作ノ改良及指導奬勵ニ關スルコト

四　煙草ノ植付檢査收量及收納ニ關スルコト

五　犯則ノ豫防ニ關スルコト

六　煙草耕作ニ關スル調査

七　其ノ他煙草耕作ニ關スル一般ノ命令指示注意事項等ノ周知實行ニ關スルコト

前項各號ノ事項ハ地方ノ情況ニ應シ適宜變更スルコトヲ得

第二條　前條ノ組合ニ對シ交付スヘキ金額ハ豫算ノ範圍內ニ於テ左ノ標準ニ依リ之ヲ算定スヘシ

煙草耕作人員	百人ニ付　七十圓以內
煙草耕作面積	一町步ニ付　七圓以內
葉煙草賠償金額	百圓ニ付　一圓以內
煙草耕作組合ノ設備費	十圓以內

前項ノ煙草耕作人員及煙草耕作組合ノ設備費ハ五月一日現在ニ於ケル煙草耕作面積ハ植付檢查面積葉煙草賠償金ハ其ノ年ノ調查收量ニ前年ニ於ケル平均一貫當賠償金ヲ乘シタルモノニ依ルヘシ

第一項ノ標準金額ハ各組合ノ成績又ハ產地ノ狀況ニ依リ差等ヲ設ケ又ハ其ノ割合ヲ變更スルコトヲ得

第三條　前條ニ依リ算定シタル交付金額カ其ノ組合區域內ノ煙草植付檢查面積ニ前年度ノ一段步當組合支出經費ヲ乘シタル金額ノ十分ノ七ニ達セサルトキハ豫算ノ範圍內ニ於テ之ニ達スル迄ノ金額ヲ增加交付スルコトヲ得

特殊ノ事項ニ付新ニ施設又ハ補助ヲ爲サシムル爲組合經費ヲ增加スルトキハ豫算ノ範圍內ニ於テ之カ所要經費ニ相當スル金額ヲ增加交付スルコトヲ得

第四條　交付金ハ左ニ揭クル時期ニ之ヲ交付スヘシ

煙草耕作人員及煙草耕作組合ノ設備費ニ對スル交付金	六月
煙草耕作面積及葉煙草賠償金額ニ對スル交付金	十一月

第五條　交付金ハ組合代表者ニ之ヲ交付スヘシ

組合代表者ハ組合ヨリ樣メ屆出ヲ爲サシムヘシ

第六條　交付金ハ組合ノ費用ニ充當セシムル外煙草耕作ニ關スル融通資金トシテ積立ヲ爲サシムルコトヲ得

第七條　交付金ノ用途ヲ指定スル必要アル場合ニ於テハ第二號樣式ノ指定書ヲ交付スヘシ

第八條　朝鮮煙草專賣令施行規則第二十八條ノ規定ニ依リ交付金ノ全部若ハ一部ヲ交付セス又ハ既ニ交付シタル交付金ノ全部若ハ一部ヲ返還ヲ命スル必要アリト認メタルトキハ組合名金額事由ヲ具シ本局ニ申報スヘシ

第九條　組合ノ現在及交付金交付ノ事蹟ハ第三號樣式ノ臺帳ニ登錄整理スヘシ

第十條　支局ハ組合ヨリ計算證明規程第十章ノ規定ニ依ル每年度ノ收支計算書類ヲ四月二十日迄ニ本局ニ提出セシムヘシ但シ計算書ハ正副二通ヲ提出セシムヘシ

（第一號樣式）〔命令書〕

命令第　號

朝鮮煙草專賣令第十五條第一項ノ規定ニ依リ左記事項ニ付施設又ハ補助ヲ爲スヘレ

年　月　日

朝鮮總督府何專賣支局長

何煙草耕作組合

記

一　公示耕作面積ノ配當及融通ニ關スルコト

二　何

三　何

右御請仕候也

年　月　日

何煙草耕作組合代表者

組合長　氏　名　㊞

備考

一　本命令書ハ命令事項ノ變更取消ヲ爲ス場合ノ外毎年交付ヲ要セス

二　命令書ハ二通ヲ作成シ一通ヲ交付シ一通ニ式ノ如ク記入調印セシメ支局ニ於テ保存スヘシ

三　命令番號ハ命令書ヲ管轄支局別ニ區分シテ各一號ヨリ起號シ永年ニ渉リ番號順ニ命令書ヲ編綴シ置クヘシ

（第二號樣式）［指定書］

指定第　號

朝鮮煙草專賣令施行規則第二十七條第三項ノ規定ニ依リ交付金ノ用途ヲ左ノ通指定ス

年　月　日

何煙草耕作組合

朝鮮總督府何專賣支局長

一金何圓也　大正何年度（又ハ大正何年度第何回）交付金

內

金　何圓以上　何費

金　何圓　何

右御請仕候也

年　月　日

何煙草耕作組合代表者

組合長　氏　名　㊞

備考

第一號樣式備考第二號及第三號ハ本樣式ニ準用ス

（第三號樣式）［煙草耕作組合及同組合ノ交付金臺帳］（表面）

組合名	何煙草耕作組合	所屬	支局直轄（何出張所々屬）
組合ノ區域	何道何郡一圓 何道何郡ノ內何面	摘要	年月日第　號指定書交付 年月日代表者變更屆出 年月日區域變更屆出 年月日何組合ト合併屆出 年月日解散屆出 年月日何 何年以降煙草耕作廢止ニ依リ自然消滅 何 何
事務所ノ位置	何道　何郡　何面　何里　何番地		
支部（又ハ出張所）ノ位置	何道　何郡　何面　何里　何番地		
設立年月日	何年　何月　何日		
命令書交付年月日	何年　何月　何日		

（裏面）

年度	交付年月日	第一回交付金額 人員割	設備費割	計	第二回交付金額 面積割	賠償金額	手續第三條第一項增加額	同第二項增加額	計	合計	摘要
	一回年月日										
	二回年月日										

備考

一　交付金算定ノ基本トナリタル耕作人員、耕作面積、葉煙草賠償金額及耕作組合設備費ハ當該交付金欄ノ右方ニ赤記スルコト

二　左ノ事項ハ備考ニ記載スヘシ

(一)　第二條第三項ノ規定ニ依リ交付標準金額ニ差等ヲ設ケテ交付シタルトキハ其ノ交付標準金額

(二)　交付金ノ用途ヲ指定シタルトキハ其ノ用途別金額

(三)　特殊ノ施設又ハ補助ヲ命シタルトキハ其ノ組合名及命令事項

三　役員ノ住所氏名ハ別ニ名簿ヲ調製ノ上記入シ異動ノ都度訂正整理ヲ要ス

耕作組合ニ對シ專賣事務執行上必要ナル施設ヲ爲シ又ハ補助ヲ爲スコトヲ命ズル處分又ハ耕作組合ニ交付スベキ交付金ノ下付ハ何レモ專賣局長ニ於テ執行セシガ是等ノ事務ハ地方ニ於ケル耕作組合ノ監督機關タル支局長ヲシテ執行セシムルヲ利便トシ大正十一年五月煙草專賣令施行規則ヲ改正シタル結果是等ノ事務取扱方ニ關シ指示スルノ必要アルヲ以テ同月十六日左ノ如ク通牒セリ

煙草耕作組合ニ下付スル交付金取扱方ニ關スル件（大正十一年五月十六日專事第一、七〇一號）（支局長宛）

煙草耕作組合ニ對スル交付金交付ニ關シ今般煙草專賣令施行規則改正セラレ又之カ取扱手續發令相成候處交付金ノ下付方ハ右ニ依ルノ外尚左記各項ニ依リ御取扱相成度及通牒候也

記

一　交付金取扱手續第一條第二項ノ規定ニ依リ命令事項ヲ變更シタルトキハ組合名其ノ事由及事項ヲ本局ニ報告スルコト

二　交付金取扱手續第二條第一項ノ設備費ハ組合ニ於ケル土地建物ニ對スル債務額トス

三　交付金ノ交付金額決定シタルトキハ組合別ニ其ノ金額（錢位未滿切捨）ノ交付金算定ノ基本等ヲ第一回交付金ハ六月五日迄ニ第二回交付金ハ十一月五日迄ニ本局ニ報告スルコト但シ本年度ノ第一回ノ分ハ六月十五日迄ニ報告ノコト

四　交付金取扱手續第二條第三項ノ規定ニ依リ交付金ノ標準ニ差等ヲ設ケ又ハ其ノ割合ヲ變更スルノ必要アルトキハ組合別ニ其ノ理由及差等又ハ割合等ヲ前項ノ報告ト共ニ本局ニ報告スルコト

五　組合ノ財政困難ナルモノ等ニシテ交付金取扱手續第三條第一項ニ該當スルモノニ對シ同規定ニ依リ交付金增加ノ必要アル場合ハ增給金額、計算ノ根據、施設又ハ補助ヲ爲サシムル事項其ノ所要經費等詳細第三項ノ報告ト共ニ本局ニ報告スルコト

六　本局ニ於テ前三項ノ報告ヲ受ケ審査ノ上之ニ對スル豫算ノ配付アリタルトキハ支局ニ於テ直ニ交付金交付ノ手續ヲ爲スコト

七　交付金ノ用途ヲ指定シタルトキハ其ノ組合名、用途別金額等ヲ直ニ本局ニ報告スルコト

八　一組合區域内ニ於テ二種以上ノ煙草ヲ耕作スル場合ハ第二項乃至第四項報告ノ際賠償金ニ對スル交付金ヲ奏野、龍仁、黄色種、土耳古種等ノ種類別ニ賠償金及交付金ノ内譯ヲ附記スルコト

從來葉煙草賠償金及耕作組合ノ設備費ヲ交付金算定ノ標準ト爲セルモ朝鮮種ト其ノ他ノ種類トハ賠償金ニ於テ多大ノ懸隔アリ而モ賠償金ノ少ナキ朝鮮種產地ノ耕作組合ハ概シテ其ノ財政貧弱ナルニ交付金ハ却テ少ナキ結果ト爲リ不權衡ナル注ガシムル必要アルヲ以テ算定標準中ノ賠償金ヲ葉煙草ノ收量ニ變更シ是等ノ不權衡ナカラシムルト同時ニ反當收量ノ增加ニ力ヲ注ガシムルコトトシ、又耕作組合ノ倉庫、收納場等ノ設備ハ其ノ後漸次政府ニ於テ買收シ買收未濟ノモノハ僅トナリタルガ故ニ之ヲ交付ノ標準トナスハ不權衡ナルヲ以テ之ヲ削ルコトトシ、又植付檢查、收量調查等ノ補助ハ各耕作組合共略同樣ニ出張費ヲ要スルモ收納補助ニ至リテハ耕作組合所在地ノミニ於テ補助シ毫モ出張旅費ヲ要セザルモノト耕作組合所

在地外ニ於テ收納シ相當旅費ヲ要スルモノトアルヲ以テ收納補助旅費ヲ交付ノ標準ト爲スヲ至當ト認メ之ヲ交付標準ト爲スコトトシ又從來耕作人員割百人ニ付七十圓以内耕作面積割一町歩ニ付七圓以内ナリシガ將來可成耕作者一人當面積ヲ相當集約スルノ必要アルト今後耕作面積ヲ大ニ擴張スルノ必要アルヲ以テ耕作人員割ハ十人ニ付五圓以内ニ減シ耕作面積割ヲ十五圓以内ニ增加スルコトトシ尚從來交付金ハ二回ニ分割交付シ其ノ第一回交付金ハ六月第二回交付金ハ十一月ニ交付セシガ元來耕作組合ノ歳入中交付金ハ其ノ主要ノ他位ヲ占メ居ルヲ以テ年度開始後可成速ニ交付ヲ要スルモ從來交付標準ノ關係等ニテ右ノ如ク定メタルモ交付標準ヲ變更シタル結果交付時期ヲ早ムルモ差支ナキニ至リタルヲ以テ第一回及第二回共各一ケ月宛繰上グルコトトシ大正十五年六月局訓令第六號ヲ以テ耕作組合交付金取扱手續ヲ改正セリ該訓令左ノ如シ

煙草耕作組合交付金取扱手續中改正（大正十五年六月局訓令第六號）

煙草耕作組合交付金取扱手續中左ノ通改正ス

第二條　前條ノ組合ニ對シ交付スヘキ金額ハ歳算ノ範圍内ニ於テ左ノ標準ニ依リ之ヲ算定スヘシ

煙草耕作人員	十人ニ付　五圓以内
煙草耕作面積	一町歩ニ付　十五圓以内
葉煙草收量	百貫匁ニ付　六圓以内
收納補助旅費	十圓ニ付　八圓以内

前項ノ煙草耕作人員ハ四月一日現在、煙草耕作面積ハ植付檢査面積、葉煙草收量ハ檢査面積ニ公示面積ノ基本トナリシ一段歩當見込收量ヲ乘シタルモノ、收納補助旅費ハ前年度ニ於テ實際收納補助ニ要シタルモノニ依ルヘシ但シ新設組合ニ在リテハ收納補助旅費ハ所要見込額ニ依ルヘシ

第一項ノ標準金額ハ各組合ノ成績又ハ產地ノ狀況ニ依リ差等ヲ設ケ又ハ其ノ割合ヲ變更スルコトヲ得

第四條　交付金ハ左ニ揭クル時期ニ之ヲ交付スヘシ

煙草耕作人員及煙草耕作面積ニ對スル交付金	五月
葉煙草收量及收納補助旅費ニ對スル交付金	十月

第十條中「四月二十日」ヲ「五月二十日」ニ改ム

第三號樣式中左ノ通改ム

（煙草耕作組合及同組合ノ交付金臺帳裏面）

年度	交付	第一回交付金額				第二回交付金額				合計	摘要
	年月日	人員割	面積割	計	收量割	旅費割（手續第三條第二項第一項增加額）	增加額	計			
	一回年月日 二回年月日										

備考　交付金算定ノ基本トナリタル耕作人員、耕作面積、葉煙草收量及收納補助旅費ハ當該交付金欄ノ右方ニ赤記スルコト

大部分ノ耕作組合ハ普通ノ標準ニ依リ算定シタル交付金ニテ財政ヲ經理スルコトヲ得ルモ一部分ノ耕作組合中ニ特ニ增加交付金ノ交付ヲ受クルニ非ザレバ財政ノ經理困難ナルモノアリ而シテ從來ハ增加交付金ハ耕作組合區域内ノ煙草植付檢查面積ニ前年度ノ一反歩當支出經費ヲ乘ジタル金額ノ十分ノ七ニ相當スル金額ト普通標準ニ依リ算定シタル交付金額トノ差額ヲ超ユルコトヲ得

ザルコトトナリ居ルモ公示面積ノ充實困難ナル地域、收納洩多量ナル地方ノ耕作組合ハ之ガ爲人件費等比較的多額ヲ要シ右制限額以內ノ增加交付金ニテハ仍財政ノ經理困難ナルモノ存在スルニ依リ豫算ノ範圍內ニ於テ必要ト認ムル金額ヲ交付シ得ルノ途ヲ開クノ必要アルヲ以テ昭和二年十二月局訓令第八號ヲ以テ耕作組合交付金取扱手續ヲ改正セリ該訓令左ノ如シ

煙草耕作組合交付金取扱手續中改正（昭和二年十二月局訓令第八號）

煙草耕作組合交付金取扱手續中左ノ通改正ス

第三條第一項ヲ左ノ如ク改ム

前條ニ依リ算定シタル交付金額ニテハ財政ノ經理困難ナル組合ニ對シテハ豫算ノ範圍內ニ於テ必要ト認ムル金額ヲ增加交付スルコトヲ得

荒刻煙草賣行ノ增進ニ伴ヒ產地ヲ擴張シタルガ新產地ハ一人當耕作面積少ナク又耕作者ハ耕作方法其ノ他諸事幼稚ニシテ舊產地ニ比シ耕作組合ノ業務執行上頗ル手數ヲ要スルニ耕作人員ニ對シテ交付スル交付金ノ交付率著シク低キ爲新產地ヲ區域トスル耕作組合ハ交付金寡少ニシテ經理上困難ナルモノアルヲ以テ耕作人員ニ對スル交付率ヲ引上グル必要生ジタルヲ以テ昭和三年五月局訓令第十號ヲ以テ耕作組合交付金取扱手續ヲ改正シ「耕作者十人ニ付五圓以內」ヲ「耕作者十人ニ付八圓以內」ニ引上ゲタリ

收納補助ニ要セシ旅費ニ對シテハ從來前年度ニ於ケル實際支出額ノ八割ヲ交付シ來リタルガ斯テハ收納ニ毫モ旅費ヲ要セザル耕作組合ト權衡ヲ失スルヲ以テ收納旅費ニ對スル交付金ハ支出額ノ全額ヲ交付スルノ要アリ又植付檢查及收量調查ノ補助ニ要シタル旅費ニ對シテハ從來交付金ヲ交付セザリシガ收納官署ノ職員等ノ關係ニテ耕作組合ニ依リ該事務補助ノ程度ニ差違アルガ故ニ右補助ニ要セシ旅費等ニ對シ交付金ヲ交付セザルトキハ耕作組合間ニ不權衡ヲ生ズルヲ以テ收納補助旅費同樣該事務補助ニ要シタル旅費等ノ全額ヲ交付スルコトトシ尙區域廣汎ナル耕作組合ニ在リテハ區域狹少ナル耕作組合ニ比シ巡回等ニ多クノ日時ヲ要シ隨テ業務執行上比較的多額ノ經費ヲ要スルヲ以テ交付標準ヲ區域ノ大小ニ不拘同一率ト爲スハ不權衡ヲ免レザルガ故ニ耕作組合區域ノ廣袤ニ依リ交付金額ヲ斟酌スルヲ至當ト認ムルヲ以テ各耕作組合區域內ニ於ケル各面間ノ一巡里程ニ鑑ミ耕作人員、耕作面積及收量ヲ標準トシテ算出シタル交付金額ニ對シ一巡里程三十里以上ノモノハ三分增、四十里以上ノモノハ五分增トシテ交付スルコトニ昭和五年七月局訓令第十三號ヲ以テ耕作組合交付金取扱手續ヲ改正セリ該訓令左ノ如シ

煙草耕作組合交付金取扱手續中改正（昭和五年七月局訓令第一三號）

煙草耕作組合交付金取扱手續中左ノ通改正ス

第二條　前條ノ組合ニ對シ交付スヘキ金額ハ豫算ノ範圍內ニ於テ左ノ標準ニ依リ之ヲ算定（圓位未滿切捨）スヘシ

煙草耕作人員	十人ニ付八圓以內
煙草耕作面積	一町歩ニ付十五圓以內
葉煙草收量	百貫匁ニ付六圓以內
植付檢查、收量調查及收納補助經費	十圓ニ付十圓以內

組合區域ノ廣袤　各面間一巡里程三十里以上ノ組合　耕作人員、面積及收量ニ對スル交付金ノ五分以內

前項ノ煙草耕作人員ハ四月二十日現在、煙草耕作面積ハ植付檢査面積ニ、葉煙草收量ハ檢査面積ニ公示面積ノ基本トナリシ一段歩當見込收量ヲ乘シタルモノ、植付檢査及收量調査補助經費ハ當該年度ニ於テ、收納補助經費ハ前年度ニ於テ實際其ノ補助ニ要シタル旅費及臨時職員給（新設組合ニ在リテハ收納一巡ニ要スル最短距離ニ依ルヘシ）、各面間一巡里程ハ九月一日現在區域ニ依リ各面間

第四條　交付金ハ左ニ揭クル時期ニ之ヲ交付スヘシ

煙草耕作人員及煙草耕作面積ニ對スル交付金　五月

葉煙草收量

植付檢査、收量調査及收納補助經費（新設組合ニ在リテハ收納一巡ニ要スル最短距離ニ依ルヘシ）ニ對スル交付金　十月

組合區域ノ廣袤

增加交付金　臨時

第十條　支局ハ組合ヨリ每年收支決算書（株式ハ豫算書ニ準ス）ヲ徵シ六月三十日迄ニ本局ニ提出スヘシ

第三號樣式中

「第二回交付金額　增加交付金ニ、

收量割　旅費割　手續第三條第同第二項一項增加額　計」

ヲ

「第二回交付金額　增加交付金ニ、

收量割　經費割　區域廣袤割　檢查調查收納委託　計　手續第三條第一項同第二項增加交付金增加交付金」

ヲ

備考第一號中及收納補助旅費ヲ「植付檢查收量調查及收納補助經費ニ對スル交付金」ニ、增加交付金ニ付テハ交付ノ事由ヲ摘要欄ニ簡明ニ記載スルコト

二　增加交付金ノ交付標準タル耕作面積ハ植付檢查面積ニ依ルコトト爲シタルガ植付檢查ノ完了スルハ多クハ七月ニシテ斯テハ第一回交付金交付ニ支障ヲ生ジ又耕作面積ヲ植付檢查面積ニ依ルコトト爲シタルハ從來許可面積ヨリ植付檢查面積往々減少スルヲ例トセシガ故ナリ然ルニ其ノ後許可ノ際耕作面積ノ調查ヲ漸次周到ナラシメタル結果近時兩者ハ大體一致スルニ至リタルヲ以テ許可面積ニ依ルコトトスルモ何等支障ナキニ至リタルヲ以テ昭和六年三月局訓令第二號ヲ以テ耕作組合交付金取扱手續ヲ改正シテ交付金交付標準タル耕作面積ハ四月二十日現在許可面積ニ依ルコトトセリ

煙草耕作者ノ政府ニ納付スベキ葉煙草消費等ノ犯則ヲ防遏スルニハ耕作者ニ簡便ニ製品ヲ配給スルノ方法ヲ講ズル必要アルヲ以テ耕作組合ヲシテ豫メ各耕作者ノ製品所要數量ヲ調查セシメ每月所轄小賣人ヲシテ該製品ヲ各部落ニ存スル耕作總代ニ引渡サシメ總代ヲシテ各耕作者ニ配付セシメ而シテ其ノ代金ハ一時煙草元賣捌會社ヲシテ掛賣ト爲サシメ置キ收納ノ際耕作者ノ受クベキ葉煙草賠償金ノ中ヨリ控除スルノ方法ニテ製品ノ配給ヲ爲シ來リタルガ昭和六年七月ヨリ煙草ノ販賣ハ直營ト爲リタルヲ以テ從來ノ如ク其ノ代金ノ支拂ヲ葉煙草收納ノ際迄延期シ置クコト不可能トナリタリ而シテ右方法ニ依リ製品配給ノ結果漸次耕作者ノ自家消費等ノ犯則ヲ減少セシメツツアリ然ルニ今之ヲ廢止セバ再ビ逆轉スルノ虞アルヲ以テ引續豫メ製品ヲ配給スルノ必要アルヲ以テ已ヲ得ズ耕作組合ニ殖銀ヨリ低利資金ヲ借入レ該借入金ヲ以テ煙草代ヲ支拂ハシメ置キ收納ノ際賠償金ノ中ヨリ其ノ代金ヲ取立テシメ一方借入金ノ利子送金ニ要セシ經費等ニ對シ特ニ增加交付金ヲ交付スルノ途ヲ開クノ必要生ジタルヲ以テ本件取扱方ニ關シ昭和六年七月四日專賣事業第三九五號各支局長宛專賣事業課長通牒セリ

製品配給經費ニ對スル增加交付金交付ニ關スル件

（昭和六年七月四日專賣事業第三九五號各支局長宛專賣事業課長）

最ニ煙草耕作者ニ製品配給方ニ關シ通牒シ置キタルガ煙草耕作組合ニ於ケル右配給ニ要シタル經費等ハ增加交付金トシテ交付スルコトト相成リタルニ付テハ左記各項ニ依リ取扱ハレタシ

記

一　耕作組合ニ對シ交付金取扱手續第三條第二項ニ依リ特ニ增加交付金ヲ交付スヘキニ依リ施行規則第二十七條第一項ニ依リ組合ニ對シ豫メ其ノ實行方ヲ命令シ置クコト

二　職員手不足ノ爲已ヲ得ズ製品配給ノ爲臨時雇傭人ヲ使用シタル場合ハ之ニ要セシ經費ニ對シ豫算ノ許ス範圍内ニ於テ增加交付金ヲ交付ス

三　製品ノ配給ニ付テハ愼重ニ取扱ハシメ特殊ノ事情發生セザル限リ回收不能ヲ生ズルカ如キコトナカラシムル樣充分注意セシムルコト

四　收納ノ際收納前ニ於ケル配給製品ニ對スル代金ヲ回收シタルトキハ別紙樣式ニ依ル經費調書ヲ添附シ增加交付金交付ノ申請ヲナサシムルコト

五　收納ノ際ニ回收困難ナルモノヲ生ジタル場合ト雖將來回收ノ見込アルモノハ一時組合經費等ヨリ立替置カシメ若ハ翌年度收納ノトキ迄ニ到底回收スルコト能ハザル場合ハ其ノ際缺損處分ヲ爲サシメ增加交付金交付ノ申請ヲ爲サシムルコト

六　收納中ノ配給品ニ對スル送金費ハ配給ノ翌年度ニ於ケル增加交付金交付申請ノ際共ニ申請セシムルコト

七　本年度ニ於ケル組合別ノ製品配給ニ要スル經費ノ見込額別紙用式(明細書ハ不要又收納前後ニ區分シ尙支局ノ合計ヲ附スルコト)ニ準ジ七月三十一日迄ニ本局ニ報告スルコト

(別紙)

製品配給經費調　何組合

本年度分						前年度分					合計
借入金利子	送金費	臨時雇員給	缺損額	計		送金費	缺損額	計			
圓 錢	圓 錢	圓 錢	圓 錢	圓 錢		圓 錢	圓 錢	圓 錢			圓 錢

備考

一　各種目毎ノ算出ノ基礎トシテ別紙明細書ヲ添附スルコト

二　合計額ハ圓位未滿ヲ切捨揭上スルコト

一　借入金利子及同送金料實費明細書

區分	金額	摘要
利子	圓 錢	殖産銀行何支店ヨリ借入タル製品購入資金何程(自何月至何月一箇月平均何程)利率年何程
送金料	、、、、、、	
內譯		
硫銀立替ノ分	、、、、、、	殖銀ヨリ組合區域內小賣人組合(組合名何、何、何)ニ對スル送金爲替料(何)何程
償還金送付ノ分	、、、、、、	借入資金何程償還ニ要シタル郡便爲替料(何)
代金送付ノ分	、、、、、、	耕作組合ヨリ小賣人組合ニ收納前ノ小賣人ニ交付スヘキ分何程及收納後ノ代金送付ニ要シタル郵便爲替料(何)何程

備考　利子及送金料計算ニ關スル根據ヲ常ニ明瞭ニ整理シ置カシムルコト

二　臨時雇傭員給實費明細書

區分	人員	使用延日數	一日當金額	支給額	摘要
臨時雇	、、、、、、	、、、、、、	、、、、、、 圓 錢	、、、、、、 圓 錢	
臨時人夫	、、、、、、	、、、、、、	、、、、、、	、、、、、、	何々何日、何々何日
計	、、、、、、	、、、、、、		、、、、、、	

備考　使用セシ用途別延日數ヲ摘要ニ附記スルコト

三　缺損處分額明細書

配給期間	製品名	總個數	缺損							耕作者	
			代金	月日	事由	葉煙草賠償金	製品代以外ノ引去金	差引殘額	住所	姓名	摘要
自何月何年至何月	謄煙メープル	、、、、	、、、、錢	、、、、	、、、、	、、、、錢	、、、、錢	、、、、錢	郡面里	、、、	
、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、	、、、	
、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、	、、、	
、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、	、、、	
、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、、	、、、	、、、	
計										何人	

備考　缺損事由ニハ回收不能ノ事由ヲ備記スルコト

耕作組合ヨリ小賣人組合ノ振替口座ニ振替タル耕作者ノ製品購入資金ノ拂出ハ小賣人組合ニ於テ一定ノ料金ヲ要スルヲ以テ該資金拂込ノ都度豫メ其ノ料金ヲ加算送付セシメ該料金ノ實費ヲ送金料トシテ看做シ前掲ノ通牒ニ依リ增加交付金トシテ當該耕作組合ニ交付スルコトニ取扱ハルベキ旨昭和八年七月專事第二三〇號ヲ以テ左ノ如ク通牒セリ

煙草耕作者ノ製造煙草購入資金送付ニ關スル件

（昭和八年七月七日專事第二三〇號　各支局長宛　事業課長）

煙草耕作組合ヨリ小賣人組合振替口座ニ振替ラレタル耕作者ノ製造煙草購入資金ノ拂出ハ小賣人組合ニ於テ一口ニ付五〇圓迄五錢以上十錢ノ料金ヲ要スル次第ナルカ右ハ小賣人組合ニ對シ該資金拂込ノ都度豫メ其ノ料金ヲ加算送付セシメタル後該料金ノ實費ヲ送金料ト看做シ昭和六年七月四日專事第三九五號通牒ニ依リ增加交付金トシテ當該耕作組合ニ交付（此ノ場合ハ右通牒左記第四項及第六項ニ依リ送金料實費明細書内譯欄ニ其ノ口數、金額等ヲ適當ニ記載セシムルコト）スルコトニ御取計相成タシ

第二項　交付金交付額

制度實施以來ノ耕作組合ニ對スル交付金額ヲ示セバ左表ノ如シ而シテ大正十一年度及大正十二年度ノ交付金額ノ比較的寡少ナルハ製品ノ賣行不良且手持原料豐富ナリシヲ以テ當該年度ニ於テ耕作面積ヲ著シク減少シタル結果ナリ又昭和二年度以降交付金額ノ著シク增加シタルハ荒刻煙草等ノ賣行著シク增加シ生產原料ニ不足ヲ告グルヲ爲ル耕作面積ヲ增加シタルト漸次耕作組合業務ノ徹底ヲ期シ一面業務ノ擴張ヲ圖リタルヲ爲經費ノ膨脹シタル結果交付金ヲ增加シタルニ基因ス

一　自大正十年度至昭和九年度　耕作組合交付金額

（イ）大正十年度大正十一年度　耕作組合交付金額

年度	組合數	人員ニ對スル交付金額	面積ニ對スル交付金額	葉煙草賠償金ニ對スル交付金額	設備費ニ對スル交付金額	其ノ他	計
大正十年度	三九	六一、三八〇圓	八〇、六七三圓	三四、五六六圓	四三、八七六圓	一三、九七二圓	二三四、四六七圓
大正十一年度	三九	四三、〇八三	五一、六二四	二三、〇五四	四一、三八五	一二、六一七	一七一、七六三

（ロ）自大正十二年度至大正十四年度　耕作組合交付金額

年度	組合數	普通交付金額	其ノ他ノ交付金額	計
大正十二年度	二五	一四六、四四〇圓	一、八〇五圓	一四八、二四五圓

（ハ）昭和十二年度耕作組合交付金額

年度	組合数	普通交付金額	その他の交付金額	計
大正十四年度	三六	二二七、八一五圓	九七六圓	二二八、七九一圓
大正十五年度	三九	二三〇、二〇二	一、九一八	二三二、一二〇

（ニ）昭和三年度耕作組合交付金額

年度	組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	依頼手及第二種交付金額	交付金額	計
昭和二年度	四二	二七、三一七圓	八六、七二一圓	八三、八八四圓	四、一一七圓	二九、九〇七圓	二、一一七圓	二三四、二一九圓
昭和三年度	四五	三四、五七一	一三、九〇	九九、七二三	六、二七三	一四、七三六	五、二二	二六九、七〇九

（ホ）昭和四年度耕作組合交付金額

組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	計	減額	金額引交付	依頼手及第二種交付金額	交付金額	總計
四四	五七、八一五圓	一二三、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			

備考　依ル交付金額中減額欄ノ金額ハ一般標準ヲ以テ算出スルトキハ交付金額算ニ不足ヲ告グルヲ以テ一般標準ニ

（ヘ）昭和五年度耕作組合交付金額

組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	計	減額	金額引交付	依頼手及第二種交付金額	交付金額	總計
四四	六二、一九七圓	一一三、八八七圓	九二、八二一圓	五、八二一圓	二七三、七二六圓	九、五五七圓	二六四、一六九圓	一五、三七五圓	五一七圓	二八〇、〇六一圓

（ト）昭和六年度耕作組合交付金額

組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	計	減額	金額引交付	依頼手及第二種交付金額	交付金額	總計
四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			

（チ）昭和七年度耕作組合交付金額

組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	計	減額	金額引交付	依頼手及第二種交付金額	交付金額	總計
四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			

（リ）昭和八年度耕作組合交付金額

組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	計	減額	金額引交付	依頼手及第二種交付金額	交付金額	總計
四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			

（ヌ）昭和九年度耕作組合交付金額

組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	計	減額	金額引交付	依頼手及第二種交付金額	交付金額	總計
四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			

一一　自昭和二年度至昭和九年度耕作組合別交付金額調

支局	組合名	昭和二年度	昭和三年度	昭和四年度	昭和五年度	昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	昭和九年度
京城	忠清	一一、六四四	一一、二一六	一二、九四九	一一、五〇九	一一、七九九	一二、六三九	九、四七六	一〇、二八四
	全州	六、五二五	六、〇七三	六、〇三五	七、六八二	七、四七八	六、九四二	六、七〇一	七、八七五
	慶尚	六、五二五	七、三一七	七、〇三五	七、六八二	七、四七八	六、九四二	六、七〇一	七、八七五
	釜山	一、一五七	一、一一七	一、一一七	一、〇〇三	九、八二四	八、八六五	八、五六四	一〇、〇〇二
	慶北	八、一一七	八、七二七	七、七五九	九、七五五	九、七一四	八、九一〇	八、七六六	九、八四四
	大邱	一二、一九〇	一一、三二二	一〇、三六〇	一〇、七七八	九、八二二	八、八六七	八、五六四	一〇、〇〇二
	慶州	一一、六四四	一一、二一六	一二、九四九	一一、五〇九	一一、七九九	一二、六三九	九、四七六	一〇、二八四
平壌	平壌	一一、六四四	一一、二一六	一二、九四九	一一、五〇九	一一、七九九	一二、六三九	九、四七六	一〇、二八四
	鎮南浦	六、五二五	六、〇七三	六、〇三五	七、六八二	七、四七八	六、九四二	六、七〇一	七、八七五
	安州	五、七四七	三、八七七	三、五五六	四、三一七	四、二九七	四、六六五	四、六〇一	五、六七七
	義州	一二、八一一	一一、三一二	一〇、三六〇	一一、三六八	一〇、七七一	一〇、四五七	一〇、五〇〇	一一、〇〇七
	龍川	六、一一七	八、七二七	七、七五九	八、七一四	八、九一〇	八、八六七	八、七六六	九、八四四
	院仁	六、五二五	七、〇九七	六、五九〇	七、四七八	七、四七八	六、九四二	六、七〇一	七、八七五
	州坪	一一、六四四	一一、二一六	一二、九四九	一一、五〇九	一一、七九九	一二、六三九	九、四七六	一〇、二八四

（ヲ）自昭和二年度至昭和九年度耕作組合交付金

年度	組合数	一人交付金額	一面交付金額	交付金額	交付金額	補助金額	同上	計	交付金額	同一依頼第二種第三種依頼	計
昭和二年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和三年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和四年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和五年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和六年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和七年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和八年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			
昭和九年度	四四	五七、八一五圓	一一二、三一三圓	九一、〇二一圓	五、三六八圓	一五、〇〇二圓	一、〇三八圓	二八二、五七圓			

| 支局 | 煙草耕作合名 | 京城 | | |

支局	耕作組合名	昭和二年度	昭和三年度	昭和四年度	昭和五年度	昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	昭和九年度
眞壺	計	五三、一〇一	五〇、九三六	五二、六九五	六、一三〇	六、九一六	七、二五九	七、四〇〇	一〇、四七二
					六一、七二一	五四、〇四九	五三、七四五	五三、八九一	六七、八八一
平壌	谷山	七、〇九一	七、三九三	八、〇一八	九、七三九	八、六一八	七、八〇九	八、六七三	一〇、六二九
	新院				五、九三七	五、九一二	五、七六四	六、一四〇	七、二三八
	載寧	六、四五二	七、八四八	七、九五七	五、二三五	五、七六五	五、五六八	五、九八九	七、一〇一
	信川				九、〇七九	九、一一九	一〇、三八七	九、六四二	一一、二三〇
	成川	九、四〇一	八、八五七	八、七四五	八、〇五五	七、九四五	八、六六三	八、三一〇	九、五四〇
	陽徳	八、二七二	八、一六三	八、二九七	六、六一九	七、〇七六	七、六四二	七、三八七	七、五四二
	孟山	六、三一〇	五、八五六	六、〇八五					
	江東	二、三四九	一、八七一						
	順川	二、四五五	二、一七四	三、二〇七					
	徳川	四、六六九	五、七五二	六、〇八二	六、五七六	六、五三一	七、〇六七	六、七一四	七、八八九
	計	四六、九九九	四七、九一四	四八、三九一	五一、二四〇	五〇、九六六	五二、九〇〇	五二、八五五	六一、一六九
總計		二六九、七九〇	二八〇、〇六一	二八二、五五七	二九一、二六二	二八一、三九七	二八一、三六八	二八一、三九八	三二五、三九一

尙昭和二年度ヨリ昭和九年度ニ至ル八箇年度間ニ於ケル耕作組合交付金ノ經常歳出ニ對スル割合ヲ示セバ左ノ如クニシテ其ノ割合五割二分——五割八分七厘ナリ

自昭和二年度　至昭和九年度　耕作組合經常歳出ニ對スル交付金ノ割合

年度	經常歳出額	交付金額	經常歳出ニ對スル交付金ノ割合
昭和二年度	四五九、四二七圓	二六九、七九〇圓	五八、七割
昭和三年度	五一五、三五四	二八〇、〇六一	五四、三
昭和四年度	五〇八、三一五	二八二、五五七	五五、六
昭和五年度	五〇二、一七四	二九一、二六二	五八、〇
昭和六年度	五〇九、〇七八	二八一、三九八	五五、三
昭和七年度	五〇七、一四五	二八一、三六八	五五、五
昭和八年度	五四〇、六七三	二八一、三九八	五、二〇
昭和九年度	五九四、五六〇	三二五、三九一	五、四七

第五款　豫算

耕作組合設立ノ趣旨ニ鑑ミ耕作組合ノ活動ヲ遺憾ナカラシムルニハ先ヅ第一ニ耕作組合ニ於ケル豫算ヲ適切ニ編成セシムルヲ肝要ト認ムルヲ以テ豫算ノ編成ニ付テハ規程ヲ設ケテ之ニ準據セシメ又豫算ハ支局長ノ承認ヲ受ケテ初メテ成立セシムル等夫々制限ヲ加ヘタリ

第一項　豫算ニ關スル規程

專賣實施當初ニ於ケル耕作組合ノ豫算ハ從來各耕作組合ニ於テ編成シタル例ニ準ジ編成セシメ

タリ從來耕作組合ニ於テハ組合員ノ生產ニ係ル葉煙草ヲ耕作組合倉庫等ニ搬入セシメ之ヲ經メテ煙草製造者等ニ共同販賣シ一定ノ販賣手數料ヲ徵シ之ヲ主要財源トシテ耕作組合ノ豫算ヲ編成シ來リタルガ專賣制度施行ノ結果是等ノ財源ヲ喪フコトトナルヲ以テ本財源ヲ補塡センガ爲諸種ノ費目ヲ以テ之ヲ增徵セントスル向アリト雖專賣創業ニ際シ組合員ノ負擔ヲ增加スルコトハ考慮ヲ要スルヲ以テ極力經費ノ節約及冗員ノ淘汰ヲ行ヒ組合費ノ如キハ一人當平均三十錢ヲ最高限度トスベキ旨大正十年六月特ニ局長ヨリ各道知事及各支局長ニ通牒セリ尙支局長ニ於テ耕作組合豫算ヲ承認セントスルトキハ豫メ本局ニ稟議セシムルコトトシタリ

從來ノ耕作組合豫算ハ其ノ樣式區々ニ涉リ統一ヲ缺キ審査上不便少カラザルト往々豫算ニ事業計畫等ヲ添附セザルモノアリテ其ノ適否ヲ判定スルニ困難ヲ感ズルモノアルヲ以テ大正十二年二月豫算ノ樣式、添附書類等ニ關シ左ノ如ク通牒セリ

大正十二年煙草耕作組合豫算ニ關スル件

（大正十二年二月十六日專事第一二〇號　支局長宛　局長）

煙草耕作組合豫算ヲ承認ノ際ハ豫メ本局ニ稟議スルコトト相成居候處大正十二年度豫算稟議ニ關シテハ左ノ通御了知相成度及通牒候也

記

一　豫算書樣式ハ可成別紙樣式ニ依ラシムルコト

二　豫算書ニハ事業計畫、有給役員職員給料額表、旅費使用明細書ヲ添附スルコト但シ產地整理ニ依リ組合區域減少等ノ爲合併整理ヲ要スル組合アルトキハ之等組合ノ中合併ニ因リ消滅スル組合ニ依リ事業計畫及旅費使用明細表ノ添附ヲ要セス

三　豫算書及關係書類ハ各組合分ヲ取纏メ三月十五日迄ニ提出スルコト

四　耕作資金借入金、建築資金借入金等ハ從來之ヲ豫算ニ揭上セシムルコト

（樣式）

大正十二年度［何］煙草耕作組合歲入歲出豫算

歲入

科目	款	項	目	本年度豫算額	前年度豫算額	比較 增	比較 減	摘要
				圓	圓	圓	圓	
合計								

歲出

科目	款	項	目	本年度豫算額	前年度豫算額	比較 增	比較 減	摘要
				圓	圓	圓	圓	

| | | |

組合豫算ニ關スル件（昭和五年二月六日專事第一一一號　支局長宛）

煙草耕作組合豫算ニ關スル件左ノ如ク通牒シタリ

煙草耕作組合豫算ニ關シテハ昭和五年度分ヨリ左記各項ニ依リ御取扱相成タシ尚從來組合豫算ハ事前ニ於テ本局ノ承認ヲ受クルコトトナリ居リタルヲ事務簡捷ノ爲支局限ニテ承認ヲ與ヘ且ニ事後報告セシムルコトニ改正セラレタル次第ナレバ組合豫算承認ノ際ニハ事業計畫ノ當否、豫算內容ノ適否等愼重ニ審査ノ上承認スルコトトシ組合業務成績擧揚上遺憾ナカラシメンコトヲ期セラレタシ

追テ大正十一年八月二十八日專事第一六二二號、同十二年二月十六日同二十七日及同三月二十八日專事第一二〇號、同年四月六日專事第二四六號、同十三年二月二十一日及同年四月二十一日專事第九八號、同年十月十五日專事第五一二號、同年十一月五日專事第五六一號、同十四年二月三日專事第四三號、同年二月二十日專事第八三號、同年八月四日專事第三二四號、同十五年二月十八日專事第九三號、昭和二年一月十七日專事第二八號、同年三月十八日專事第一四九號、同年四月八日專事第一九二號、同年五月十四日專事第三三四號及昭和五年一月十八日專事第三九號通牒ハ本通牒實施ト同時ニ消滅シタルモノト御了知アリタシ

記

第一　豫算ノ編成

一　曉近組合業務擴張セラレ歲出著シク增加ノ傾向ニ在ルモ經常的歲出ガ經常的歲入ヲ超過スルハ將來組合財政ノ經理ヲ困難ナラシムルコトトナルヲ以テ能フ限リ經常的歲入ヲ以テ經常的歲出ヲ支辨シ得ル樣特ニ留意セシムルコト

二　從來煙草耕作ノ改良發達、犯則防止及專賣事務補助等ノ施設ヲ多カラシムル樣特ニ留意セシムルコト

三　豫算編成ノ際當然豫定シ得ベキ事情ヲ看過スルガ如キコトナキ樣愼重ニ編成セシメ又豫算編成後特殊ノ事情發生セザル限リ屢變更、更正又ハ流用ヲ爲スガ如キコトナカラシムルコト

四　豫算書ハ別紙第一號樣式ニ據リ編成セシムルコト

五　豫算附記事項、計數ニ關スル根基、單價及其ノ他ノ說明等ハ明確且完全ナラシメ誤記又ハ誤算ナキ樣充分審査ヲ爲スコト

六　一圓ニ滿タザル端數金額ニ付テハ歲入ハ切捨歲出ハ切上ゲ計上セシムルコト但シ立替金等ニシテ歲入歲出符合スベキモノハ歲出ヲ切捨計上セシムルコト

七　交付金ノ交付標準ハ前年度實施ノ標準ニ依ルコトトシ其ノ際耕作許可完了セズ從テ人員及面積等不明ノ場合ハ人員ハ前年度ニ於ケル植付檢査實績ニ依ル一人當面積ヲ以テ公示面積ヲ除シ計算シ面積ハ公示面積ヲ又收量ハ公示面對スル見込收量ニ依リ計算スルコト

八　貸付金又ハ立替金ノ如キ回收期限ノ一定シタルモノニシテ當該年度經過後出納閉鎖期迄ニ收入シタルモノハ新年度所屬トセズ當該年度ノ歲入トシテ整理セシムルコト

九　前年度ヨリノ繰越金ヲ相當多額ニ有スル場合ハ其ノ一部ヲ役職員退職慰勞金トシテ積立シムルコト

一〇　組合役員及職員ニ對スル年末賞與ハ組合財政ノ狀態等ニ鑑ミ專賣局員ヨリ幾分割高ナラシムル趣旨ニテ月給額ノ二十割ヨリ二十六割ノ範圍內ニテ計上セシムルコト但シ財政ノ狀態ニ依リ本標準ニ據リ難キ場合ハ財政ノ許ス範圍內ニテ計上セシムルコト

一一　前年度ニ於ケル剩餘金ノ一部又ハ積立金ノ利子ヲ積立金ト爲ス場合ハ直チニ之ヲ積立金ニ振替ルコトナク一旦豫算ニ計上シ然ル後積立金ニ編入スルコトトシ財產目錄中ノ積立金ハ其ノ年度初頭ニ現存スベキモノヲ計上セシムルコト

一二　朝鮮殖產銀行ヨリ借入ルル耕作資金及建築資金等ノ利率ハ特別ノ事情ナキ限當分年八分五厘トシテ取扱コト

一三　前年度豫算額ニ比シ著シキ增減アル科目ニ對シテハ之ガ增減事由及歲入ノ部借入金又ハ回收金ト歲出ノ部貸付金又ハ償還金等ノ內容ニ於テ（金額及日數等）各符合スベキモノニシテ符合セザルモノハ其ノ事由及參考事項ヲ別紙ニ記載添附セシムルコト

一四　豫算書添附書類ノ綴込順序ハ豫算編成科目ノ款項順序ニ豫算書ノ次ニ綴込マシムルコト

一五　豫算書ニハ事業計畫及別紙樣式ニ依リ有給役員及職員表、旅費使用明細表、借入金明細表及財產目錄ヲ添附セシムルコト

ルコト

一六　積立金又ハ借入金ニシテ其ノ年度ノ収支ニ關係ナキモノハ豫算ニ計上セズ財產臺帳等ニ揭載シ明確ナラシムルコト

一七　事業計畫ト豫算ト一致セシムルハ勿論事業計畫ノ記載方簡ニ失シ又ハ抽象的ニシテ組合活動ノ實相ヲ窺知スルコト能ハザルガ如キ又事業計畫ニシテ專賣官署ノ方針ニ反スルガ如キコトナカラシムル樣注意スルコト

一八　評議員會ニ於テ豫算ヲ議決スル際若シ他日承認申請ヲ爲シタル場合ハ之ニ依ル旨ノ議決ヲ附帶セシメ其ノ旨議決月日ヲ豫算書ノ餘白ニ附記セシムルコト

第二　豫算ノ實行

一　豫算編成ノ際緊縮ヲ旨トスルハ勿論ナルモ其ノ實行ニ當リ極力經費ノ節約ヲ圖リ殊ニ事務費、會議費及接待費等ハ出來得ル節約セシムルコト

二　理事及職員ノ出張ニ付テハ特殊ノ事由アル場合ヲ除クノ外ナルベク各種用務ヲ兼行セシムルコトトシ同一時期ニ於テ同一地方ニ屢出張スルガ如キコトナキ樣豫メ適切ナル計畫ヲ樹テ執行セシムルコト

第三　豫算ノ流用、更正及變更

一　同一款內ノ增減ヲ流用トスルコト

二　款相互間ノ增減ニシテ歲入出豫算ニ增減ナキモノヲ更正トスルコト

三　款相互間ノ增減ニシテ歲入出豫算ニ增減アルモノヲ變更トスルコト

第四　豫算ノ承認及報告

一　豫算ニ關シテハ總テ實施前專賣局長ノ承認ヲ受ケシムルコト

二　豫算ノ成立、更正及變更ニ付テハ支局長ニ於テ承認シタル後該豫算書類ニ事業計畫其ノ他ノ附屬書類ノ寫ヲ添附シ直ニ本局ニ報告スルコト

第一號樣式

昭和何年度歲入歲出豫算

歲入

一金　經常部

一金　臨時部

合計金

歲出

一金　經常部

一金　臨時部

合計金

歲入

科目		本年度豫算額	前年度豫算額	比較 增	比較 減	附記
經常部						
組合費						
	一　耕作人員割					見込耕作人員一人ニ付何程
	二　耕作面積割					見込耕作面積何町何段歩中一段歩以下何町何段歩一段歩ニ付何程　何圓何錢 二段歩以下、、、、、、、、、、 三段歩以下、、、、、、、、、、
財產收入						
	一　土地賃貸料					何所所在土地何坪何程ニ付一箇月何程貸付期間何月ヨリ何月迄何箇月間

何煙草耕作組合

科目	本年度豫算額	前年度豫算額	比較増	比較減	附記
二　建物貸貨料	圓	圓	圓	圓	何所所在倉庫又ハ何々何棟何坪貸貨料一坪ニ付一箇月何程貸付期間何月ヨリ何月迄何箇月間
三　交付金					
一　交付金					(一)耕作人員何程ニ對シ何程 (二)耕作面積何程ニ對シ何程 (三)薬莠草敎罰何程ニ對シ何程 (四)敎納補助旅費何程ニ對シ何程 (五)薬煙草種子代何程ニ對シ何程
四　雜收入					
一　手數料					(一)何共同購入何程手數料何程ニ付何程何圓何錢 (二)、、、、、、、、、、、、、、、
二　利子					(一)積立金何程預入期間何月ヨリ何月迄何箇月利率何程 何圓何錢 (二)經費預金毎日有高平均何程利率何程何圓何錢 (三)積立金ヨリ耕作費金ニ貸付タルモノ何程何月何日ヨリ何月何日迄何日間利率何程何圓何錢
三　耕作資金貸付利錢					貸付利子何程（貸付額何程何月何日ヨリ何月何日迄何日間利率何程） 差引利錢何程
四　實行關費					關員何人一人ニ付何程何圓何錢（僞所何程一箇所ニ付何程何圓何錢）
五　雜入					(一)製品販賣盛力ニ依ル寄附金賣上高何程ニ對シ何箇何圓何錢 (二)組合採取ニ係ル種子代何程　何程ニ付何圓何錢
五　繰越金					

一　前年度繰越金				
經常部計				
臨時部				
一　借入金				
一　資土地購入金				
二　資建物建築金				
三　耕作資金				
四　一時借入金				
二　回收金				
一　耕作資金				
二　耕作資金利子				
三　物件賣却代				
一　土地賣却代				
二　建物賣却代				

何所々在畓何程何ノ理由ニ因リ一坪何程ニテ購入ノ爲何銀行ヨリ金額（又ハ一部）借入

何所ニ倉庫又ハ何々木造瓦葺平家何棟何坪何ノ理由ニ因リ建築ノ爲何銀行ヨリ借入建築費一坪ニ付何程

組合員何人ニ貸付ノ爲何銀行ヨリ借入

何ノ爲何銀行ヨリ借入

(一)何銀行ヨリ借入何年何月組合員何人ニ貸付タル分何程
(二)何積立金ヨリ流用何年何月組合員何人ニ貸付タル分何程

何銀行ヨリ借入タル何程ニ對スル何月何日ヨリ何月何日迄何日間利率何程（歳入經常部第四款第三項附記欄ノ借入利子ト同一ノモノヲ記載スルコト）

何所々在畓何程何ノ理由ニ因リ賣却價格何程ニ付何程

何所々在倉庫又ハ何々木造瓦葺平家何棟何坪何ノ理由ニ因リ賣却價格何程ニ付何程

科目		本年度	前年度	比較		附記
款	項	豫算額	豫算額	增	減	
	三　仲仕賃却代	■	■	■	■	(一)何圓何錢 (二)〃〃〃
四　立替金						
	一　立替金					(一)〃何程 (二)〃未決子〃何程 (三)〃何同共〃程 (四)〃繰何種〃一人〃 〃本代入〃 〃二立代〃 〃付葉立〃 〃何何銘〃 〃程圓何〃 何圓何錢
五　雜收入						
	一　過怠金					實行關過怠金何人一人ニ付何程
	二　雜入					(一)〃何々〃訴訟費〃用回收〃何件〃何圓〃何錢
六　繰越立入金						
	一　繰立金繰入					(一)何何繰越立金何何程程中ヨリ何何程程何耕作ノ管理費由金ニ依リ付繰ノ入ル一時流用
七　收還年入度						
	一　組合費					(一)耕作人何何人何圓 (二)耕作面積何何町何段歩何圓何錢
	二　財産收入					(一)土地賃貸料何何圓 (二)建物賃貸料何何圓何錢
	三　立替金					(一)昭和〃年度立替ノ〃何々〃何圓何錢 (二)〃

歲出

歲入合計	臨時部計	何四

科目		本年度	前年度	比較		附記
款	項	豫算額	豫算額	增	減	
一　給與						
經常部		圓	圓	圓	圓	
	一　理事給料					月額何程
	二　書記給料					月人額員何何程人ノ月モ額ノ何何程人ノ何モ圓ノ何人何圓
	三　技手給料					月人額員何何程人ノ月モ額ノ何何程人ノ何モ圓ノ何人何圓
	四　事務員給料					月人額員何何程人ノ月モ額ノ何何程人ノ何モ圓ノ何人何圓
	五　技術員給料					月人額員何何程人ノ月モ額ノ何何程人ノ何モ圓ノ何人何圓
	六　手當					(四三二一)賃錢仟組合員行代議員部何員主人何手人當手年當一當額一何圓一年人程人額年何額額程何何程程圓何圓錢何錢

款	項	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増	比較 減	附記
一　良種改良耕作改成費	一　需要費	七　臨時職員給	■	■	■	■	(一)何人延日数何程何円何銭 (二)何々ノ為メ臨時雇入何人延日数何程何円何銭
		八　職員退職給与金					月額何円何年以上何程ノ勤続ニ対シ何何銭
		九　雑給					(一)何人平均宿ノ我ノ手モ記事 (二)何人直モ手モ何ノ何ノ何人宅 (三)何人料何人何人命料 (四)何人平均宿ノ我ノ手モ記事 (五)何人直モ手モ何ノ何ノ何人宅 (六)何人料何人何人命料 (七)何人平均宿ノ我ノ手モ記事
		一〇　旅費					内訳別紙ノ通
二　事務費							
三　事業費							
	二　何						〃
	一　需要費	(一)郵便通信費 (二)電報通信費 (三)筆墨紙類費 (四)図書印刷費 (五)薬品費 (六)被服費 (七)燃料費 (八)賄材料費 (九)飼料費 (十)諸雑費 (十一)何何銭					〃
一　接待費		組合関係者何人一人ニ付何程					
五　接待費							
四　会議費							
	九　何						〃
	八　場業所種改良保護費	関連ストライキ調停ノ為出張何人何日何程 (一)人夫賃何人何日何程 (二)人夫賃何人何日何程 (三)人夫賃何人何日何程 (四)人夫賃何人何日何程 (五)人夫賃何人何日何程 (六)人夫賃何人何日何程 (七)人夫賃何人何日何程 (八)人夫賃何人何日何程 (九)人夫賃何人何日何程 (十)人夫賃何人何日何程 (十一)人夫賃何人何日何程 (十二)人夫賃何人何日何程 (十三)人夫賃何人何日何程 (十四)人夫賃何人何日何程 (十五)人夫賃何人何日何程 (十六)人夫賃何人何日何程 (十七)人夫賃何人何日何程 (十八)人夫賃何人何日何程 (十九)人夫賃何人何日何程 (二十)人夫賃何人何日何程 (二十一)人夫賃何人何日何程 (二十二)人夫賃何人何日何程 (二十三)人夫賃何人何日何程 (二十四)人夫賃何人何日何程 (二十五)人夫賃何人何日何程 (二十六)人夫賃何人何日何程 (二十七)人夫賃何人何日何程 (二十八)人夫賃何人何日何程 (二十九)人夫賃何人何日何程 (三十)人夫賃何人何日何程 (三十一)人夫賃何人何日何程 (三十二)人夫賃何人何日何程 (三十三)人夫賃何人何日何程 (三十四)人夫賃何人何日何程 (三十五)人夫賃何人何日何程 (三十六)人夫賃何人何日何程 (三十七)人夫賃何人何日何程 (三十八)人夫賃何人何日何程 (三十九)人夫賃何人何日何程 (四十)人夫賃何人何日何程 (四十一)人夫賃何人何日何程 (四十二)人夫賃何人何日何程 (四十三)人夫賃何人何日何程 (四十四)人夫賃何人何日何程 (四十五)人夫賃何人何日何程 (四十六)人夫賃何人何日何程 (四十七)人夫賃何人何日何程 (四十八)人夫賃何人何日何程 (四十九)人夫賃何人何日何程 (五十)人夫賃何人何日何程 (五十一)人夫賃何人何日何程 (五十二)人夫賃何人何日何程 (五十三)人夫賃何人何日何程 (五十四)人夫賃何人何日何程 (五十五)人夫賃何人何日何程 (五十六)人夫賃何人何日何程 (五十七)人夫賃何人何日何程 (五十八)人夫賃何人何日何程 (五十九)人夫賃何人何日何程 (六十)人夫賃何人何日何程 (六十一)人夫賃何人何日何程 (六十二)人夫賃何人何日何程 (六十三)人夫賃何人何日何程 (六十四)人夫賃何人何日何程 (六十五)人夫賃何人何日何程 (六十六)人夫賃何人何日何程 (六十七)人夫賃何人何日何程 (六十八)人夫賃何人何日何程 (六十九)人夫賃何人何日何程 (七十)人夫賃何人何日何程 (七十一)人夫賃何人何日何程 (七十二)人夫賃何人何日何程 (七十三)人夫賃何人何日何程 (七十四)人夫賃何人何日何程 (七十五)人夫賃何人何日何程 (七十六)人夫賃何人何日何程 (七十七)人夫賃何人何日何程 (七十八)人夫賃何人何日何程 (七十九)人夫賃何人何日何程 (八十)人夫賃何人何日何程 (八十一)人夫賃何人何日何程 (八十二)人夫賃何人何日何程 (八十三)人夫賃何人何日何程 (八十四)人夫賃何人何日何程 (八十五)人夫賃何人何日何程 (八十六)人夫賃何人何日何程 (八十七)人夫賃何人何日何程 (八十八)人夫賃何人何日何程 (八十九)人夫賃何人何日何程 (九十)人夫賃何人何日何程 (九十一)人夫賃何人何日何程 (九十二)人夫賃何人何日何程 (九十三)人夫賃何人何日何程 (九十四)人夫賃何人何日何程 (九十五)人夫賃何人何日何程 (九十六)人夫賃何人何日何程 (九十七)人夫賃何人何日何程 (九十八)人夫賃何人何日何程 (九十九)人夫賃何人何日何程 (百)人夫賃何人何日何程
	七　種子採取費	(一)何種子何程代何円何銭 (二)人夫賃何人何日何程 (三)人夫賃何人何日何程					又ハ購入
	六　標本作製費	標本何程一本ニ付何程					
	五　除病虫害防除費	何何程代何円何銭					
	四　試験研究及費	(一)肥料何何程代何円何銭 (二)肥料何何程代何円何銭					
	三　講話会費	何講話会何回一回ニ付何程何円何銭					
	二　品評会費	(一)苗品評会何回一回ニ付何程何円何銭 (二)苗品評会何回一回ニ付何程何円何銭					

一一一五

何ノ爲何所ヘ去ラ何程貸入價格一坪ニ付何程

（一）何所ニ倉庫ヲ何ノ爲ニ何程借入ル何年間ト期限ヲ定メ何ノ爲ニ何程ト約束シ何ノ爲ニ何程ヲ何ノ爲ニ何ノ爲ニ何ノ爲ニ

科目		本年度	前年度	比較	
款	項	豫算額	豫算額	増	減
四　立替拂					
	三　建物買入代	■	■	■	■
	一　種子代立替				
	二　肥料代立替				
	三　標木代立替				
	四　何				
五　雜支出					
	一　雜支出				
六　積立金戻入					
	一　積立金戻入				
七　過年度支出					
	一　過年度支出				

摘要	附記
何年何月購入種子代立替	何ノ爲何所々所倉庫又ハ何木造瓦葺平家何棟何坪買入價格一坪ニ付何程
何年何月購入何肥料代立替	
標木何程一本ニ付何程	
〃〃	
(一)何々訴訟費用何圓何錢 (二)何々ノ爲何々ヘ寄附何圓何錢	
何年何月何積立金ヨリ耕作費金トシテ流用シタル分	
何ヲ何ノ理由ニ依リ前年度ニ於テ支拂ハザリシ爲	

臨時部計	
歳出合計	

（第二號樣式）

有給役員及職員表

（何年何月何日現在）

職名	氏名	給額	就職年月日	現給發令年月日	分擔事務	摘要

備考

一　缺員アルモ補充スベキ見込ノ場合又增員スベキ豫定ノ場合ハ氏名欄ニハ見込ヲ以テ記載シ摘要欄ニ其ノ旨記載スルコト

二　餘暇手當等ヲ支給スルモノハ給額欄ノ下ニ相當欄ヲ設ケ記載スルコト

（第三號樣式）

旅費使用明細表

區分	用務及出張地名	回數	延日數	金額	摘要
理事	何會同ノ爲何地ヘ出張		■	■	

區分	用務及出張地名	回數	延日數	金額 圓 錢	摘要
同	事務打合ノ爲何地ヘ出張				
同	許可申請書取纏ノ爲區域内ニ出張				
同	耕作指導監督ノ爲區域内ニ出張				
同	何				
小計					
書記（何人）	事務打合ノ爲何地ヘ出張				
同（同）	許可申請書取纏ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	犯則檢擧防及何々ニ關シ區域内ニ出張				
同（同）	何				
小計					
技手（何人）	耕作指導ノ爲區域内ニ出張				
何（同）	耕作指導監督ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	何				

小計					
事務員（何人）	請可申請書取纏ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	植付檢査補助ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	收量調査補助ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	何				
小計					
指導員（何人）	耕作指導及何々ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	植付檢査補助ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	收量調査補助ノ爲區域内ニ出張				
同（同）	耕作指導（駐在）		至自何月何月		
同（同）	何				
小計					
植付檢査補助ノ爲 申請書取纏其ノ他許可事務ノ爲					

（第四號樣式）

借入金明細表

借入年月日	償還期限	借入先	借入金用途	借入額	利率	償還年度	還本殘額	還本年賦額	還本定額償	殘額	支利拂期間子	摘要
昭和三、10、二	昭和10、10、1	何何支銀店行	何何支銀店行	何何支銀店行	年八分五厘	昭和三、10、二	昭和10、10、1	昭和三、10、二	昭和10、10、1	昭和三、10、二	昭和三、10、二	本年度借入額
大正三、10、10	昭和八、一、一	何何支銀店行	又ハ何所々在ノ建倉庫或ハ	耕作資金	年八分五厘	大正三、10、10	昭和八、一、一	大正三、10、10	昭和八、一、一	大正三、10、10	大正三、10、10	本年度借入額
計				外、、、、		、、、、	外、、、、	外、、、、	外、、、、	外、、、、		本年度借入額

備考

一　種類欄ニハ土地ニ在リテハ田、畑、宅地、山林、原野、牧場、池沼、鑛泉地、雜種地ノ別ヲ、建物ニ在リテハ家屋、土蔵、納屋、倉庫、工場、發電所、變電所、瓦斯發生所、製造所、事務所、學校、病院、劇場、演藝場、遊技場、娯樂場、寺院、教會堂、神社、祠宇、佛閣、停車場、倉庫、市場、旅館、料理店、飲食店、貸席、下宿屋、長屋、浴場、理髮店、劇場、活動寫眞館、興行場、遊廓、工場、發電所、變電所、瓦斯發生所、製造所、事務所、學校、病院、劇場、演藝場、遊技場、娯樂場、寺院、教會堂、神社、祠宇、佛閣、停車場、倉庫、市場、旅館、料理店、飲食店、貸席、下宿屋、長屋、浴場、理髮店、劇場、活動寫眞館、興行場、遊廓ノ別ヲ、其ノ他ノ物ニ在リテハ其ノ名稱ヲ、什器ニ在リテハ一個又ハ一組ノ價額ガ金壹萬圓以上ナル場合ハ各番號ヲ附スルコト

二　建物ハ構造及名稱ノ異ナル毎ニ、土地ハ所在ノ同一ナル場所ニ同一名稱ノ二棟以上アル場合ハ各番號ヲ附スルコトヲ妨ケナシ

（第五號樣式）

財產目錄

區別	何々	基本金	積立金	什器	建物	土地	摘要
所在	、、、、、				、、、、、	、、、、、	、、、、、
種類	、、、、、			、、、、、	、、、、、	、、、、、	
數量	、、、、、			、、、、、	、、、、、	、、、、、年	
ハ買建入案ノ取時期又				昭和何年	昭和何年何月	大正何年何月	
ハ買入建案ノ取價格又	、、、、、			、、、	、、、	、、、、、圓	
又ハ現在時價	、、、、、	、、、、、	、、、、、	、、、、、	、、、、、	、、、、、圓	
摘要		、、、、、	、、、、、		、、、、、	、、、、、	、、、、、

備考

一　種類欄ニハ土地ニ在リテハ田、畑、宅地、山林、原野、牧場、池沼、鑛泉地、雜種地ノ別ヲ、建物ニ在リテハ家屋、土蔵、納屋、倉庫、工場、發電所、變電所、瓦斯發生所、製造所、事務所、學校、病院、劇場、演藝場、遊技場、娯樂場、寺院、教會堂、神社、祠宇、佛閣、停車場、倉庫、市場、旅館、料理店、飲食店、貸席、下宿屋、長屋、浴場、理髮店、劇場、活動寫眞館、興行場、遊廓ノ別ヲ、其ノ他ノ物ニ在リテハ其ノ名稱ヲ、什器ニ在リテハ一個又ハ一組ノ價額ガ金壹萬圓以上ナル場合ハ各番號ヲ附スルコト

二　建物ハ構造及名稱ノ異ナル毎ニ、土地ハ所在ノ同一ナル場所ニ同一名稱ノ二棟以上アル場合ハ各番號ヲ附スルコトヲ妨ケナシ

二　償還年賦ヘヌル元金ハ當初ノ借入年度借入額定ノモノヲ基礎トシ附記シ合計欄ニハ之ヲ外書スルコト

三　建物中収納場ハ排列場、鑑定場、對照場、更裝場、計算室、控所及便所等ニ區分掲記スルコト

四　財產管理ノ狀況、積立金及基本金ハ其ノ目的別金額ヲ各摘要欄ニ附記スルコト

耕作組合豫算ニ關スル件通牒中歲入ハ圓位未滿ハ之ヲ切捨ツルコトトシタルヲ歲出同樣切上グルコトトシ又交付金ノ交付標準ト爲ルベキ收量ハ公示ニ對スル見込收量ニ依ルコトトシ又新ニ植付檢查及收量調查補助ニ要セシ經費ニ對シテモ交付金ヲ交付スルコトトナリタルニ付前年度ノ實蹟其ノ他ニ依リ適當ニ計上セシメ尙事業計畫ハ審查ノ利便ヲ圖ル爲事業ト技術ニ區分セシメ組合費、交付金、立換金ノ增減又ハ製品販賣盡力ニ依ル寄附金ノ增減ニ基ク既定歲出入ノ增減若ハ職員退職慰勞金ヲ豫備費等ヨリ更正スル場合ニ評議員會ノ議決ヲ省略シ組合長限專行スルヲ得ルノ途ヲ開ク等夫々改正ノ必要アルヲ以テ昭和六年一月曩ノ耕作組合豫算ニ關スル件通牒中改正（昭和六年一月十三日專事第六三號　支局長宛　事業課長）シタリ

煙草耕作組合豫算ニ關スル件通牒中改正

昭和五年二月六日專事第一一一號通牒首題ノ件中左ノ通改正ス爲念右ニ依リ取扱ハレタシ

第一　豫算編成ノ部

第六項　一圓ニ滿タザル端數金額ニ付テハ歲入歲出共之ヲ圓位ニ切上ゲ計上セシムルコト

第七項中「又收量ハ公示ニ對スル見込收量ニ依リ計算スルコト」ヲ「收量ハ公示ニ對スル見込收量ニ依リ又植付檢查、收量調查及收納補助經費ハ前年度ノ實蹟其ノ他ニ依リ適當ニ計算セシムルコト」ニ改ム

第一一項ノ二　基本金又ハ借入金等ヲ以テ建築シタル建物中之ガ戻入又ハ償還未濟ノモノアルトキハ貸貸料收入等ニ鑑ミ每年必ズ相當ノ戻入又ハ償還額ヲ計上セシムルコト

第十五項中「事業計畫」ノ下ニ（事業ニ關スルモノヲ其ノ一トシ技術ニ關スルモノヲ其ノ二トシ區分スルコト）二部及「借入金明細表」ノ下ニ「煙草耕作資金立替金明細表」ヲ加フ

第十八項中「變更ノ上承認アリタル場合ハ之ニ依ル旨」ノ下ニ「及組合費、交付金、立替金ノ增減ニ基ク既定歲出入ノ增減若ハ職員退職慰勞金ヲ豫備費等ヨリ更正スル場合ニ評議員會ノ議決ヲ省略シ組合長限リ專行スルヲ得ル旨」ヲ加フ

第三　豫算ノ流用、更正及變更ノ部

第一項ノ下ニ「流用ノ場合ハ豫算額ヲ增減セズ歲出內譯簿ニ流用增減額及其ノ事由ヲ明記整理スルコト」ヲ加フ

第一號樣式中歲入經常部第四款第五項雜入附記欄ニ「(三)古新聞「何」賣却何程ニ付何程何圓何錢」ヲ加ヘ歲出臨時部第四款ヲ左ノ如ク改ム

四　立替拂		
一　立替拂		
	(一)種子共同購入代立替何程何程ニ付何程何圓何錢（翌年度回收）	
	(二)何共同購入代立替何程何程ニ付何程何圓何錢（年度內回收）	
	(三)標木何本一本ニ付何程何圓何錢	（年度內回收）
	(四)何	（年度內回收）

（第一號樣式ノ二）

昭和何年度歲入歲出豫算變更（又ハ更正以下同ジ）何煙草耕作組合

變更理由

何々（變更ヲ要スルニ至リタル理由ヲ簡明ニ記載スルコト）

歲入

科目	既定豫算額	變更豫算額	比較 增	比較 減	附記
款	圓	圓	圓	圓	
項					

歳出

科目 款	科目 項	既定豫算額	變更豫算額	比較 増	比較 減	比較 附記
		圓	圓	圓	圓	

備考

一　款項目其ノ他第一號樣式ニ準ジ掲記スルコト

二　變更ノ場合ハ歳入歳出合計ヲモ掲記スルコト

（第六號樣式）

煙草耕作費金立替金明細表

貸付タル年度	立替償還年度	立替償還源	本年度初頭現在 人員	本年度初頭現在 金額	本年度回收見込 人員	本年度回收見込 金額	本年度免除見込 人員	本年度免除見込 金額	差引本年度末現在 人員	差引本年度末現在 金額
昭和何年度	昭和何年度	組合經費		圓		圓		圓		圓
昭和何年度	昭和何年度	積立金		圓		圓		圓		圓
計				圓		圓		圓		圓

備考

一　本表ハ回收困難ノ爲組合經費等ヲ以テ立替償還シ未回收ニ屬スルモノ（利子ヲモ含ム）ヲ掲記スルコト

二　一部回收シタルモノノ人員ハ×印ヲ附シ外書スルコト

三　本年度初頭現在ハ前年度分ノ差引本年度末現在ニ符合スベキモノナルモ豫定ノ如ク回收又ハ免除處分ヲ爲サザル爲符合セザル場合ハ其ノ旨附記スルコト

四　本年度免除見込欄ハ立替償還後數年ヲ經過スルモ到底回收ノ見込ナク決議ノ上該債務ヲ免除スベキモノヲ掲記スルコト

豫算ニ添附スベキ事業計畫ノ記載内容不完全ナルモノアルガ故ニ之ヲ具體的ニ簡明ニ記載セシムル必要アルヲ以テ昭和六年二月囊ノ耕作組合豫算ニ關スル件通牒中左ノ如ク改正シタリ

煙草耕作組合豫算ニ關スル件（昭和六年二月二十七日專事第一六三號支局長宛）

昭和五年二月六日專事第一一一號首題ノ件通牒中第一豫算ノ編成ノ部第十七項ヲ左ノ通改正セシニ付御了知アリタシ

第一編　煙草　第十三章　煙草耕作

記

一七　事業計畫ト豫算ト一致セシムルハ勿論事業計畫ニハ實行スベキ事項ハ簡明ニ記載シ之ガ實行方法ヲ具體的（一例許可申請書ノ取纏ニ付テハ何年何月組合事務員何人ヲ各產地ニ出張セシメ總代ト協力シテ之ニ當ラシム等）ニ記載シ組合活動ノ實況ヲ明瞭ナラシメ又事業計畫ニシテ專賣官署ノ方針ニ反スルガ如キコトナカラシムル樣注意スルコト

煙草販賣直營ノ結果耕作者ニ對スル製品ノ配給方ヲ變更スルノ必要生ジ之ニ伴ヒ豫算ノ編成方ヲモ改正スルノ必要生ジタルヲ以テ昭和六年七月曩ノ耕作組合豫算ニ關スル件通牒中左ノ如ク改正シタリ

煙草耕作組合豫算ニ關スル件中改正（昭和六年七月四日專事第三九六號支局長宛　事業課長）

昭和五年二月六日專事第一一一號首題ノ件中別紙ノ通改正セラレタルニ付御了知アリタシ

（別紙）

第一號樣式

歲入經常部第三款交付金第一項交付金附記欄ニ左ノ一項ヲ加フ

（六）製品配給經費ニ對シ何程（借入金利子何程、送料何程、缺損額何程、臨時雇傭員給何程）

同第四款雜收入第五項雜入附記（一）ヲ左ノ如ク改ム

（一）製品配給盡力ニ依ル寄附金耕作者ノ購入高何程ニ對スル五分何程

歲入臨時部第一款借入金第四項一時借入金ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

五、製品購入資金				製品購入ノ爲何銀行ヨリ借入 （耕作者自何月至何月何何個代何圓何錢ノ八割）

同第一款借入金ノ次ニ左ノ一款ヲ加ヘ第二款回收金ヲ第三款回收金トシ以下順次繰下ゲ

二製品代				
	一製品代			（一）收納前配給ノモノ何程 （見込耕作者何人自何月至何月何何個代何圓何錢ノ九割五分） （二）收納後配給ノモノ何程 （見込耕作者何人自何月至何月何何個代何圓何錢ノ九割五分）

歲出經常部第一款給與第六項手當附記欄ニ左ノ一項ヲ加フ

（五）製品配給ニ從事スル總代（何）手當何程（何人一人平均何程）

同第二款事務費第一項需要費附記欄ニ左ノ一項ヲ加フ

（七）製品配給ニ要スル諸用紙代何程

歲出臨時部第一款貸付金ノ次ニ左ノ一款ヲ加ヘ第二款償還金ヲ第三款償還金トシ以下順次繰下ゲ

二製品購入費				
	一製品購入費			（一）煙草小賣人組合ヲ經テ販賣所ニ納付スベキ分何程 （收納前配給ノモノ自何月至何月何何個代何圓何錢ノ九割） （收納後配給ノモノ自何月至何月何何個代何圓何錢ノ九割） （二）煙草小賣人組合ヲ經テ小賣人ニ交付スベキ分何程 （配給額何圓何錢ノ五分）

第三款償還金第五項借入金利子ヲ左ノ如ク改ム

五製品購入資金				何銀行ヨリ借入レタル製品購入資金
六借入金利子				（一）何資金何年何月何銀行ヨリ借入何程ニ對スル分何圓何錢（明細別紙ノ通） （二）、、、、、、、、、、、、、、
七製品購入資金送料				何銀行ヨリ借入レタル製品購入資金何程ノ送料

同第六款雜支出第一項雜支出附記欄ニ左ノ二項ヲ加フ

(三)　何年度製品購入資金回收不能缺損額何人分何圓何錢

(四)　、、、、、、、、、、、、

從來耕作組合豫算ニ關シテハ總テ支局長ノ承認ヲ受ケシムルコトニ規定シタルガ當初ノ成立豫算ニ對シ其ノ後特殊ノ事由發生ノ爲變更又ハ更正ヲ要スル場合又ハ歲入ト歲出ト相關聯スル費目ノ如キハ事務簡捷上之ヲ出張所長ニ專行セシメ其ノ旨報告セシムルヲ得ルコトトスルモ別ニ弊害ナカルベク又新規登載費目發生シ且取扱上ノ便宜ヲ圖ル爲豫算附記欄記載例改正ノ要アリ尙從來財產目錄ニハ專ラ動不動產ニ付各箇々ニ年度初度ニ於ケル現在ヲ揭記セシメタルモ之ヲ土地、建物及什器ノ合計ニ止メ且每年財產價格ノ增減異動ヲ明瞭ナラシムルト共ニ建物及什器ノ價額ニ付テハ使用年數ノ經過ニ伴フ價額ノ遞減割合ヲモ一定シ各組合間區々ニ涉ラザル樣標準ヲ設クル必要アルヲ以テ昭和七年一月曩ノ耕作組合豫算ニ關スル件通牒中左ノ如ク改正シタリ

煙草耕作組合豫算ニ關スル件(昭和七年一月十三日專事第六七號　支局長宛　事業課長)

昭和五年二月六日專事第一一一號通牒首題ノ件中左ノ通改正ニ付爾今右ニ依リ取扱ハレタシ

記

第一　豫算編成ノ部

第七項中交付金ノ交付標準ハ[ノ下ニ別ニ指示シタル場合ノ外]ヲ加フ

第四　豫算ノ承認及報告ノ部

第一項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ左記事項ニ付テハ出張所長ヲシテ承認セシメ直ニ支局長ニ報告セシムルモ妨ゲナキコト

(一)　歲入中立替金、製品販賣盡力ニ依ル寄付金又ハ決算剩餘金處分ニ依ル前年度繰越金ノ增減ニ關係シ歲出中立替拂、製品配給ニ依ル經費、豫備費又ハ積立金增減ノ場合

第二項中[承認シタル後]ヲ創ル

第一號樣式歲出經常部第一款給與中[第二項乃至第五項]ヲ左ノ如ク改メ第六項以下ノ順位ヲ順次繰上グ

二　書記以下職員給料

(一)	書記何人、技手何人、事務員何人、技術員何人	
	計何人	一人平均何程　何程
(二)	增給見込給料總額ノ何分	何程
(三)	書記何人何月增員ノ見込一箇月何程	何程
(四)	、、、、、、	、、

前同第六項雜給中附記欄ニ左ノ一項ヲ加フ

(ハ)　現業事務ニ關シ定時間外勤務ニ對スル勤勉手當何圓

(內　專賣事務補助ノ分何圓　組合自營事務ノ分何圓)

前同第四款會議費第二項會議諸費附記欄ニ左ノ各項ヲ加フ

(三)　總會用筆當代(組合員用)何人分一人ニ付何錢　何圓何錢

(四)　、、、、、、、、、、、、

前同第六款財產管理費第二項諸稅附記欄中[(三)收入印紙代何圓何錢]ヲ創ル

前同第七款雜費中第三項ヲ左ノ如ク改ム

三　雜支出　(一)　何用收入印紙代　何程

(二)　、、、、、、、、、、

第三號樣式旅費使用明細表中合計ノ部用務別ヲ左ノ如ク改ム

一　耕作許可事務關係
二　植付檢查事務關係
三　收量調查事務關係
四　收納事務關係
五　耕作改良指導事務關係
六　組合費其ノ他徵收關係
七　耕作又ハ建築資金及共同購入事務關係
八　犯則豫防（製品配給事務ヲ含ム）及法令周知關係
九　其ノ他

（第五號樣式）

財產目錄

種別	前年度初頭現在 坪數（員數）	前年度初頭現在 價額（金額）	前年度增 坪數（員數）	前年度增 價額（金額）	前年度減 坪數（員數）	前年度減 價額（金額）	差引本年度初頭（現在）額 坪數（員數）	差引本年度初頭（現在）額 平均一坪當價額（金額）	借入金 未償還額	摘要
土地 收納場敷地		圓				圓		錢	圓	增ジタルハ買收セルニ因ル
土地 倉庫敷地										減ジタルハ賣却ニ因ル
土地 事務所敷地										
土地 含宅敷地										
土地 其ノ他										增ジタルハ模樣替ニ因ル
土地 計		圓				圓		錢	圓	
收納場										

種別	前年度初頭現在 坪數（員數）	前年度初頭現在 價額（金額）	前年度增 坪數（員數）	前年度增 價額（金額）	前年度減 坪數（員數）	前年度減 價額（金額）	差引本年度初頭（現在）額 坪數（員數）	差引本年度初頭（現在）額 平均一坪當價額（金額）	借入金 未償還額	摘要
同附屬工作物 倉庫										
建物 事務所										
同附屬工作物 含宅										
計										
什器										
何基金 積立金										
基本金										
何										
合計		（基）		（基）		（基）				減ジタルハ滅失シタルニ因ル 增ジタルハ購入又ハ廢棄處分シタルニ因ル 增ジタルハ決算ノ結果繰入レタルニ因ル 減ジタルハ何々ニ充當シタルニ因ル 增シタルハ建築費ヲ戻入シタルニ因ル

備考

一　同一地番ニ建設シタル收納場及事務所等ノ敷地ニ付テハ建坪及用途等ニ鑑ミ適當ニ其ノ坪數ヲ區分揭記スルコト

二　耕作者控室物置便所及揭示場等ハ收納場又ハ事務所等主タル建物ニ合算揭記スルコト

三　建物附屬工作物ハ門柵塀等ヲ指稱スルモノニシテ若シ同一構內ニ數種ノ建物アル場合ハ主タル建物ノ附屬トシテ揭記スルコト

（前表）

財産保存年限及償還減額表

區分	種類	保存年限	毎年度償還減価額
一　建物 甲	木造瓦葺（非建築的ノ比較的良質ノ木造瓦葺ニ準ズベキモノヲ含ム）	二十年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ二十分ノ一
乙	木造瓦又ハトタン葺（非建築的ノ木造瓦又ハトタン葺ニ準ズベキモノヲ含ム）	十五年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ十五分ノ一
丙	木造トタン又ハ板葺（木造瓦葺ニ準ズベキモノヲ含ム）木造茅葺其ノ他ノ木造建物	八年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ八分ノ一
二　工作物附属物 甲	木造瓦葺ノ土蔵、石造ノ門、塀、橋等ニ準ズベキモノ	二十年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ二十分ノ一
乙	木造瓦又ハトタン葺ノ土蔵、木造門、柵（鉄ヲ含ム）橋等ニ準ズベキモノ	十五年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ十五分ノ一
丙	木造トタン又ハ板葺ノ木造門、木造柵（鉄ヲ含ム）木造橋（同種構造最簡易ノモノ）前各号ニ掲ゲザルモノ	八年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ八分ノ一
三　什器 甲	金庫（其ノ他手提金庫ヲ除ク）ノ外全部金庫ヲ除ク物品（使用ニ堪ヘザルモノヲ含ム）	二十年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ二十分ノ一
乙	電話、電灯、電力、時計、看板、陳列棚、ショーケース、ベンチ、衝立、ストーブ、火鉢、金庫、其ノ他ノ家具、什器類ニ属スルモノ	十年	建設費ヲ同ジ減ジ上ル金額ノ残額ヲ以テ同年ノ下ニ掲ゲル割合ノ十分ノ一
丙	火鉢、喫煙具、灰吹、湯沸、鉄瓶、ランプ、蓄音器、レコード、蚊帳、蚊取線香器、蠅取器、蠅帳、蠅叩、蠅取紙、蠅取リボン、蠅取粉、蠅取水、蠅取リキッド、蠅取香、蠅取蚊遣、蠅取蚊香、蠅取蚊香立、蠅取蚊香皿、蠅取蚊香箱、蠅取蚊香灰、蠅取蚊香灰皿、蠅取蚊香灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入箱、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入箱、蠅取蚊香灰入灰、蠅取蚊香灰入灰皿、蠅取蚊香灰入灰箱、蠅取蚊香灰入、蠅取蚊香灰入皿、蠅取蚊香灰入

耕作組合豫算流用ノ場合歳出内譯簿ノ整理等ニ關スル件

（昭和七年三月三日專賣事一六四號 支局長宛 事業課長）

耕作組合豫算流用ニ關シテハ昭和五年二月六日專事第一一一號煙草耕作組合豫算ニ關スル件通牒第三豫算ノ流用更正及變更ノ部第一項ニ規定セルガ如ク流用ノ事由ニ依リ既定豫算額ヲ增減變更スベカラザルモノナルニ組合中ニハ之ニ反スル取扱ヲ爲ス向モアルニ付留意セシメラレタク尙流用ニ伴フ歳出内譯簿ノ整理及收支決算書ノ作成ニ付テハ左記例ニ依リ取扱ハシメラレタシ

記

一　歳出内譯簿ノ整理例　△印ハ朱書

第何款　第一項　何費

月日	摘要	豫算額	支出額	殘額
月日	何　何某渡	圓 一二〇〇〇	圓	圓 一二〇〇〇
月日	何　何某渡		七〇〇〇	五〇〇〇
月日	何費ヨリ流用		四〇〇〇	一〇〇〇
同日	何　何某渡	三〇〇〇		
何月分計	流用增		四〇〇〇	
月日	豫算更正增	三〇〇〇	一五〇〇〇	
同日	△何費ヘ流用戻	四〇〇〇		
月日	何　何某渡	△一〇〇〇		一〇〇〇
何月分計	△流用戻		九八五	一五
累計		△四〇〇〇	九八五	
		△三〇〇〇		
		一六〇〇〇	一五九八五	

第何款　第二項　何費

月日	摘要	豫算額	支出額	殘額
月日	何　何某流	圓 五〇〇〇	圓	圓
月日	第三項何費ヘ流用		二〇〇〇	三〇〇〇
何月分計	△流用減	△二五〇〇		五〇〇
		△二五〇〇	二〇〇〇	

第何款　第三項　何費

月日	摘要	豫算額	支出額	殘額
月日	何　何某渡	圓 一四〇〇〇	圓	圓
月日	第二項何費ヨリ流用		一四〇〇〇	
同日	何　何某渡	二五〇〇		
何月分計	流用增		二五〇〇	
累計	流用增	二五〇〇	一六五〇〇	
		一四〇〇〇	一六五〇〇	
		二五〇〇		

備考

一　流用減ノ場合ハ摘要欄ニ「何費ニ流用」及豫算額ノ欄ニ其ノ金額ヲ朱記スルコト

二　甲項ヨリ乙項ニ流用後乙項ニ殘額ヲ生ジタル場合ニハ該殘餘額ハ甲項ニ流用戻ヲ爲シ（乙項ニハ實際ノ不足額ノミ流用セルコトトナル）乙項ノ殘額ト爲サザルコト

三　前記乙項ノ流用ニ依ル殘餘額ヲ更ニ丙項ニ流用セムトスル場合ニハ一旦甲項ニ流用戻ヲ爲シ甲項ヨリ更ニ流用ノ取扱ヲ爲スコト

四　甲項ヨリ乙項ニ流用後甲項ニ不足ヲ生ジ他ヨリ流用增額ヲ要スル場合丁項ニ殘餘額アルトキハ乙項ヨリ甲項ニ流用戻ヲ爲シタル後同一金額ヲ丁度ヨリ乙項ニ流用ノ取扱ヲ爲スコト

五　流用後ニ於テ該豫算ニ對シ更正（又ハ變更以下同ジ）ノ必要生ジタル場合ハ併テ先ノ流用增減額ヲモ清算スルコトトシ適當ニ更正スルコト

六　每月月計及累計ヲ附スルコト此ノ場合流用增減額ハ豫算額ト區分合計（流用戻ト流用戻トアリタル場合ハ其ノ差引額）シ摘記スルコト

二　收支決算書作成例

科目		豫算額	決算額	比較 增	比較 減	附記
款	項	圓	圓	圓	圓	
歲出經常部						
一　何	一　何	三五〇〇〇	三四四八五		五一五	
	二　何	一六〇〇〇	一五九八五		一五	
	三　何	五〇〇〇	二〇〇〇		三〇〇〇	（第三項ヘ二五圓流用減少シタルハ何ニ因ル）
	一四〇〇〇	一六五〇〇	二五〇			（第二項ヨリ二五圓流用一增シタルハ何々ニ因ル）
二　〃	〃	〃	〃			
一　〃	〃	〃	〃			

備考　豫算ニ比シ增加シタルモノ及著シク減少シタルモノハ其ノ事由ヲ備考ニ附記スルコト

豫算ニ添附スベキ財產目錄ニ揭グル什器ノ價格低減方法ニ關シ昭和八年四月平壤支局長ヨリノ照會ニ對シ同月專賣事第一三九號ヲ以テ各支局長ニ左ノ如ク通牒シタリ

耕作組合財產遞減價額ニ關スル件（昭和八年四月十四日專賣事第一三九號　支局長宛）

平壤專賣支局長照會首題ノ件左ノ通御了知相成タシ

記

問　昭和七年一月十三日專賣事第六七號通牒第五號樣式財產目錄備考第九號ニ依ル別表財產保存年限及遞減價額表中什器ニ對スル每年度遞減價額ハ前年度末現在價額ノ何分ノ一トアリ建物ニ對スル遞減方法ト相違スル結果保存年限經過後モ尙相當ノ殘存價額ヲ生ズルコトトナルヲ以テ買入價額ノ何分ノ一トスルヲ至當トセズヤ

答　同一品名ノ物品出納ハ概ネ買入時間ノ如何ヲ問ハズ同一口座ニ記載整理ヲ爲ス關係上買入價額ヲ基礎トシテ遞減スルコトトセバ買入時期ノ異ナル每ニ整理ヲ要スルヲ以テ複雜ヲ來シ其ノ頃ニ堪ヘザルベク思惟セラルルヲ以テ政府ノ資本物件整理方ニ準ジ現行通取扱フヲ適當ト認ム

昭和五年二月專事第一一一號耕作組合豫算編成ニ關スル件通牒シ置キタルガ前年度ト同額ノモノノ附記欄記載方、耕作組合役職員退職慰勞金等ノ積立、豫備費ノ計上方、建物建築費ノ借入金償還ヲ要セザルモノ等ノ積立金積立方、事業資金ノ利率ノ記載方、評議員ノ決議ヲ要セザル事項、自然增收ノ整理方、計畫事業ノ變更方、給與ヲ除クノ外科目ノ流用方、小賣人組合ヨリ受クル借入資金利子ノ歲入整理方、旅費使用明細表ノ調製方等ニ關シ左ノ如ク改正ヲ要スルニ至リタルヲ以テ昭和九年一月專事第五八號ヲ以テ右耕作組合豫算ニ關スル件通牒中改正セリ

一　客年二月組合豫算編成ニ關スル注意事項通牒ニ當リ事務簡捷ヲ期スル意味ニ於テ其ノ豫算額ガ前年度ト同額ノモノハ特ニ附記欄ニ算出基礎ノ記載方ヲ省略シ單ニ「前年度踏襲」ト簡記セシムルモ差支ナキ旨通牒シアルニ依リ今回本通牒ノ改正ヲ機トシ之ヲ改正セリ

二　從來相當多額ノ繰越金ヲ有スル場合ハ成ルベク其ノ一部ヲ役職員退職慰勞金トシテ積立シムルコトトナリ居レルガ組合有給役職員ニ對スル退職慰勞金等ハ組合協會ニ於テ支給スルコトトナリタルニ依リ將來經費節約等ノ結果生ジタル繰越金ハ基本財產造成ノ目的ヲ以テ之ヲ適當ニ積立テシム

三　從來豫備費ヲ豫算ニ計上スル場合ニ大體ノ標準ヲ示セルモノナキ爲經常的歲出ニ比シ著シク多額ヲ計上セルモノ又ハ極メテ少額ヲ計上セルモノ等區々ニ渉ルヲ以テ豫メ其ノ標準ヲ示シ置クコトトセリ

四　建物ニシテ全然建築費ノ償還又ハ基本金ニ戻入ヲ要セザルモノハ成ルベク減價銷却トシテ適當ノ額ヲ積立シムルコトトセリ

五　從來耕作組合ニ於ケル各種借入金ハ總テ殖產銀行ヨリ融通ヲ受ケタルガ昭和九年四月組合協會設立ニ伴ヒ協會ヨリモ右資金ノ一部ヲ融通又ハ融通ノ斡旋ヲ爲サシムルコトトナリタル爲其ノ利率ノ據ルベキ所ヲ示スト共ニ從來ハ殖產銀行貸出利率ヲ明記シアリタルガ斯テハ利率改定ノ都度本通牒ヲ改正スルノ不便アルヲ以テ其ノ利率ハ別ニ通牒スル所ニ據ラシムルコトトセリ

六　從來評議員ノ決議ヲ要セズシテ組合長限リ既定豫算ノ變更及更正ヲ專行シ得ルハ組合費、交付金、立替金、製品販賣ノ盡力ニ依ル寄附金ノ增減ニ基ク既定歲出入ノ增減若ハ職員退職慰勞金ヲ豫備費等ヨリ更正セル場合ニ限リアルガ現在各組合ノ豫算ハ財政ノ關係上極メテ切詰タル編成ナルガ故ニ少額ノ增減ニ止マルモノト雖變更又ハ更正ヲ要スルコト少カラザルハ從來ノ實蹟ニ徵シ明ナルガ其ノ都度之ヲ評議員會ニ附議スルハ頗ル煩雜ナルノミナラズ會テ變更及更正豫算原議ニ對シ異議ヲ挾ミタルガ如キ評議員ナシ殊ニ豫算ノ變更及更正ハ組合長ノ申請ニ基キ所轄支局長ニ於テ承認ヲ與フルモノニシテ充分官署ニ於テ監督ヲ爲スモノナルガ故ニ特ニ組合員ノ負擔ヲ增加セズシテ組合事業遂行上必要トスル既定豫算ノ變更及更正ニ限リ組合長ニ於テ之ヲ專行セシメ以テ事務ノ簡捷ヲ圖ルコトトセリ

七　從來既定豫算ニ自然增收アル場合之ヲ機トシテ特ニ豫算ヲ變更シテ使用スルガ如キ傾向アリテ漸次豫算ノ膨脹ヲ來ス弊アルヲ以テ之ニ伴フ當然ノ歲出ナキ限リ自然增收トシテ整理セシメ豫算變更ヲ爲サシムルヲ要セザルコトトセリ

八　從來年度初頭ニ於テ計畫シタル事業ヲ理由ナクシテ荏苒シ中止シ又ハ變更スル向ナシトセザルニ依リ特殊ノ事情發生セザル限リ成ルベク豫算通實行セシムルコトトセリ

九　昭和七年三月組合豫算ノ取扱方ニ關シ京城支局稟議ニ對シ給與各項ヲ除ク既定歲出豫算ノ流用ハ所轄出張所長限リ承認セシメ差支ナキコトニ通牒シアルニ依リ本通牒ノ改正ヲ機トシ之ヲ改正セリ

一〇　煙草耕作者ニ對スル製品配給ニ要スル借入資金ノ利子ニ對シテハ從來政府ヨリ受クルモノト煙草小賣人組合ヨリ受クルモノトアルガ小賣人組合ヨリ受クルモノヲ政府交付金トシテ整理セシムルコトハ妥當ナラズト認メラルルニ依リ斯カル場合ハ雜入トシテ整理セシムルコトトシ又耕作組合協會設立ニ伴ヒ組合ヨリ協會ヘノ醵出金支出科目ヲ新設シ其ノ統一ヲ圖ルコトトセ

リ

一一　旅費使用明細表ハ従來職員別ニ列記セルガ之ヲ用務別トセバ事業計畫ニ對スル實行其ノ他取扱上利便少カラザルベク又従來金額ノ計上ニ付テハ別ニ例示ナカリシ爲恰モ精算書ノ如ク細密ニ記載シ冗繁ニ渉ル嫌アリタルヲ以テ成ルベク之ヲ簡記セシムル樣客年二月通牒シアルニ依リ本通牒ノ改正ヲ機トシ之ヲ改正セリ

右改正通牒左ノ如シ

煙草耕作組合豫算ニ關スル件

（昭和九年一月二十七日專事第五八號　支局長宛　事業課長）

昭和五年二月六日專事第一一一號首題ノ件通牒中左ノ通改正シタルニ付御了知ノ上昭和九年度分ヨリ右ニ依リ御取扱相成タシ

追テ昭和七年三月八日專事第六七號、同月十七日專事第一八四號及昭和八年二月二日專事第四〇號ハ本牒ニ依リ消滅シタル義ト了知アリタシ

第一　豫算編成ノ部

第五號中「明確且完全ナラシメ」ノ下ニ（豫算額前年度ト同額ノモノハ單ニ「前年度踏襲」ト簡記セシムルモ妨ゲナシ）ヲ加フ

第九號中「其ノ一部ヲ役職員退職慰勞金トシテ」ヲ「將來組合財政ノ基礎ヲ鞏固ナラシムル爲基本財産トシテ適當ノ額ヲ」ニ改ム

九ノ二　豫備費ハ成ルベク經常部歳出合計額ヨリ積立金ヲ除キタル金額ノ五分乃至一割ヲ標準トシテ計上セシムルコト

一一ノ三　建物建築費ノ借入金償還又ハ基本金戻入ヲ要セザルモノニ付テハ成ルベク毎年減價銷却トシテ適當ノ額ヲ積立シムルコト

一二　煙草耕作資金、建築資金及製品購入資金等ノ借入利率ハ別ニ通牒スル所ニ依リ計上セシムルコト

第一八號中「組合費、交付金、立替金ノ增減又ハ製品販賣盡力ニ依ル寄附金ノ增減ニ基ク既定歳出入ノ增減若ハ職員退職慰勞金ヲ豫備費等ヨリ更正スル場合ニ」ヲ「組合員ノ負擔ヲ增加セズシテ既定組合事業遂行上必要トスル豫算ノ變更及更正ニ付テハ」ニ改ム

第二　豫算ノ實行ノ部

三　歳入ニ既定豫算額ヲ超エ增收アル場合之ニ伴フ當然ノ歳出ナキ限リ自然增收トシテ整理セシメ之ガ爲特ニ豫算ノ變更ヲ爲サシムルヲ要セザルコト

四　計畫シタル事業ハ特殊ノ事情發生セザル限リ必之ヲ實行セシムルコト

第四　豫算ノ承認及報告ノ部

第一號中ニ左ノ一項ヲ加フ

（二）歳出中經常部第一款給與ヲ除ク科目ノ款内流用

第一號樣式歳入經常部第四款雜收入第五項雜入附記欄ニ左ノ一號ヲ加フ

（四）製品配給經費中製品購入資金借入金利子　何圓何錢（煙草小賣人組合ヨリ受ケ組スベキモノニ限ル）

同第七款ヲ左ノ如ク改メ雜費以下ノ順位ヲ順次繰下ゲ

七	耕作組合協會醵出					
		一	役職員共濟金	前年度理事及職員給料支拂額何程ニ對シ何程	何圓何錢	
		二	建物火災損害補塡基金	倉庫又ハ何、何棟何坪火災損害補塡金額何程ニ對スル何程	何圓何錢	
		三	何	、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		

（第三號樣式）

旅費使用明細表

用務別＼役職員別	理事 延回數	理事 延日數	理事 金額	書記（何人） 延回數	書記（何人） 延日數	書記（何人） 金額	技手（何人） 延回數	技手（何人） 延日數	技手（何人） 金額	事務員（何人） 延回數	事務員（何人） 延日數	事務員（何人） 金額	計 延回數	計 延日數	計 金額
一　許可事務關係			圓			圓			圓			圓			圓
申請書取纏（何人）															
何々（何人）															
計															
二　耕作改良指導事務關係															
耕作指導（何人）															
耕作指導監督（何人）															
指導事務打合何地へ（何人）															
何々															
計															
三　植付檢査事務關係															

檢査補助（何人）															
何々（何人）															
計															
四　收量調査事務關係															
收量調査補助（何人）															
何々（何人）															
計															
五　收納事務關係															
收納補助（何人）															
何々（何人）															
計															
六　組合費其ノ他徴收事務關係															
何々（何人）															
何々（何人）															

用務別＼役職員別	理事			書記（何人）			技手（何人）			事務員（何人）			計		
	延回數	延日數	金額	延回數	延日數	金額	延回數	延日數	金額	延回數	延日數	金額	延回數	延日數	金額
計			圓			圓			圓			圓			圓
七　耕作又ハ建築資金及共同購入事務關係															
耕作資金借入何地ヘ（何人）															
何地ヘ（何人）々															
計															
八　犯則豫防、法令周知事務關係															
何々（何人）															
何々（何人）															
計															
九　其ノ他															
理事會同ノ爲何地ヘ															
一般事務ノ打合ノ爲何地ヘ（何人）															

何々（何人）	計	合計

備考

一　役職員別欄括弧内人員ハ第二號樣式ニ依ル有給員及職員表ノ人員ト符合セシムルコト

二　用務別欄括弧内人員ノ合計ヲ掲記スルコト

三　組合區域外出張ノ場合ハ該出張見込地名ヲモ掲記スルコト（區域内出張ハ出張地名掲記ヲ要セズ）

四　同一出張ニ二用務以上兼行ノ場合ハ主タル一方ニ計上スルコト

五　金額ハ旅費支給規程又ハ從來ノ實績等ニ鑑ミ一日當平均所要額及一回出張ニ要スル車馬賃等ヲ適當ニ見込計上スルコト此ノ場合一日當平均所要額ハ「日」ノ記號ヲ冠記シ延日數欄左傍ニ、一回ノ車馬賃ハ「車」ノ記號ヲ冠記シ延回數欄左傍ニ掲記スルコト

六　月額旅費ヲ支給スル場合ニ在リテハ出張期間ヲ延回數欄ニ、出張月數ヲ延日數欄ニ掲記スルコト

第二項　豫算ノ成立

耕作組合ノ豫算ハ耕作組合理事者ニ於テ其ノ原案ヲ作成シ組合總會ニ附議シ然ル後之ヲ所轄專賣支局長ニ提出シ承認ヲ申請ス支局長ニ於テ右申請ヲ受理シタルトキハ之ヲ本局ニ稟議シ本局ノ承認ヲ得タル後支局長ヨリ之ヲ承認シ初メテ豫算成立スルモノトス

豫算ヲ成立セシムルニハ支局長ノ承認ヲ受クルコトト爲シタル所以ハ元來耕作組合ノ業務ノ大

部分ハ專賣事務ノ補助ニシテ其ノ事業計畫ノ適否ハ直ニ專賣事業ノ成績ニ影響ヲ及スヲ以テ耕作組合業務執行上遺憾ナカラシメンガ爲右ノ如ク承認ヲ受ケシムルコトト爲シタルモノナリ若シ豫算ノ編成方適當ナラザルモノアル場合ハ之ヲ更訂セシメテ承認ヲ與フルハ勿論ナリ尙支局長ニ於テ耕作組合豫算ヲ承認スル場合ニハ本局ニ稟議セシムルコトト爲シタル所以ハ支局ハ往々地方ノ事情ニ制セラレテ大局ヨリノ達觀ヲ閑却スル嫌アリテ動モスレバ本局ノ方針ト齟齬スルガ如キコトナキヲ保セザルヲ以テ此ノ如キ弊害ナカラシメンガ爲ニ外ナラザルナリ

耕作組合豫算ニ對シテハ右ノ如ク取扱來リタルガ斯テハ往々豫算成立ノ時期遲レ事業遂行上ニモ支障ヲ及ス虞アリ一方ニ於テハ右ノ如ク取扱フコト既ニ數年ヲ閱シ支局ニ於ケル取扱モ漸次習熟シ來リ支局長限承認ヲ與ヘシムルモ從前ノ如キ弊害ナシト認ムルニ至リタレバ昭和五年二月耕作組合豫算ニ關スル件改正ノ際共ニ右ノ如ク改正シタルヲ以テ今日ニ於テハ耕作組合豫算ハ支局長ニ於テ耕作組合長ヨリ承認申請ヲ受理シタルトキハ其ノ適否ヲ審査シ差支ナキトキハ直ニ承認ヲ與ヘ之ト同時ニ豫算成立スルコトト爲リタルガ故ニ從前ノ如キ年度開始スルモ豫算ノ成立ヲ見ザルガ如キコトナキニ至レリ

第六款　耕作組合ノ業務

耕作組合業務ノ主ナルモノハ耕作ノ改良、耕作資金ノ融通、耕作用物品ノ共同購入、專賣事務ノ補助及防犯施設等ナリ今是等ノ事項ヲ更ニ項ニ分チテ其ノ概要ヲ述ブベシ

第一項　耕作ノ改良

耕作改良ノ方法トシテ實行シタルハ講話會、品評會ノ開催、苗床ノ設備、管理、施肥、耕耘、乾燥、調理荷造方法等ノ改良及種子ノ採取竝配付等ナルガ左ニ之ヲ細別シテ述ブベシ

一　講話會及品評會ノ開催

適當ノ時期ニ夫々耕作ニ關スル講話會又ハ品評會ヲ開催ス講話者ハ概ネ耕作組合技手ヲシテ之ニ當ラシムルモ時ニ專賣官署ノ技手耕作組合指導員ニ於テ爲スコトアリ講話ノ內容ハ苗床ノ設備及管理、病蟲害ノ豫防及驅除、摘蕊摘芽及其ノ處置、葉煙草ノ乾燥調理、犯則防止其ノ他耕作改良上注意ヲ要スル事項等專ラ耕作ノ改良又ハ犯則ノ防止ヲ目的トス

品評會モ必要ト認ムル適當ノ時期ニ開催シ其ノ種類ハ苗床、立毛、苗床用細末堆肥、本圃用堆肥及生產葉煙草ノ五種トス審査ハ概ネ專賣官署ノ技手ヲ審査長トシテ專ラ耕作組合技手又ハ耕作組合指導員ニ於テ從事ス入選者ニ對シテハ總テ施賞シ施賞品ハ犂、鍬、鎌「ホミ」、「シヨベル」、篩、箕、廣木及時計等トス

各耕作組合ニ於テ右ノ如ク講話會又ハ品評會ヲ開催シ誘掖スル所アル結果一般耕作者ノ耕作ニ關スル競爭心ヲ喚起シ耕作改良上ニ寄與スル所少カラズ

二　苗床ノ設備及管理方法ノ改良

苗床ノ設備及管理方法ニ關スル改善及指導ハ總テ專賣官署ノ指示事項ニ準據ス而シテ耕作組合